

全体版

仕事に関するアンケート調査報告書

－障がい者の就労・定着に関するニーズ－

島根県健康福祉部障がい福祉課

目 次

内 容		ページ
表紙		1
目次		2
調査概要		5
アンケート調査結果		6
1. 年齢・性別・住所・家族		7
①年齢		7
②性別		7
③住所		7
④家族		8
2. 障がいの状況		8
①身体障がい		8
②身体障がいの主な障がい		8
③知的障がい		9
④精神障がい		9
⑤発達障がい		9
⑥難病		10
⑦高次脳機能障がい		10
⑧障がいの状況		10
3. 日中の過ごし方と就労		11
①日中の過ごし方		11
②会社の従業員数		11
③会社の業務(産業分類)		12
④具体的な内容		12
⑤障がい者本人がやりたいと思っている仕事		13
⑥雇用形態		13
⑦勤続年数		14
⑧一日の勤務時間数		14
ア 定時		14
イ 残業含む		14
⑨一週間の所定労働時間		15
⑩賃金の支払形態		15
4. 仮説ニーズの検証		16
(1) 全体		16
①働くことについて		16
ア 重視度		16
イ 満足度		17
ウ 未充足度		18
②生活することについて		19
ア 重視度		19
イ 満足度		20
ウ 未充足度		21
③就労や生活の支援について		22
ア 重視度		22
イ 満足度		23
ウ 未充足度		24
(2) 一般就労している人		25
①働くことについて		25
ア 重視度		25
イ 満足度		26
ウ 未充足度		27
②生活することについて		28
ア 重視度		28
イ 満足度		29
ウ 未充足度		30

目 次

	③就労や生活の支援について	31
	ア 重視度	31
	イ 満足度	32
	ウ 未充足度	33
(3) 一般就労していない人		34
	①働くことについて	34
	ア 重視度	34
	②生活することについて	35
	ア 重視度	35
	③就労や生活の支援について	36
	ア 重視度	36
	イ 満足度	37
	ウ 未充足度	38
(4) 身体障がい者(一般就労している人)		39
	①働くことについて	39
	ア 重視度	39
	イ 満足度	40
	ウ 未充足度	41
	②生活することについて	42
	ア 重視度	42
	イ 満足度	43
	ウ 未充足度	44
	③就労や生活の支援について	45
	ア 重視度	45
	イ 満足度	46
	ウ 未充足度	47
(5) 知的障がい者(一般就労している人)		48
	①働くことについて	48
	ア 重視度	48
	イ 満足度	49
	ウ 未充足度	50
	②生活することについて	51
	ア 重視度	51
	イ 満足度	52
	ウ 未充足度	53
	③就労や生活の支援について	54
	ア 重視度	54
	イ 満足度	55
	ウ 未充足度	56
(6) 精神障がい者(一般就労している人)		57
	①働くことについて	57
	ア 重視度	57
	イ 満足度	58
	ウ 未充足度	59
	②生活することについて	60
	ア 重視度	60
	イ 満足度	61
	ウ 未充足度	62
	③就労や生活の支援について	63
	ア 重視度	63
	イ 満足度	64
	ウ 未充足度	65
(7) 発達障がいとして診断されている人(一般就労している人)		66
	①働くことについて	66
	ア 重視度	66
	イ 満足度	67
	ウ 未充足度	68

目 次

	②生活することについて	69
	ア 重視度	69
	イ 満足度	70
	ウ 未充足度	71
	③就労や生活の支援について	72
	ア 重視度	72
	イ 満足度	73
	ウ 未充足度	74
	(8) 指定難病で指定医療費の支給を受けている人(一般就労している人)	75
	①働くことについて	75
	ア 重視度	75
	イ 満足度	76
	ウ 未充足度	77
	②生活することについて	78
	ア 重視度	78
	イ 満足度	79
	ウ 未充足度	80
	③就労や生活の支援について	81
	ア 重視度	81
	イ 満足度	82
	ウ 未充足度	83
	(9) 高次脳機能障がいとして診断されている人(一般就労している人)	84
	①働くことについて	84
	ア 重視度	84
	イ 満足度	85
	ウ 未充足度	86
	②生活することについて	87
	ア 重視度	87
	イ 満足度	88
	ウ 未充足度	89
	③就労や生活の支援について	90
	ア 重視度	90
	イ 満足度	91
	ウ 未充足度	92
	5. 自由意見(年齢・性別)	93
	6. デプスインタビューで得られた仮説ニーズ(ニーズ構造図)	104
	7. 仕事に関するアンケート調査 調査票	113

☆ 調査概要

1 事業目的

福祉施設からの一般就労・定着を促進させることを目的に、障がい者のニーズ調査を実施する。

2 調査目的

先に実施したデプスインタビューで得られた障がい者の就労・定着に関する仮説ニーズを定量的に検証する。

3 調査方法

仮説ニーズを設問にした5段階の評定尺度法によるアンケート調査を実施する。

4 調査課題

- (1) 年齢・性別・住所・家族
- (2) 障がいの状況
- (3) 日中の過ごし方と就労
- (4) 仮説ニーズの検証
 - ① 働くことについて
 - ② 生活することについて
 - ③ 就労や生活の支援について

5 調査方法

郵送留置きによるアンケート調査

6 調査月日

平成28年10月17日(月)～11月11日(金)

7 調査範囲

島根県内

8 調査対象

島根県在住の障がい者1,880名
有効回答数980名
回収率52.1%

(注)アンケート集計について

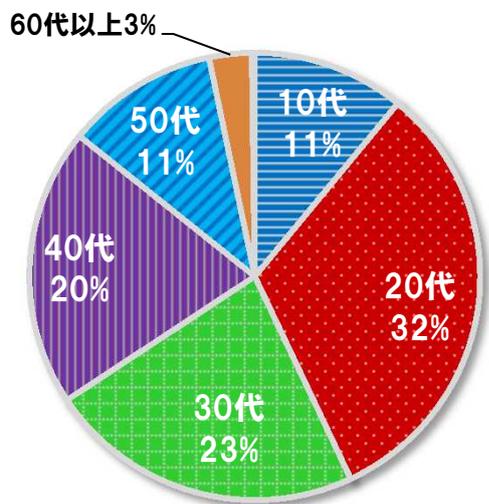
全体版は、無回答を含めずに集計し割合を出している。詳細版のクロス集計は、無回答を含めて割合を出している。

アンケート調査結果

☆ アンケート調査結果

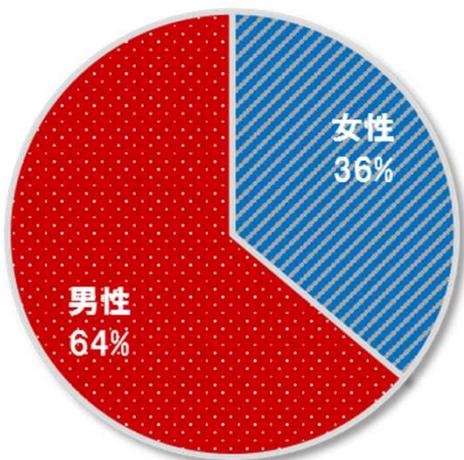
1. 年齢・性別・住所・家族

①年齢(n979 無記入1)



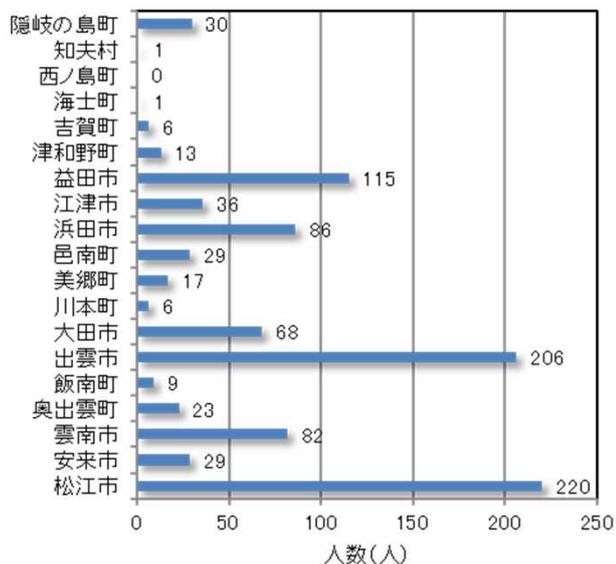
・回答者の年代内訳は、10代11% (107人)、20代32% (314人)、30代23% (222人)、40代20% (197人)、50代11% (107人)、60代以上3% (32人)である。

②性別(n979 未記入1)



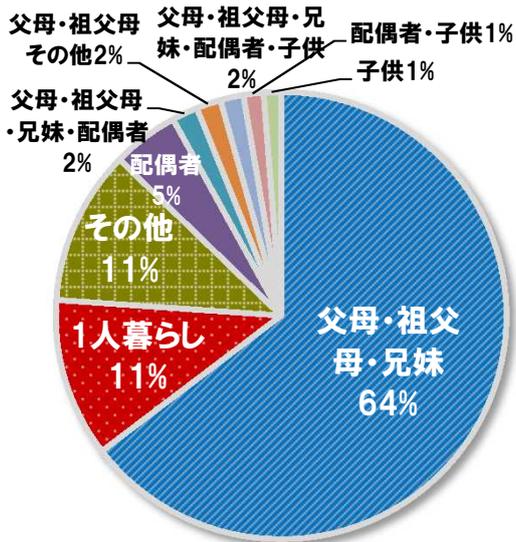
・回答者の性別内訳は、女性36% (354人)、男性64% (625人)である。

③住所(n977 未記入3)



・回答者の住所は、松江市23% (220人)、出雲市21% (206人)、益田市12% (115人)、浜田市9% (86人)、雲南市8% (82人)、大田市7% (68人)などである。

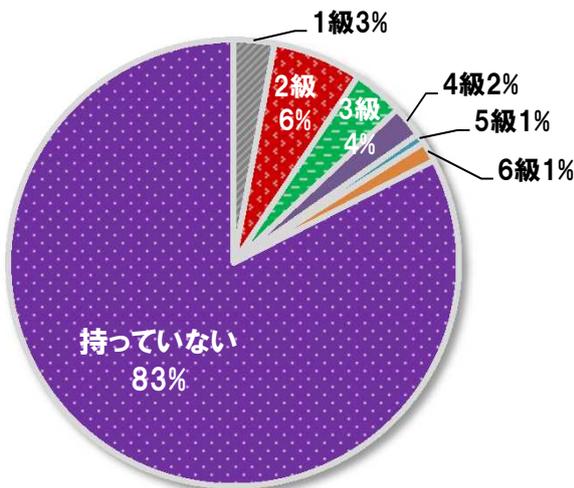
④家族(MA:複数回答 n975 無記入5)



- ・回答者の家族内訳は、父母・祖父母・兄弟 64% (625人)、1人暮らし11% (111人)、その他 11% (108人)、配偶者5% (46人) などである。
- ・親や兄弟と同居している人が多い。

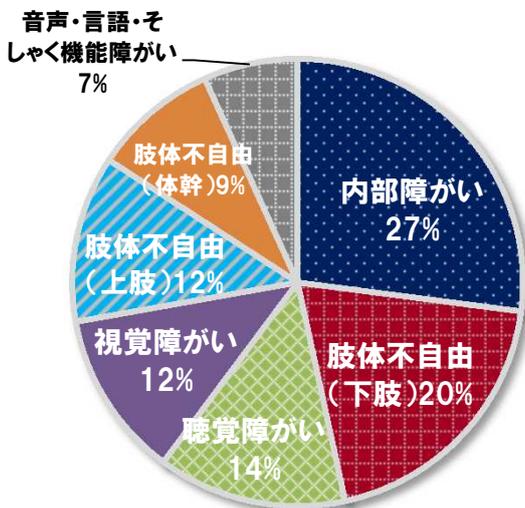
2. 障がいの状況

①身体障がい(n959 無記入21)



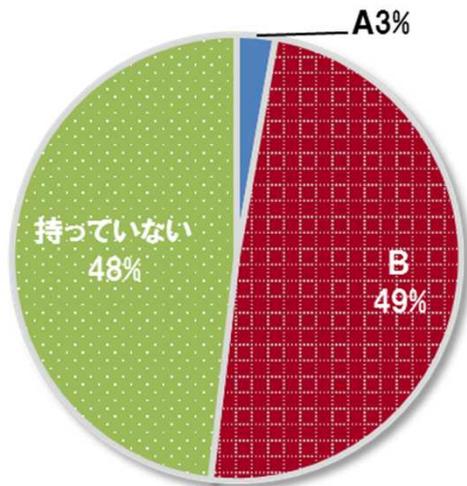
- ・身体障がい者手帳を持っている人は、1級3% (28人)、2級6% (61人)、3級4% (35人)、4級 2% (22人) 5級1% (7人)、6級1% (14人) である。
- ・回答者のうち、身体障がい者手帳を持っていた人は全体の17% (167人) であった。

②身体障がいの主な障がい(n133 無記入34)



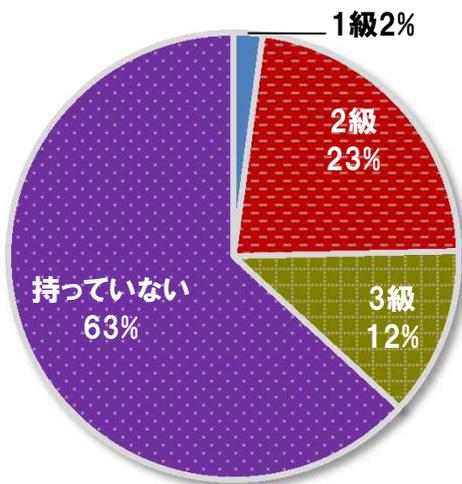
- ・身体障がい者の障がい内訳は、内部障がい が 27% (36人) で最も多く、次いで肢体不自由(下 肢)20% (26人)、聴覚障がい14% (18人)、視覚 障がい12% (16人)、肢体不自由(上肢)12% (16人)、肢体不自由(体幹)9% (12人)、音声・ 言語・そしゃく機能障がい7% (9人) であった。

③知的障がい(n970 無記入10)



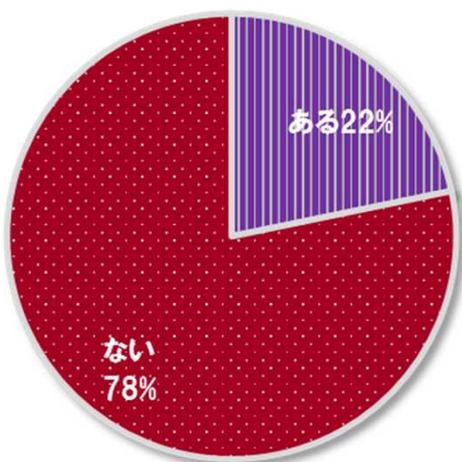
- ・療育手帳を持っている人は、Aが3% (27人)、Bが49% (476人)である。
- ・療育手帳を持っていた人は、全体の52% (503人)であった。

④精神障がい(n966 無記入14)



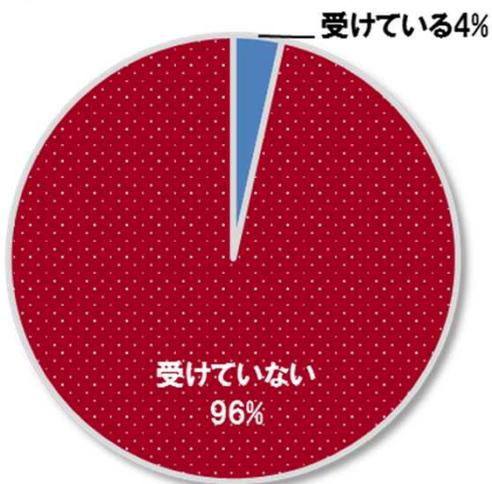
- ・精神障害者福祉手帳を持っている人は、1級2% (20人)、2級23% (218人)、3級12% (118人)である。
- ・回答者のうち、37% (356人)が精神障害者福祉手帳を持っていた。

⑤発達障がい(n943 無記入37)



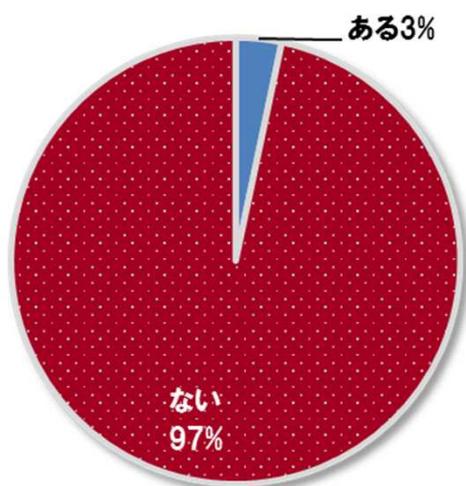
- ・発達障がいとして診断されている人は、全体の22% (205人)である。

⑥難病(n940 無記入40)



・指定難病で指定医療費の支給を受けている人は、全体の4%(33人)である。

⑦高次脳機能障がい(n942 無記入38)



・高次脳機能障がいとして診断されている人は、3%(31人)である。

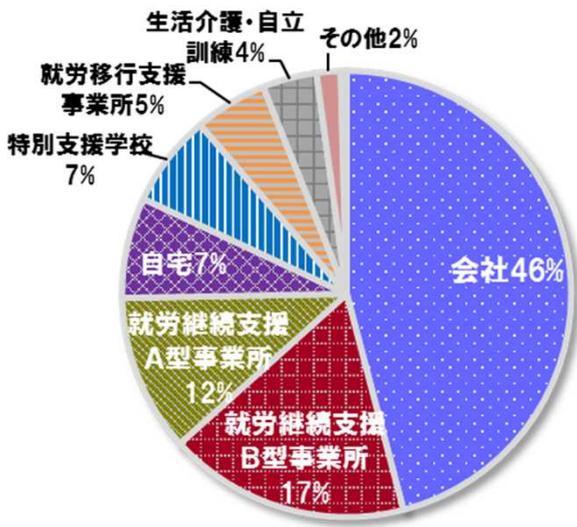
⑧障がいの状況(MA:複数回答)

		人数(人)	割合①(%)	割合②(%)
身体	1級	28	17	2
	2級	61	37	5
	3級	35	21	3
	4級	22	13	2
	5級	7	4	1
	6級	14	8	1
	計	167	100	13
知的	A	27	5	2
	B	476	95	37
	計	503	100	39
精神	1級	20	6	2
	2級	218	61	17
	3級	118	33	9
	計	356	100	27
発達	205		16	
難病	33		3	
高次脳機能	31		2	
合計	1295		100	

・障がいの状況は、身体13%(167人)、知的39%(503人)、精神27%(356人)、発達16%(205人)、難病3%(33人)、高次脳機能2%(31人)であった。

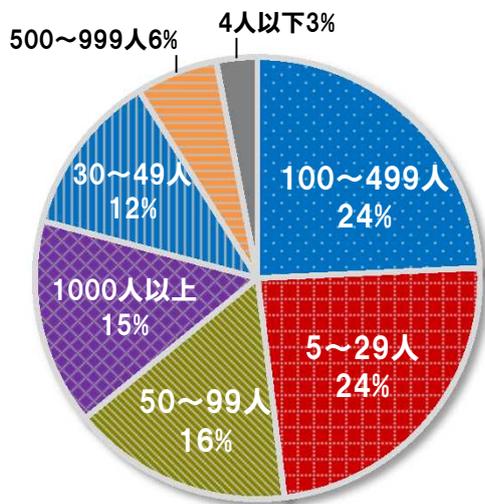
3. 日中の過ごし方と就労

①日中の過ごし方(n973 無記入7)



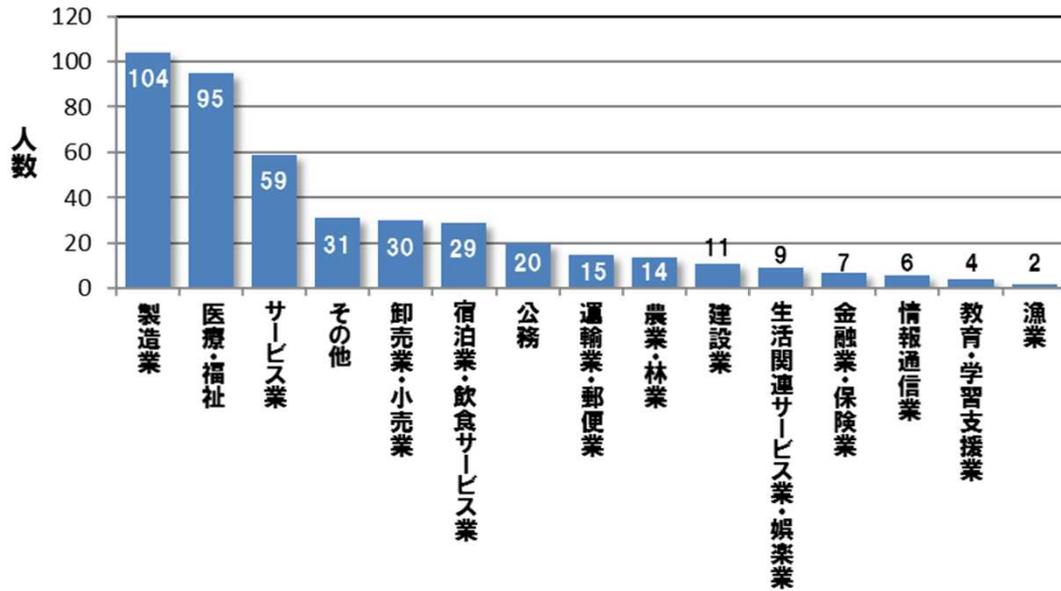
- 日中の過ごし方は、会社に勤めている人46% (447人)が最も多い。
- 次いで就労継続支援B型事業所17% (169人)、同A型事業所12% (111人)である。

②会社の従業員数(n436 無記入11)



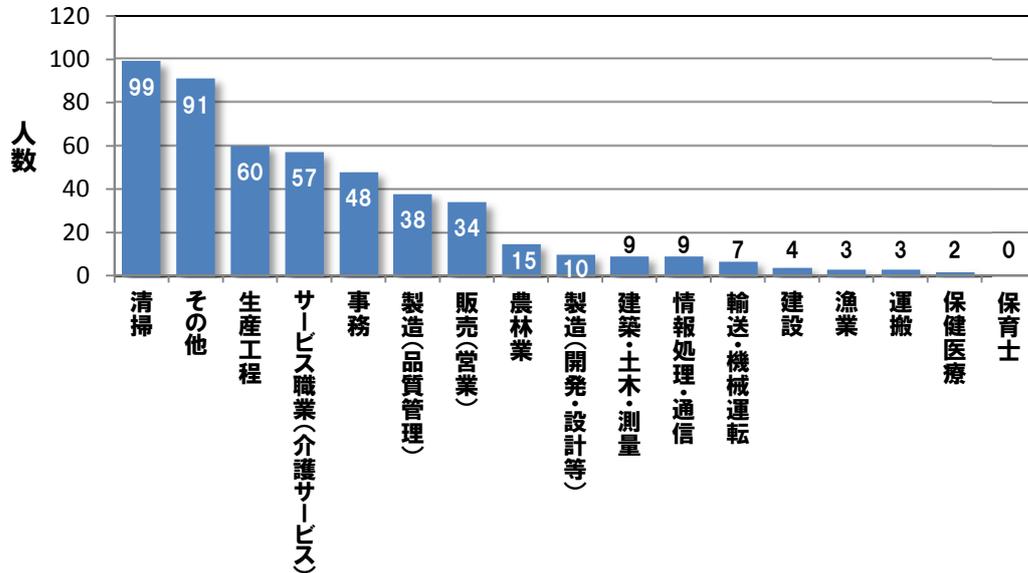
- 会社に勤めている障がい者の従業員数をみると、100~499人24% (106人)と5~29人24% (103人)が最も多い。
- 従業員50人以下の会社は、全体の39% (168人)を占めている。
- 従業員500人以上の会社は、全体の21% (92人)である。
- 従業員4人以下の会社は、全体の3% (13人)である。

③会社の業務(産業分類)(n436 無記入11)



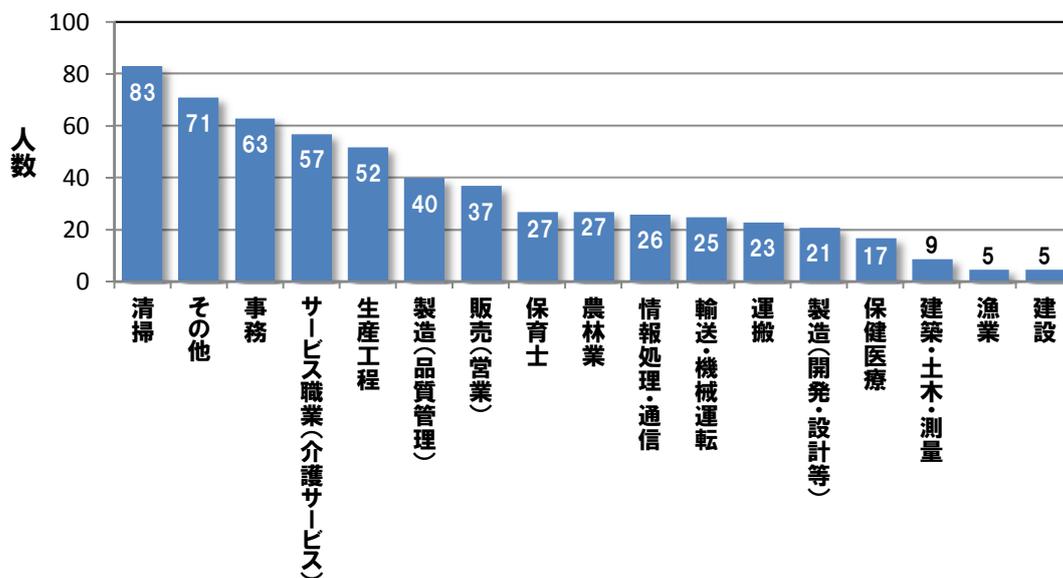
- ・障がい者が働いている会社の業務は、製造業24%(104人)、医療・福祉22%(95人)、サービス業14%(59人)などが多い。
- ・その他は、軽作業、事務、補助、助手など。

④具体的な内容(MA n489)



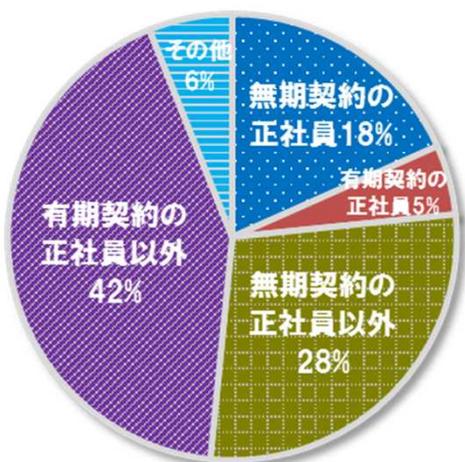
- ・会社の具体的な仕事の内容は、清掃20%(99人)、その他19%(91人)、生産工程12%(60人)、サービス職業(介護サービス)12%(57人)、事務10%(48人)が多い。
- ・その他は、調理・厨房作業、クリーニング、作業補助、雑業、分別、品出し、仕分け、接客など。

⑤障がい者本人がやりたいと思っている仕事(MA n588)



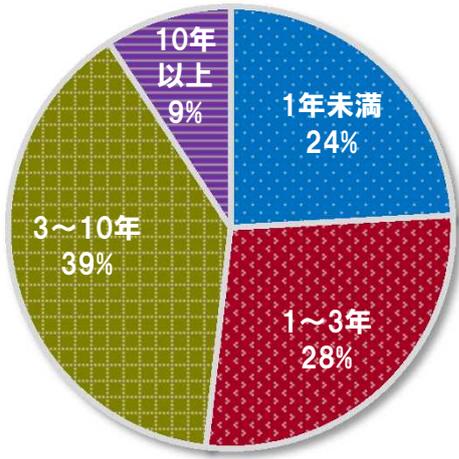
- ・やりたい仕事内容は、現在と同様に清掃14% (83人)、その他12% (71人)、事務11% (63人)、サービス職業(介護サービス)10% (57人)、生産工程9% (52人)が多い。
- ・④の具体的な内容では少ない保育士、運搬、輸送・機械運搬、情報処理・通信、事務などを希望する人が多い。
- ・その他は、漫画家、牧場、調理、自動車関係、パソコン仕事、芸術家、お店経営など。

⑥雇用形態(n414 無記入33)



- ・雇用形態は、有期契約の正社員以外42% (176人)が最も多く、次いで無期契約の正社員以外28% (117人)である。
- ・正社員は、全体の23% (97人)である。

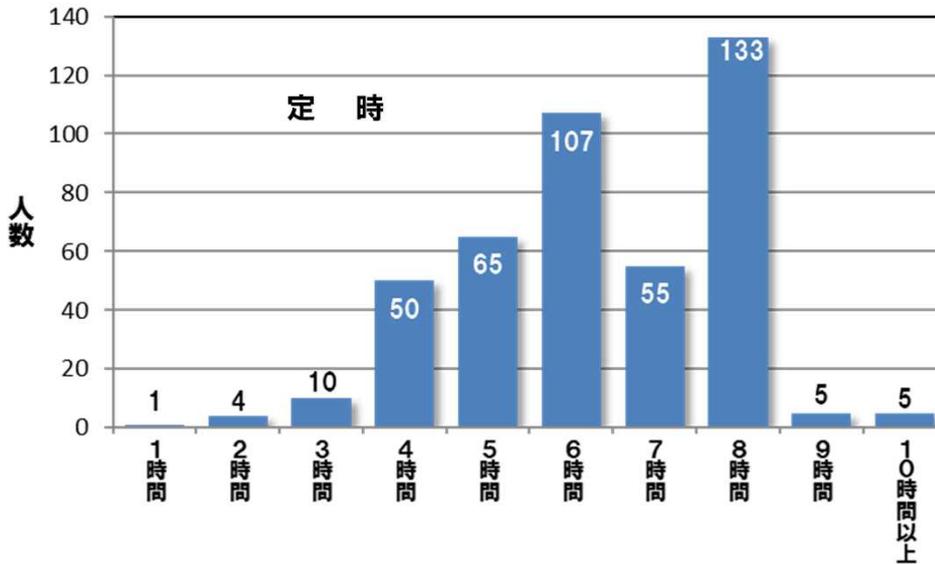
⑦勤続年数(n423 無記入24)



- ・勤続年数は、1年未満24% (102人)、1~3年28% (117人)を合わせた3年未満が全体の52%を占めている。
- ・3~10年39% (165人)が最も多い。
- ・10年以上は、9% (39人)である。

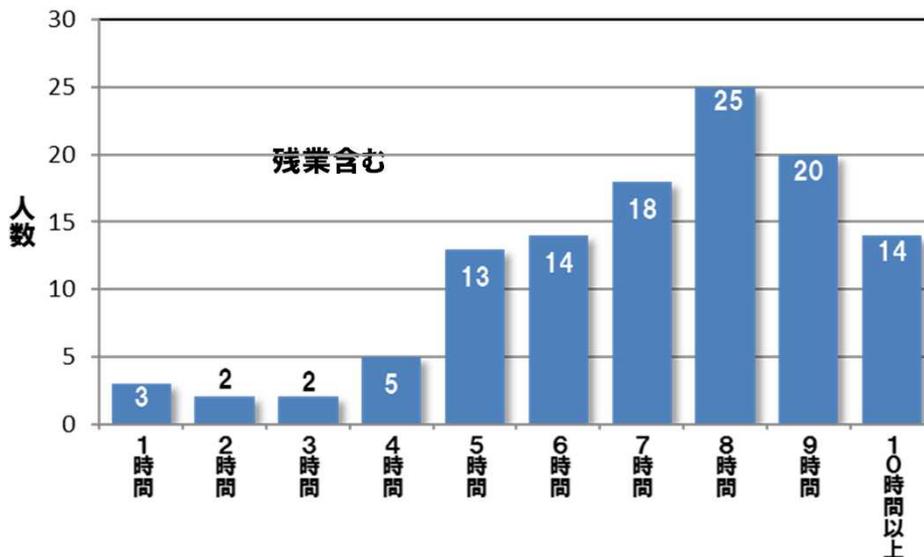
⑧一日の勤務時間数

ア 定時(n435 無記入12)



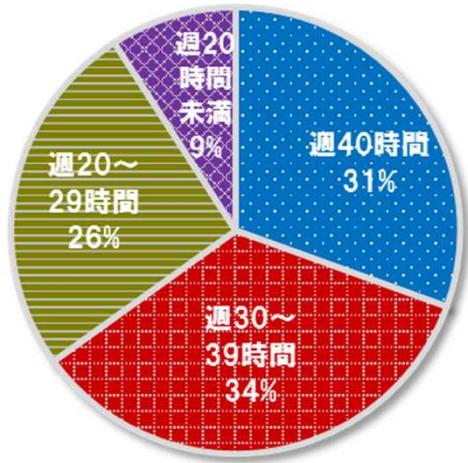
- ・一日の勤務時間は、8時間31% (133人)が最も多く、次いで6時間25% (107人)であった。

イ 残業含む(n116 無記入0)



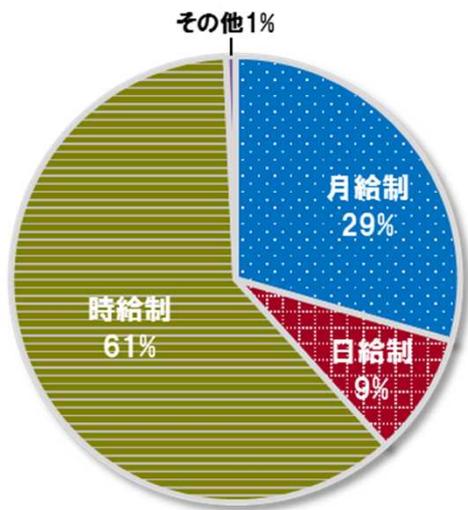
- ・残業を含む一日の勤務時間は8時間を超える人が全体の29% (34人)であった。

⑨一週間の所定労働時間(n428 無記入19)



・一週間の所定労働時間は、週30～39時間34% (148人)が最も多い。次いで、週40時間、週20～29時間の順である。

⑩賃金の支払形態(n437 無記入10)



・賃金の支払形態は、時給制61% (267人)が最も多い。
・月給制は全体の29% (128人)である。

4. 仮説ニーズの検証

(1) 全体

① 働くことについて

ア. 重視度

注: 重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

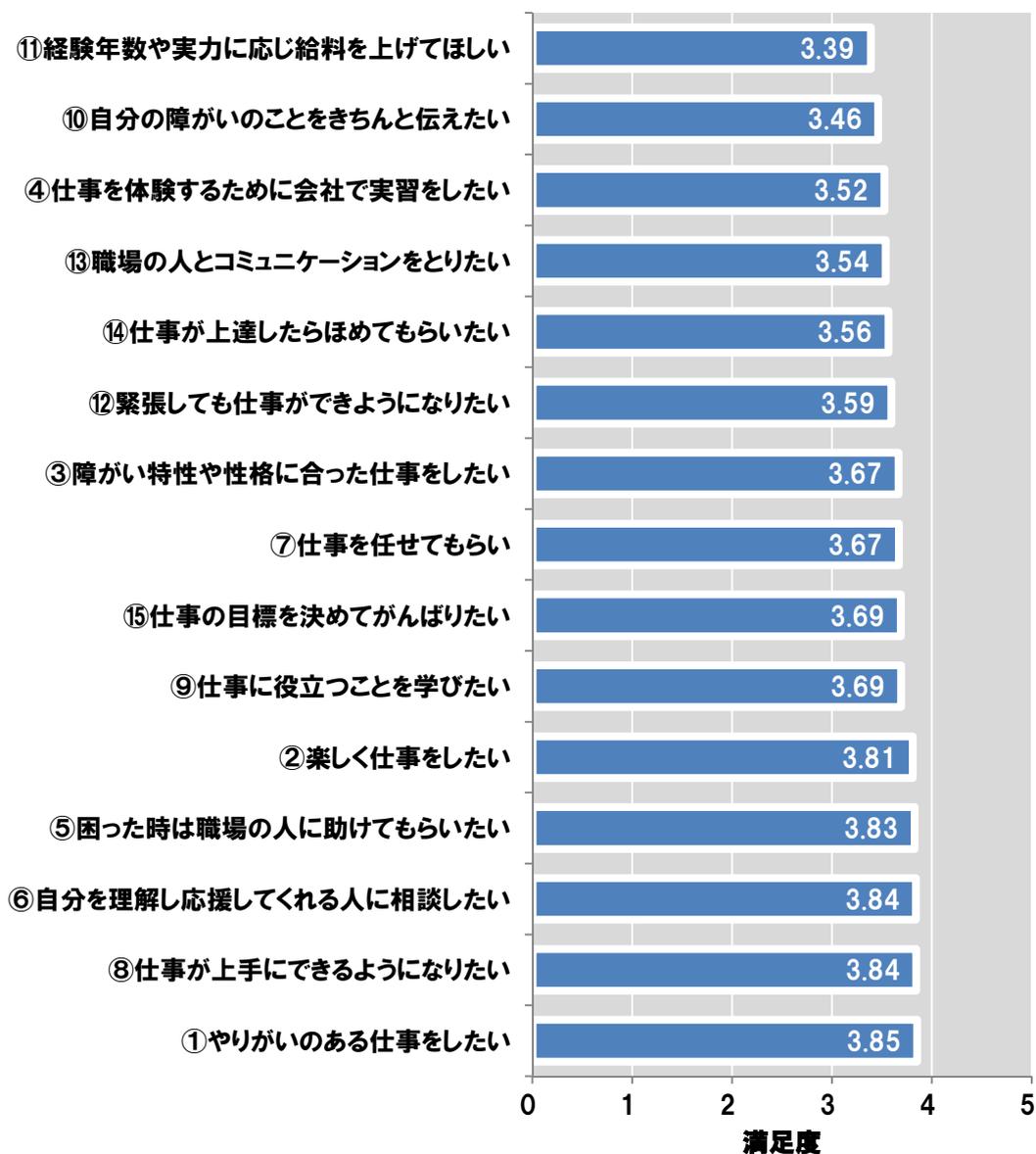


・重視度が強いのは、「仕事が上手にできるようになりたい」4.43、「楽しく仕事をしたい」4.42、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.37である。
・他の項目も「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.28、「やりがいのある仕事をしたい」4.28、「仕事に役立つことを学びたい」4.24、「緊張しても仕事ができるようになりたい」4.21、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」4.20、「仕事の目標を決めて頑張りたい」4.17は重視度がやや強いことがわかった。

①働くことについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

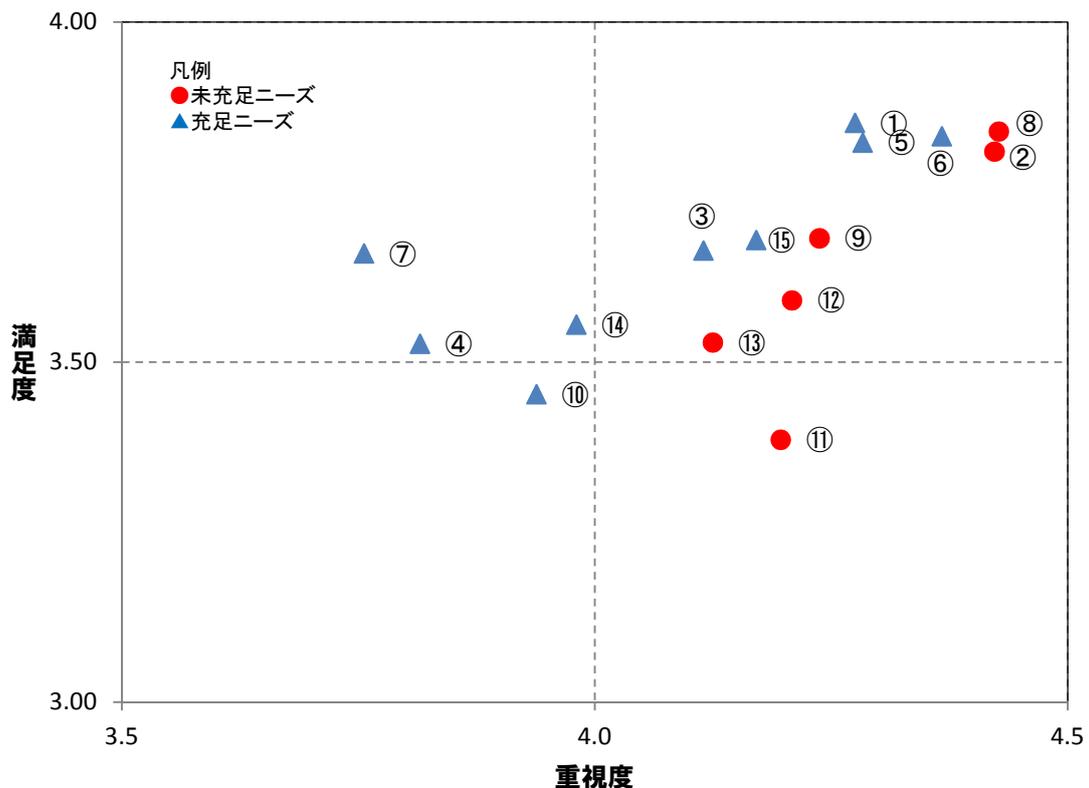


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「やりがいのある仕事をしたい」3.85、「仕事が上手にできるようになりたい」3.84、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」3.84、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」3.83、「楽しく仕事をしたい」3.81であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」3.39、「自分の障がいのことをきちんと伝えたい」3.46、「仕事を体験するために会社で実習をしたい」3.52、「職場の人とコミュニケーションを図りたい」3.54であった。

①働くことについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ 経験年数や実力に応じ給料を上げてほしい	⑫ 緊張しても仕事ができるようになりたい	② 楽しく仕事をしたい	⑬ 職場の人とコミュニケーションをとりたい	⑧ 仕事が上手にできるようになりたい	⑨ 仕事に役立つことを学びたい	⑥ 自分を理解し応援してくれる人に相談したい	⑮ 仕事の目標を決めてがんばりたい	⑩ 自分の障がいのことをきちんと伝えたい	⑤ 困った時は職場の人に助けてもらいたい	③ 障がい特性や性格に合った仕事をしたい	⑭ 仕事の上達したらほめてもらいたい	① やりがいのある仕事をしたい	④ 仕事を体験するために会社で実習をしたい	⑦ 仕事を任せてもらいたい
①重視度	4.20	4.21	4.42	4.13	4.43	4.24	4.37	4.17	3.94	4.28	4.11	3.98	4.28	3.82	3.76
②満足度	3.39	3.59	3.81	3.53	3.84	3.68	3.83	3.68	3.45	3.82	3.66	3.55	3.85	3.53	3.66
①-②未充足度	0.81	0.62	0.61	0.60	0.59	0.56	0.54	0.49	0.49	0.46	0.45	0.43	0.42	0.29	0.10

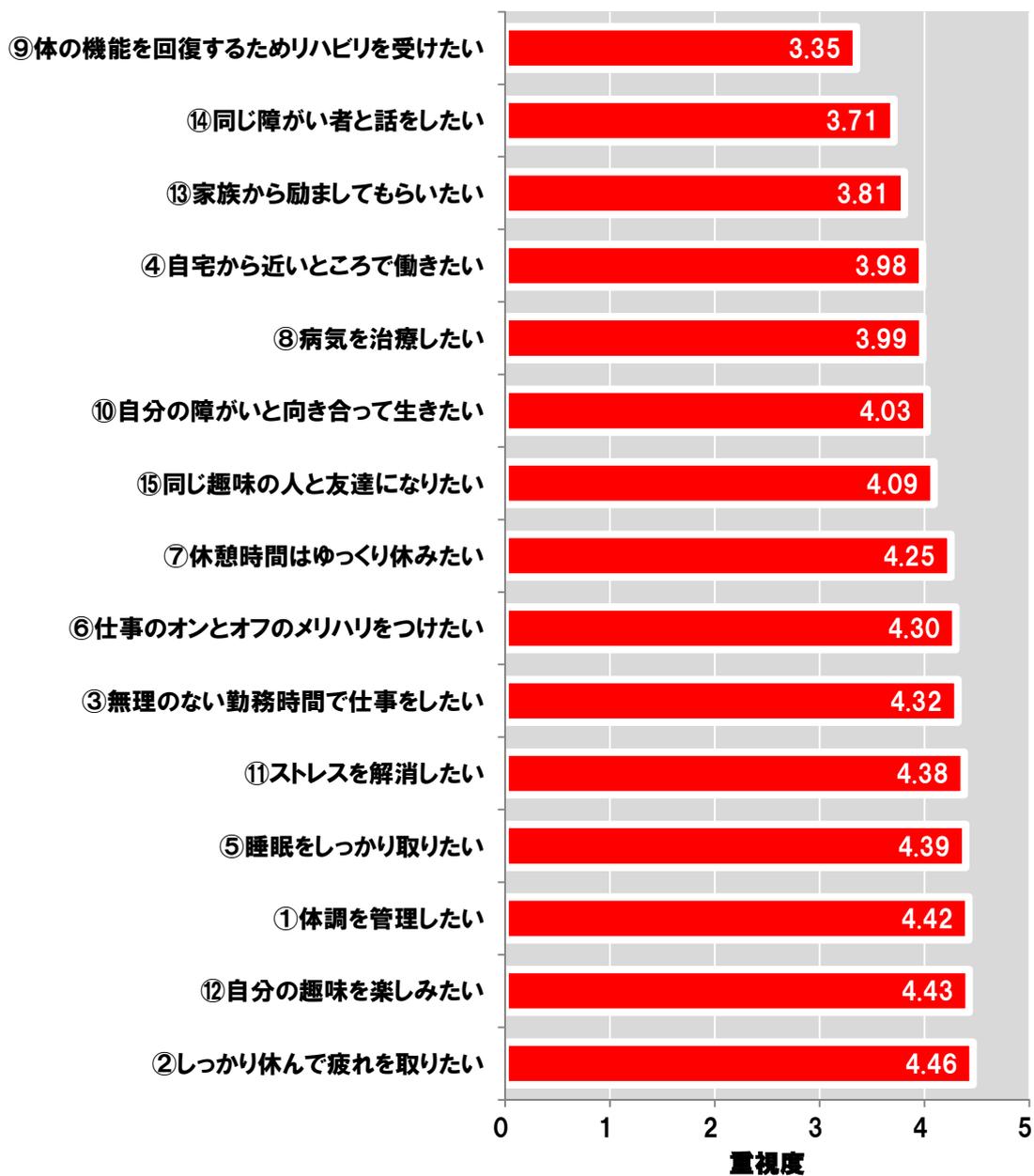


・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」0.81、「緊張しても仕事ができるようになりたい」0.62、「楽しく仕事をしたい」0.61、「職場の人とコミュニケーションをとりたい」0.60、「仕事が上手にできるようになりたい」0.59、「仕事に役立つことを学びたい」0.56であった。

②生活することについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



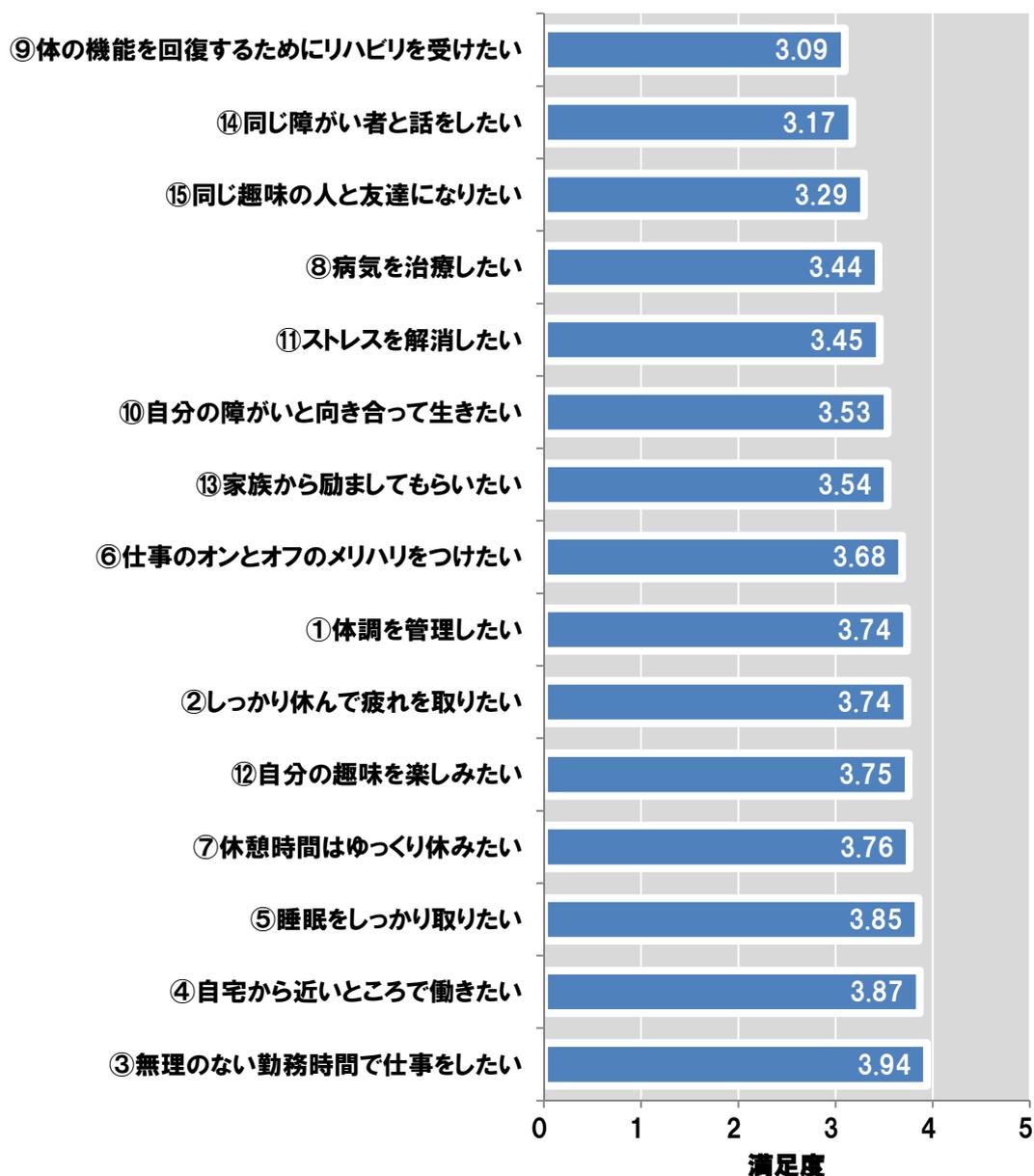
・重視度が強いのは、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.46、「自分の趣味を楽しみたい」4.43、「体調を管理したい」4.42、「睡眠をしっかり取りたい」4.39、「ストレスを解消したい」4.38である。

・他の項目も「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.32、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」4.30、「休憩時間はゆっくり休みたい」4.25が強いニーズであることがわかった。

②生活することについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない



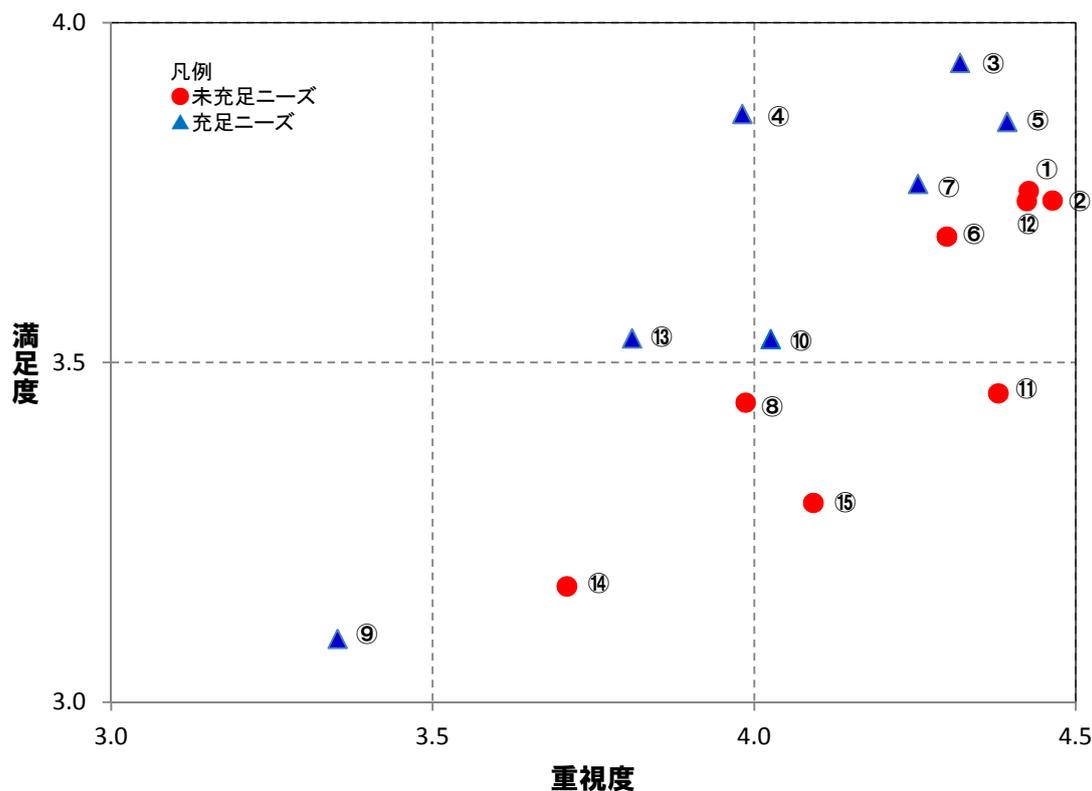
- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」3.94、「自宅から近いところで働きたい」3.87、「睡眠をしっかり取りたい」3.85であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「体の機能を回復するためにリハビリを受けたい」3.09、「同じ障がい者と話をしたい」3.17、「同じ趣味の人と友達になりたい」3.29であった。

②生活することについて

ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ ストレスを解消したい	⑮ 同じ趣味の人と友達になりたい	② しっかり休んで疲れを取りたい	① 体調を管理したい	⑫ 自分の趣味を楽しみたい	⑥ 仕事のオンとオフのメリハリをつけたい	⑧ 病気を治療したい	⑭ 同じ障がい者と話をしたい	⑤ 睡眠をしっかり取りたい	⑩ 自分の障がいと向き合って生きたい	⑦ 休憩時間はゆっくり休みたい	③ 無理のない勤務時間で仕事をしたい	⑬ 家族から励ましてもらいたい	⑨ 体の機能を回復するためリハビリを受けたい	④ 自宅から近いところで働きたい
①重視度	4.38	4.09	4.46	4.42	4.43	4.30	3.99	3.71	4.39	4.03	4.25	4.32	3.81	3.35	3.98
②満足度	3.45	3.29	3.75	3.74	3.76	3.68	3.44	3.16	3.87	3.53	3.76	3.95	3.54	3.10	3.86
①-②未充足度	0.92	0.81	0.72	0.68	0.67	0.62	0.55	0.55	0.53	0.49	0.49	0.37	0.27	0.26	0.12

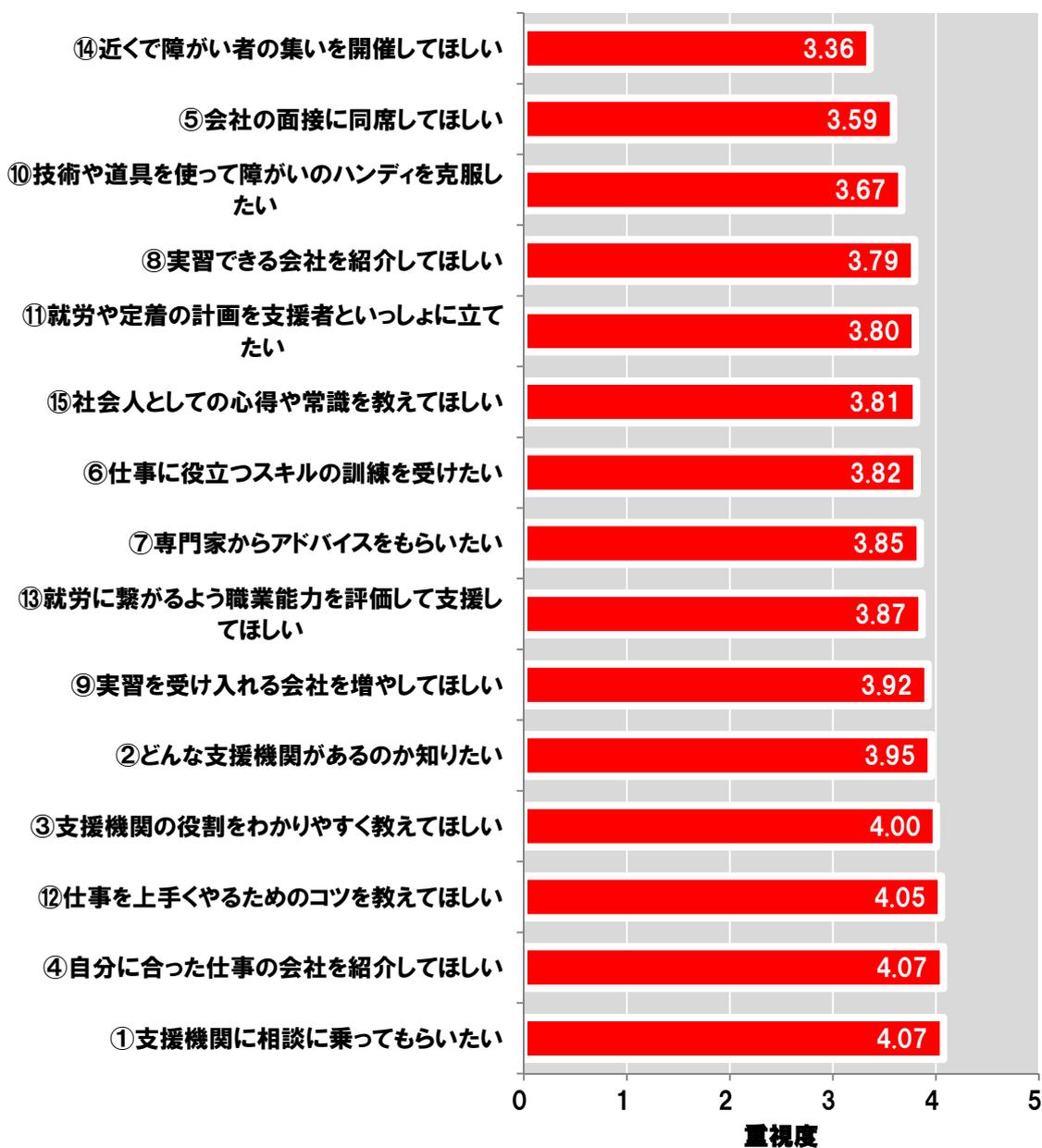


重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「ストレスを解消したい」0.92、「同じ趣味の人と友達になりたい」0.81、「しっかり休んで疲れを取りたい」0.72、「体調を管理したい」0.68、「自分の趣味を楽しみたい」0.67、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」0.62、「病気を治療したい」0.55、「同じ障がい者と話をしたい」0.55であった。

③就労や生活の支援について

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

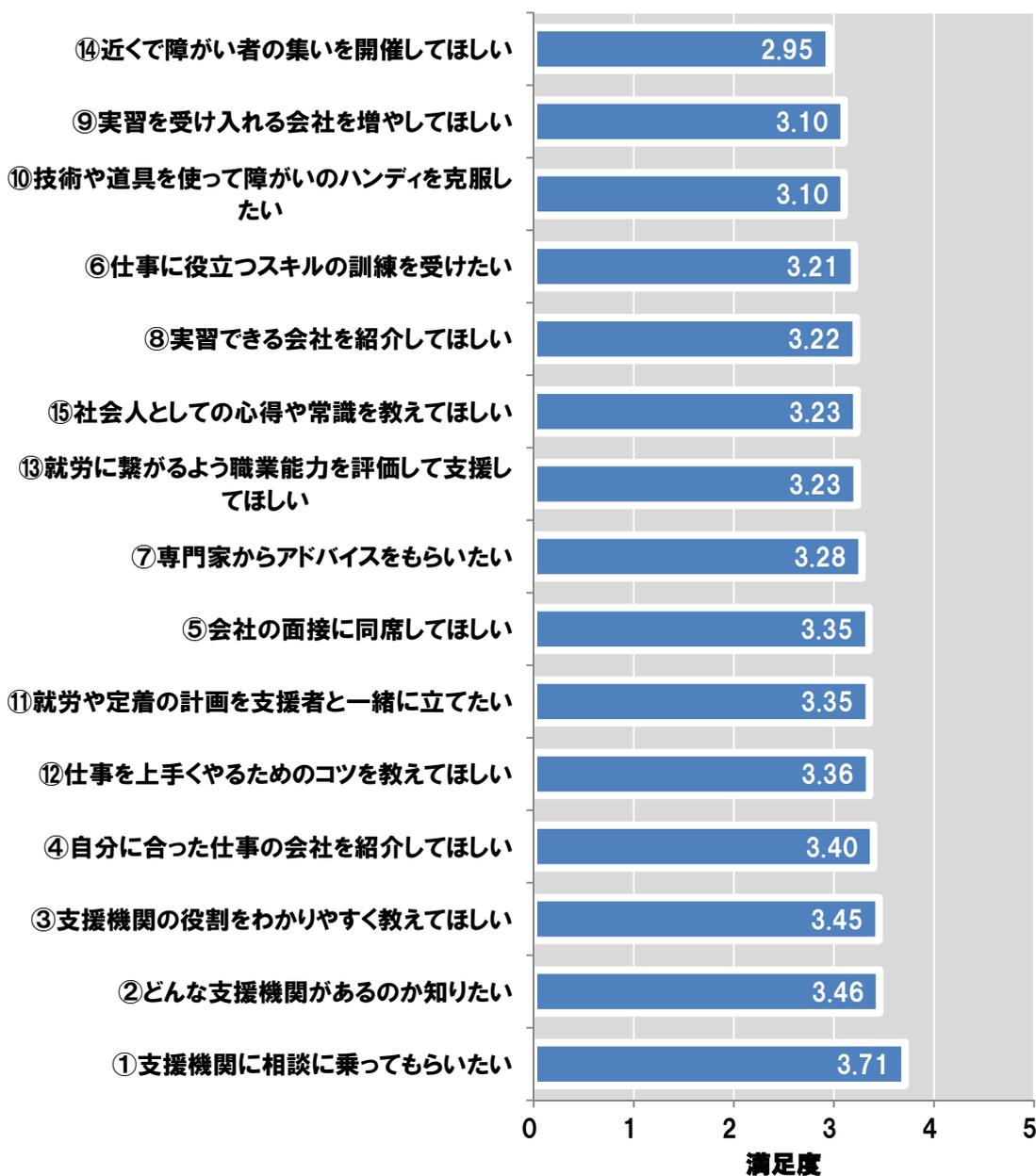


・重視度が強いのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」4.07、「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」4.07、「仕事を上手くやるためのコツを教えてください」4.05である。
・他にも「支援機関の役割をわかりやすく教えてください」4.00、「どんな支援機関があるのか知りたい」3.95が強いニーズであることがわかった。

③就労や生活の支援について

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

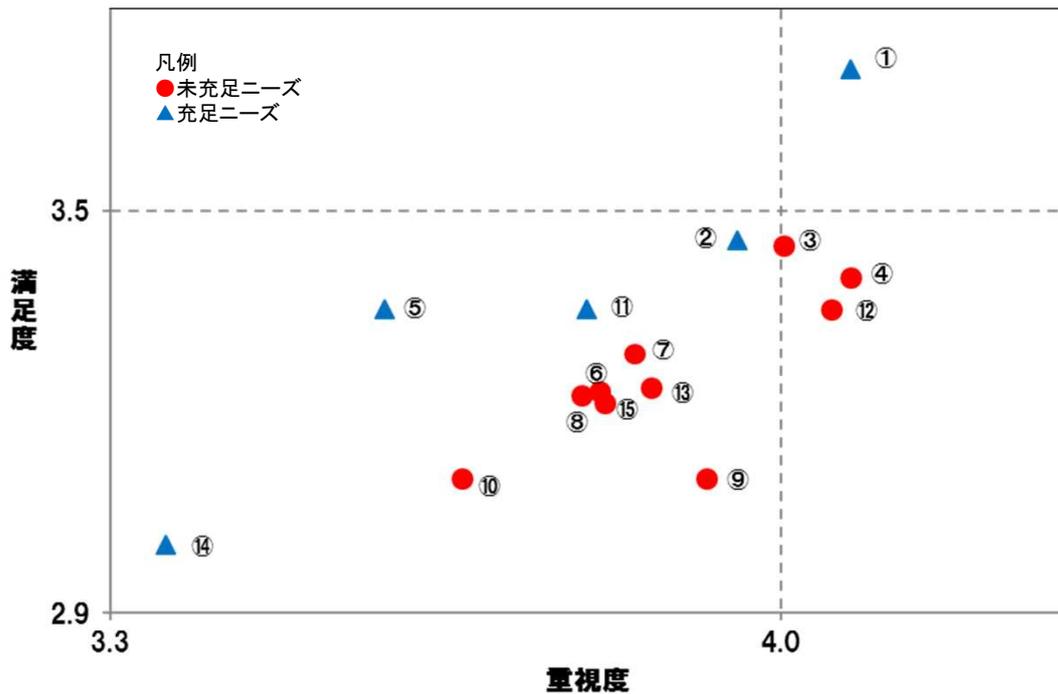


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」3.71だけで、他は満足度が低かった。
- ・最も満足度が低かったのは、「近くで障がい者の集いを開催してほしい」2.95、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」3.10、「技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい」3.10であった。

③就労や生活の支援について
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑨ 実習を受け入れる会社を増やしてほしい	⑫ 仕事を上手くやるコツを教えてください	④ 自分に合った仕事の会社を紹介してほしい	⑬ 就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい	⑥ 仕事に役立つスキルの訓練を受けたい	⑮ 社会人としての心得や常識を教えてください	⑧ 実習できる会社を紹介してほしい	⑩ 技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい	⑦ 専門家からアドバイスをもらいたい	③ 支援機関の役割をわかりやすく教えてください	② どんな支援機関があるのか知りたい	⑪ 就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい	① 支援機関に相談に乗ってもらいたい	⑭ 近くで障がいの集いを開催してほしい	⑤ 会社の面接に同席してほしい
①重視度	3.92	4.05	4.07	3.87	3.82	3.81	3.79	3.67	3.85	4.00	3.95	3.80	4.07	3.36	3.59
②満足度	3.10	3.35	3.40	3.23	3.21	3.23	3.22	3.10	3.29	3.45	3.45	3.35	3.71	3.00	3.35
①-②未充足度	0.82	0.70	0.67	0.63	0.61	0.58	0.57	0.57	0.56	0.56	0.50	0.45	0.36	0.36	0.23



・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」0.82、「仕事を上手くやるコツを教えてください」0.70、「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」0.67、「就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい」0.63、「仕事に役立つスキルの訓練を受けたい」0.61などであった。

(2)一般就労している人

①働くことについて

ア. 重視度

注: 重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・一般就労している障がい者で、重視度が強いのは、「仕事が上手にできるようになりたい」4.44、「楽しく仕事をしたい」4.42、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.36である。
・他の項目も「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.29、「やりがいのある仕事をしたい」4.24、「仕事に役立つことを学びたい」4.22、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」4.20、「緊張しても仕事ができるようになりたい」4.20、「仕事の目標を決めて頑張りたい」4.16は重視度がやや強いことがわかった。

①働くことについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない



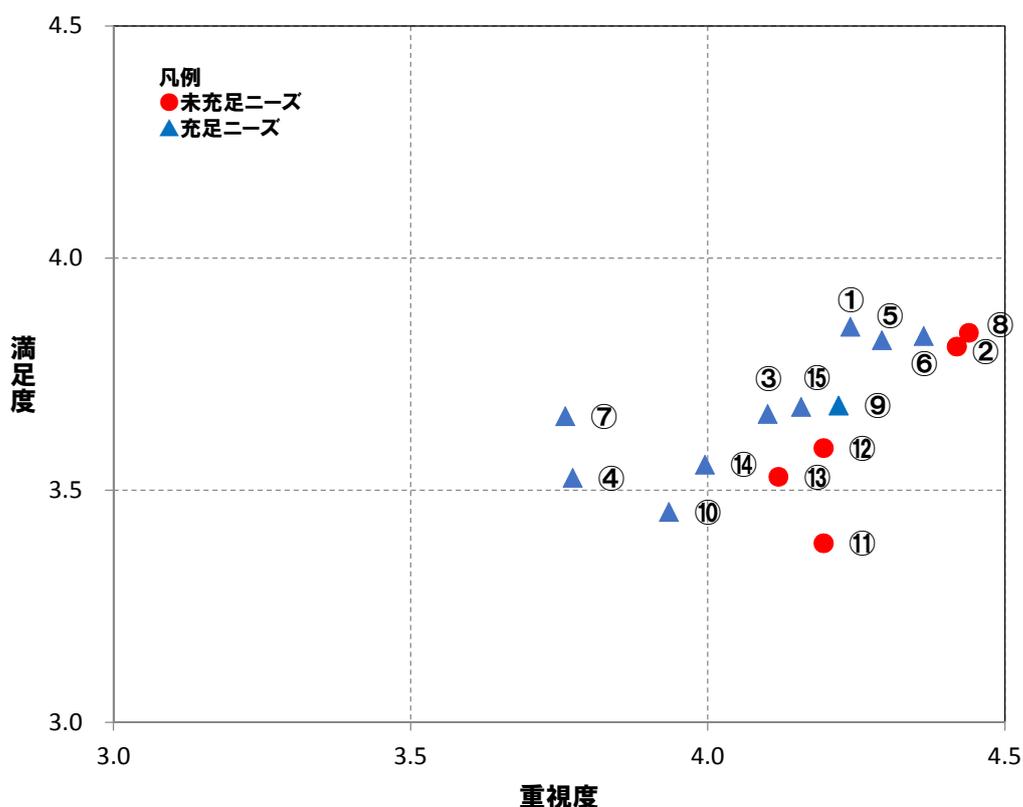
・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
・の中で満足度が高かったのは、「やりがいのある仕事をしたい」3.85、「仕事が上手にできるようになりたい」3.84、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」3.83、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」3.82、「楽しく仕事をしたい」3.81であった。
・最も満足度が低かったのは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」3.39、「自分の障がいのことをきちんと伝えたい」3.45、「仕事を体験するために会社で実習をしたい」3.53、「職場の人とコミュニケーションを図りたい」3.53であった。

①働くことについて

ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ 経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい	② 楽しく仕事をしたい	⑫ 緊張しても仕事ができるようになりたい	⑧ 仕事が上手にできるようになりたい	⑬ 職場の人とコミュニケーションを取りたい	⑨ 仕事に役立つことを学びたい	⑥ 自分を理解し応援してくれる人に相談したい	⑩ 自分の障がいのことをきちんと伝えたい	⑮ 仕事の目標を決めてがんばりたい	⑤ 困った時は職場の人に助けてもらいたい	⑭ 仕事が進んだらほめてもらいたい	③ 障がい特性や性格に合った仕事をしたい	① やりがいのある仕事をしたい	④ 仕事を体験するために会社で実習をしたい	⑦ 仕事を任せてもらいたい
①重視度	4.20	4.42	4.20	4.44	4.12	4.22	4.36	3.93	4.16	4.29	4.00	4.10	4.24	3.77	3.76
②満足度	3.39	3.81	3.59	3.84	3.53	3.68	3.83	3.45	3.68	3.82	3.55	3.66	3.85	3.53	3.66
①-②未充足度	0.81	0.61	0.60	0.60	0.59	0.54	0.53	0.48	0.48	0.47	0.44	0.44	0.39	0.25	0.10

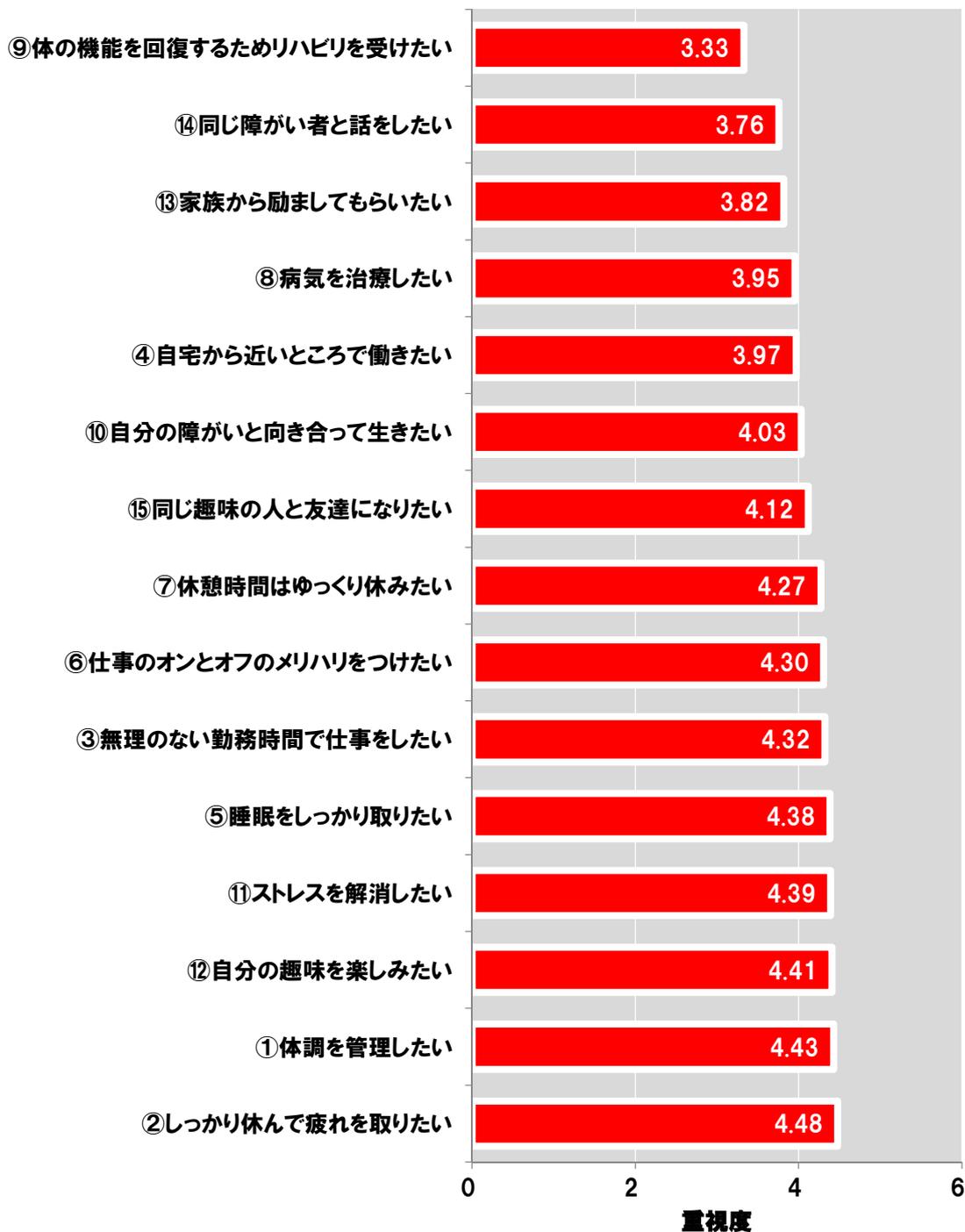


・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」0.81、「楽しく仕事をしたい」0.61、「緊張しても仕事ができるようになりたい」0.60、「仕事が上手にできるようになりたい」0.60、「職場の人とコミュニケーションをとりたい」0.59であった。

②生活することについて

ア. 重視度

注: 重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

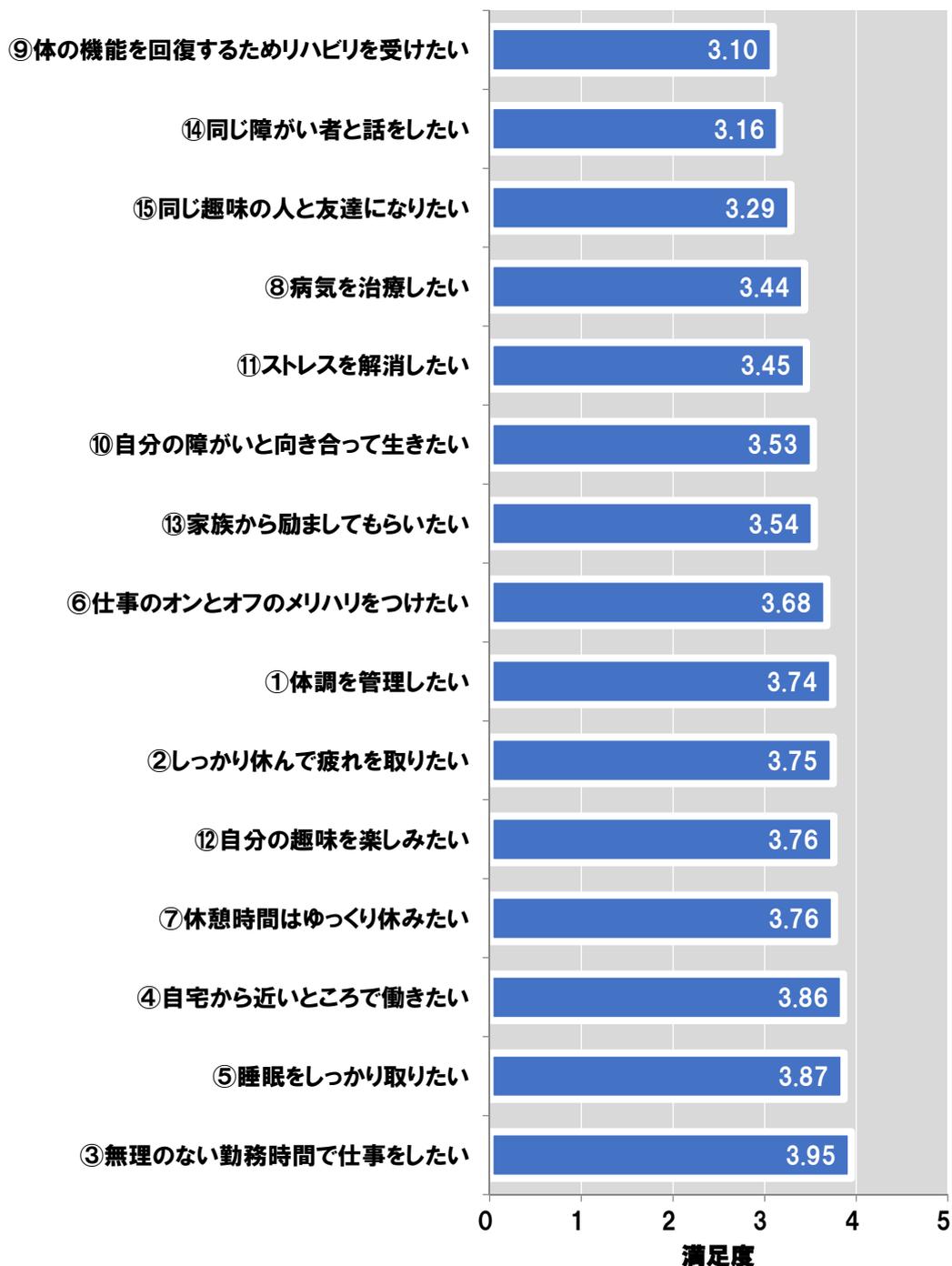


・一般就労している障がい者で、重視度が強いのは、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.48、「体調を管理したい」4.43、「自分の趣味を楽しみたい」4.41である。
・他の項目も「ストレスを解消したい」4.39、「睡眠をしっかり取りたい」4.38、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.32、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」4.30、「休憩時間はゆっくり休みたい」4.27、「同じ趣味の人と友達になりたい」4.12は重視度がやや強いことがわかった。

②生活することについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

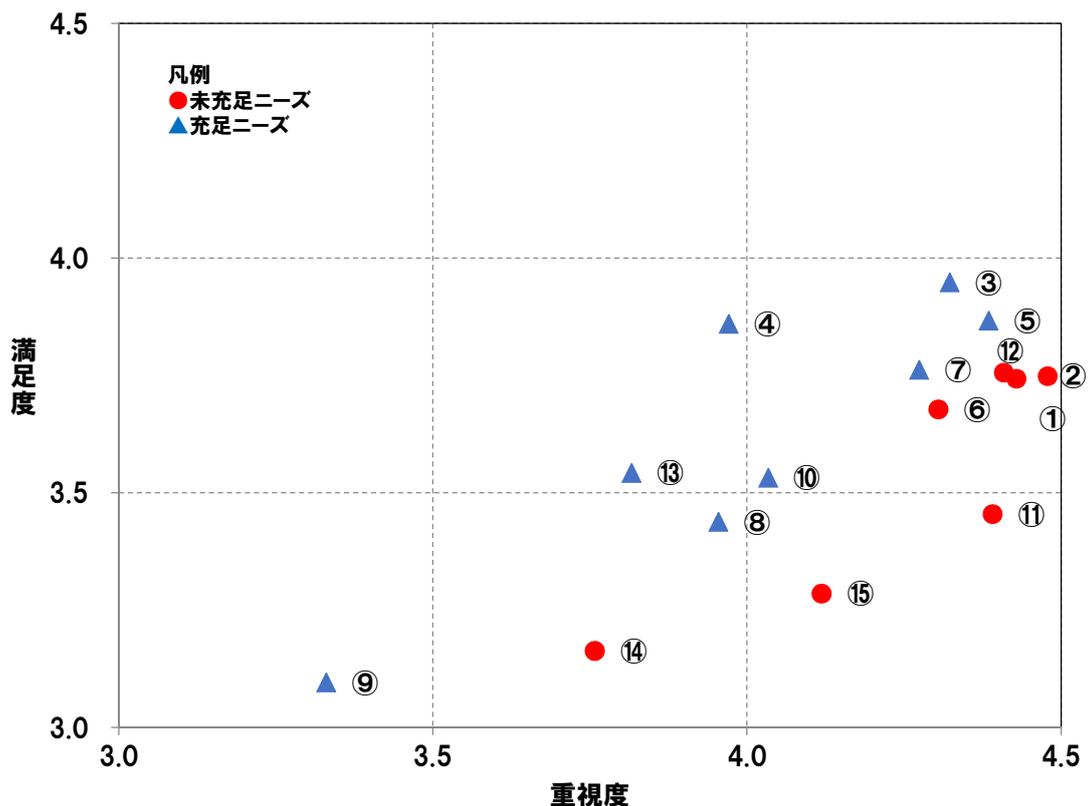


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」3.95、「睡眠をしっかり取りたい」3.87、「自宅から近いところで働きたい」3.86、「休憩時間はゆっくり休みたい」3.76、「自分の趣味を楽しみたい」3.76であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「体の機能を回復するためにリハビリを受けたい」3.10、「同じ障がい者と話をしたい」3.16、「同じ趣味の人と友達になりたい」3.29、「病気を治療したい」3.44であった。

②生活することについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ ストレスを解消したい	⑮ 同じ趣味の人と友達になりたい	② しっかり休んで疲れを取りたい	① 体調を管理したい	⑫ 自分の趣味を楽しみたい	⑥ 仕事のオンとオフのメリハリをつけたい	⑭ 同じ障がい者と話をしたい	⑤ 睡眠をしっかり取りたい	⑧ 病気を治療したい	⑦ 休憩時間はゆっくり休みたい	⑩ 自分の障がいと向き合って生きていきたい	③ 無理のない勤務時間で仕事をしたい	⑬ 家族から励ましてもらいたい	⑨ 体の機能を回復するためリハビリを受けたい	④ 自宅から近いところで働きたい
①重視度	4.39	4.12	4.48	4.43	4.41	4.30	3.76	4.38	3.95	4.27	4.03	4.32	3.82	3.33	3.97
②満足度	3.45	3.29	3.75	3.74	3.76	3.68	3.16	3.87	3.44	3.76	3.53	3.95	3.54	3.1	3.86
①-②未充足度	0.94	0.83	0.73	0.69	0.65	0.63	0.59	0.52	0.52	0.51	0.5	0.38	0.27	0.23	0.11

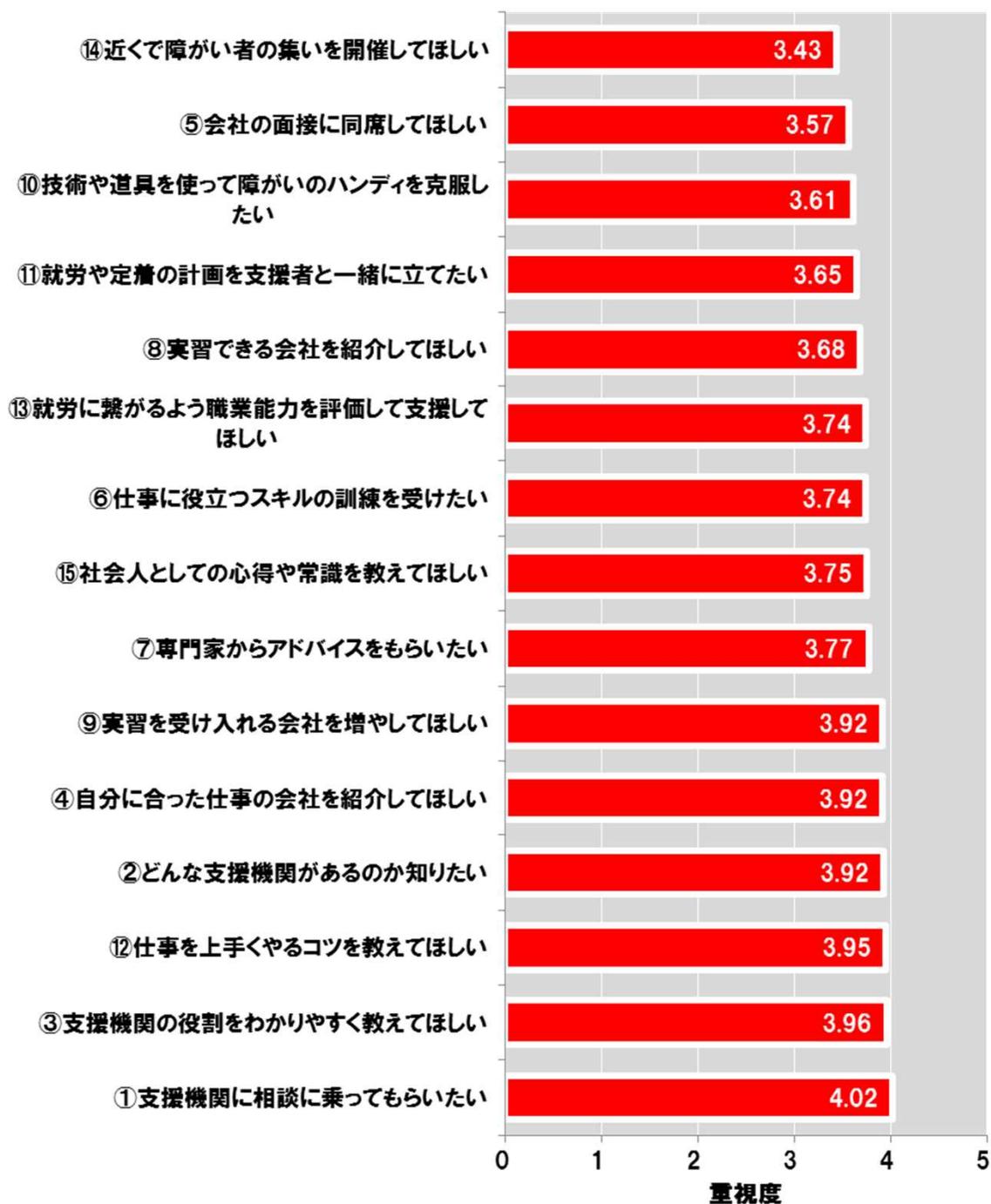


重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「ストレスを解消したい」0.94、「同じ趣味の人と友達になりたい」0.83、「しっかり休んで疲れを取りたい」0.73、「体調を管理したい」0.69、「自分の趣味を楽しみたい」0.65、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」0.63、「同じ障がい者と話をしたい」0.59であった。

③就労や生活の支援について

ア. 重視度

注: 重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・一般就労している障がい者で、重視度が強いのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」4.02、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」3.96、「仕事を上手くやるコツを教えてほしい」3.95である。

・他の項目も「どんな支援機関があるのか知りたい」3.92、「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」3.92、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」3.92、「専門家からアドバイスをもらいたい」3.77、「社会人としての心得や常識を教えてほしい」3.75は重視度がやや強いことがわかった。

③就労や生活の支援について

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない



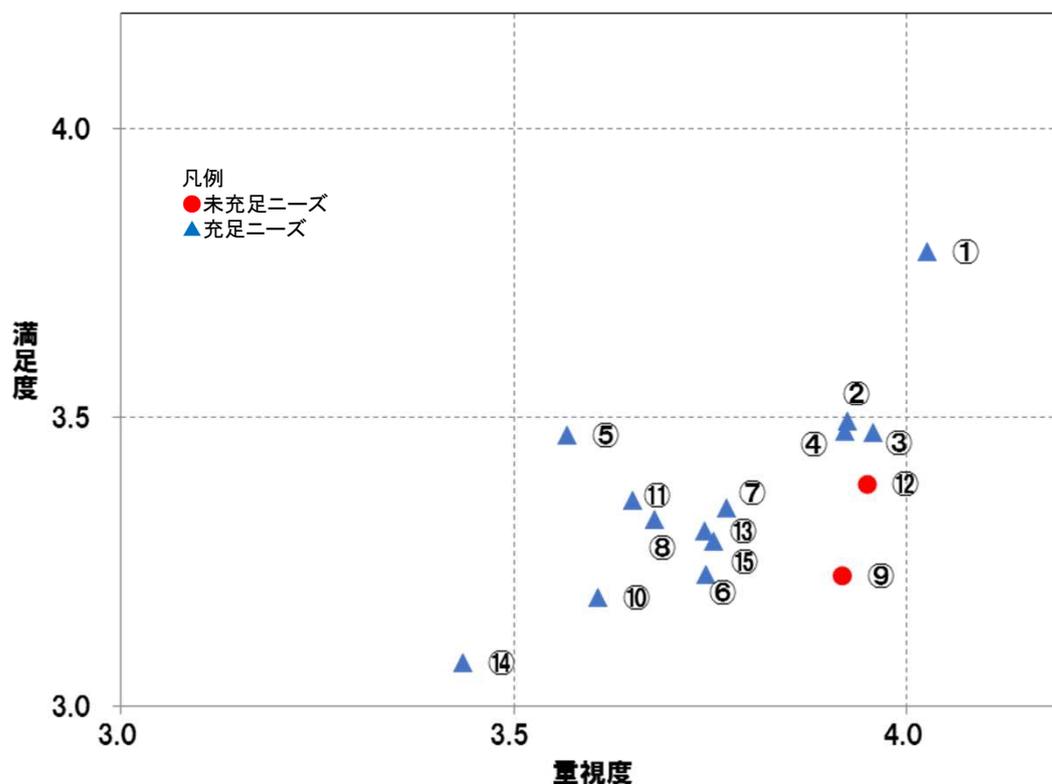
- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・の中で満足度が高かったのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」3.79、「どんな支援機関があるのか知りたい」3.49、「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」3.48、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」3.47、「会社の面接に同席してほしい」3.47であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「近くで障がい者の集いを開催してほしい」3.07、「技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい」3.19、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」3.23、「仕事に役立つスキルの訓練を受けたい」3.23であった。

③就労や生活の支援について

ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑨ 実習を受け入れる会社を増やしてほしい	⑫ 仕事を上手くやるコツを教えてください	⑥ 仕事に役立つスキルの訓練を受けたい	③ 支援機関の役割をわかりやすく教えてください	⑮ 社会人としての心得や常識を教えてください	④ 自分に合った仕事の会社を紹介してほしい	⑬ 就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい	② どんな支援機関があるのか知りたい	⑦ 専門家からアドバイスをもらいたい	⑩ 技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい	⑭ 近くで障がいの集いを開催してほしい	⑧ 実習できる会社を紹介してほしい	⑪ 就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい	① 支援機関に相談に乗ってもらいたい	⑤ 会社の面接に同席してほしい
①重視度	3.92	3.95	3.74	3.96	3.75	3.92	3.74	3.92	3.77	3.61	3.43	3.68	3.65	4.02	3.57
②満足度	3.23	3.39	3.23	3.47	3.29	3.48	3.30	3.49	3.34	3.19	3.07	3.32	3.36	3.79	3.47
①-②未充足度	0.69	0.56	0.52	0.48	0.47	0.45	0.44	0.43	0.43	0.42	0.36	0.36	0.29	0.24	0.10



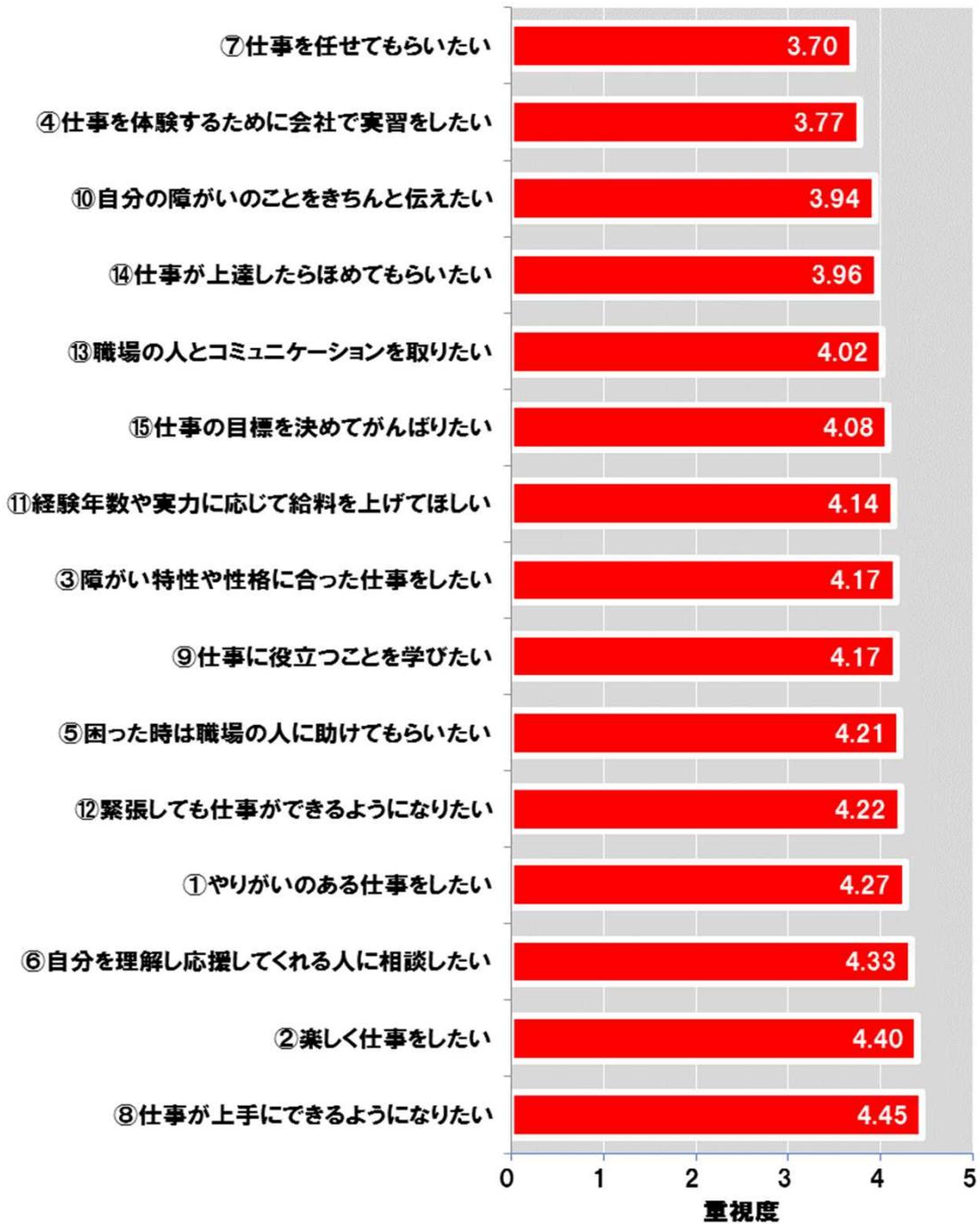
・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」0.69、「仕事を上手くやるコツを教えてください」0.56であった。

(3) 一般就労していない人

① 働くことについて

ア. 重視度

注: 重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



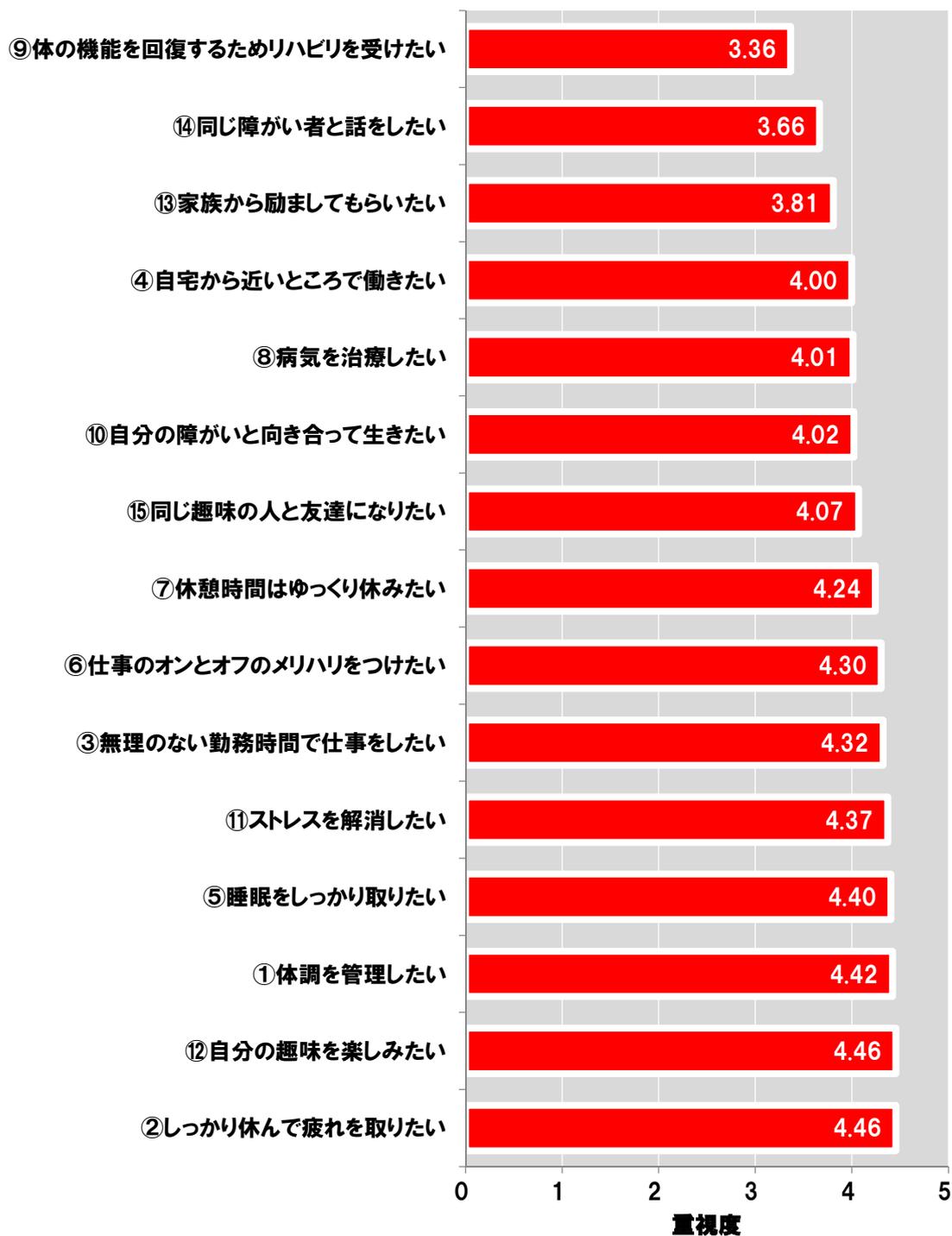
・一般就労していない障がい者で、重視度が強いのは、「仕事が上手にできるようになりたい」4.45、「楽しく仕事がしたい」4.40、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.33である。

・他の項目も「やりがいのある仕事をしたい」4.27、「緊張しても仕事ができるようになりたい」4.22、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.21、「仕事に役立つことを学びたい」4.17、「障がい特性や性格に合った仕事をしたい」4.17は重視度がやや強いことがわかった。

②生活することについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

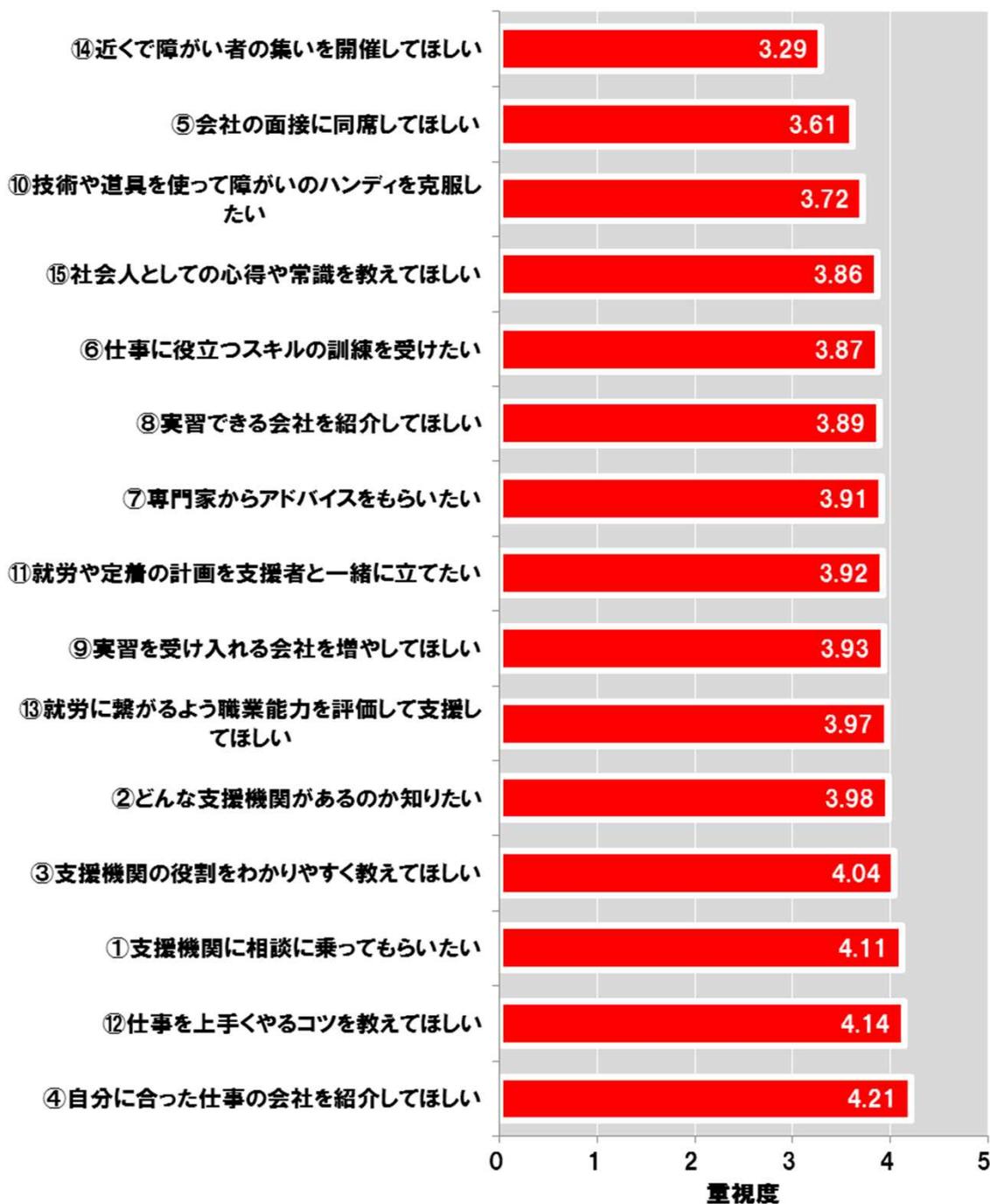


・一般就労していない障がい者で、重視度が強いのは、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.46、「自分の趣味を楽しみたい」4.46、「体調を管理したい」4.42である。
・他の項目も「睡眠をしっかり取りたい」4.40、「ストレスを解消したい」4.37、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.32、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」4.30、「休憩時間はゆっくり休みたい」4.24、「同じ趣味の人と友達になりたい」4.07は重視度がやや強いことがわかった。

③就労や生活の支援について

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



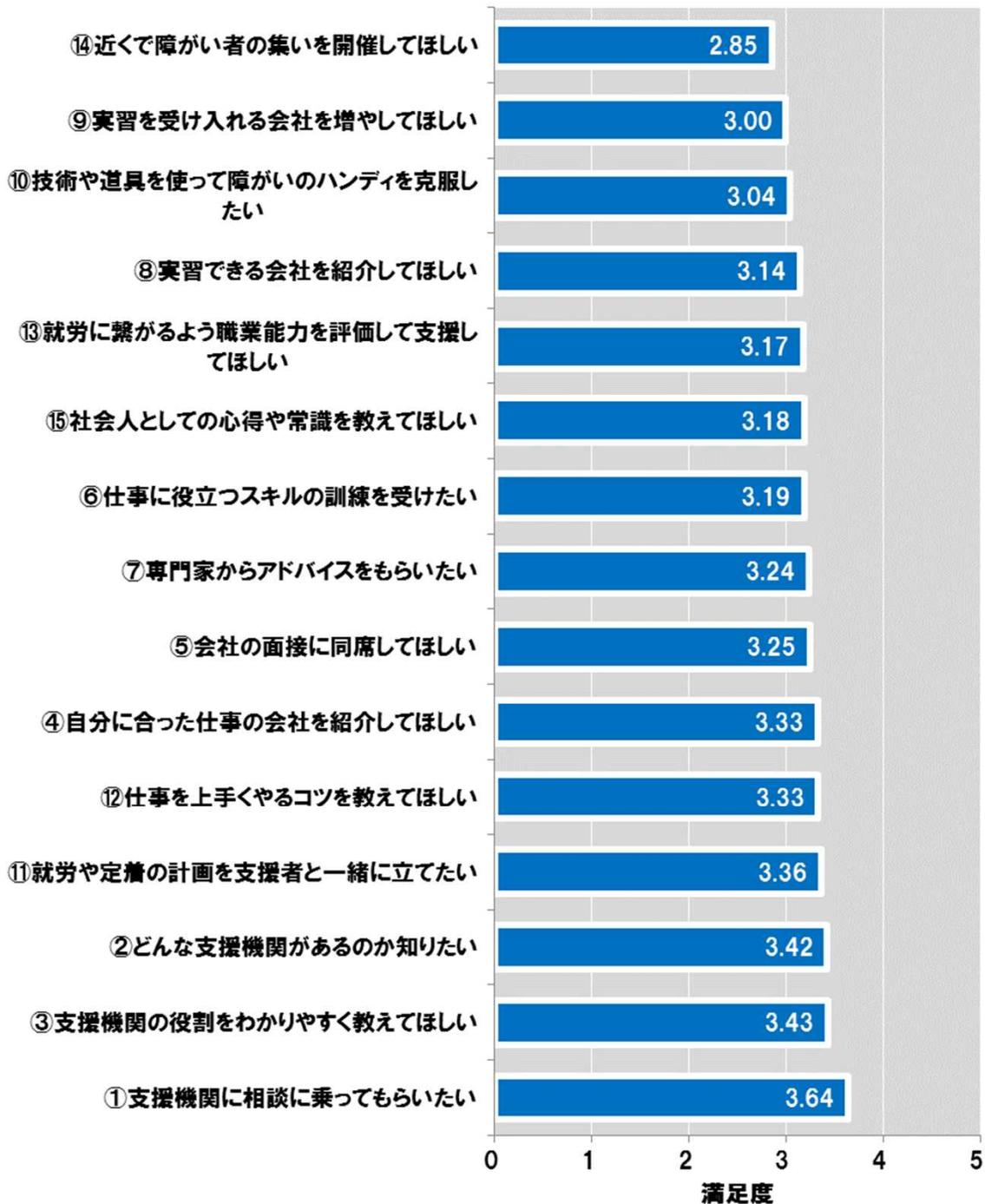
・一般就労していない障がい者で、重視度が強いのは、「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」4.21、「仕事を上手くやるコツを教えてください」4.14、「支援機関に相談に乗ってほしい」4.11である。

・他の項目も「支援機関の役割をわかりやすく教えてください」4.04、「どんな支援機関があるのか知りたい」3.98、「就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい」3.97、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」3.93、「就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい」3.92、「専門家からアドバイスをもらいたい」3.91は重視度がやや強いことがわかった。

③就労や生活の支援について

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

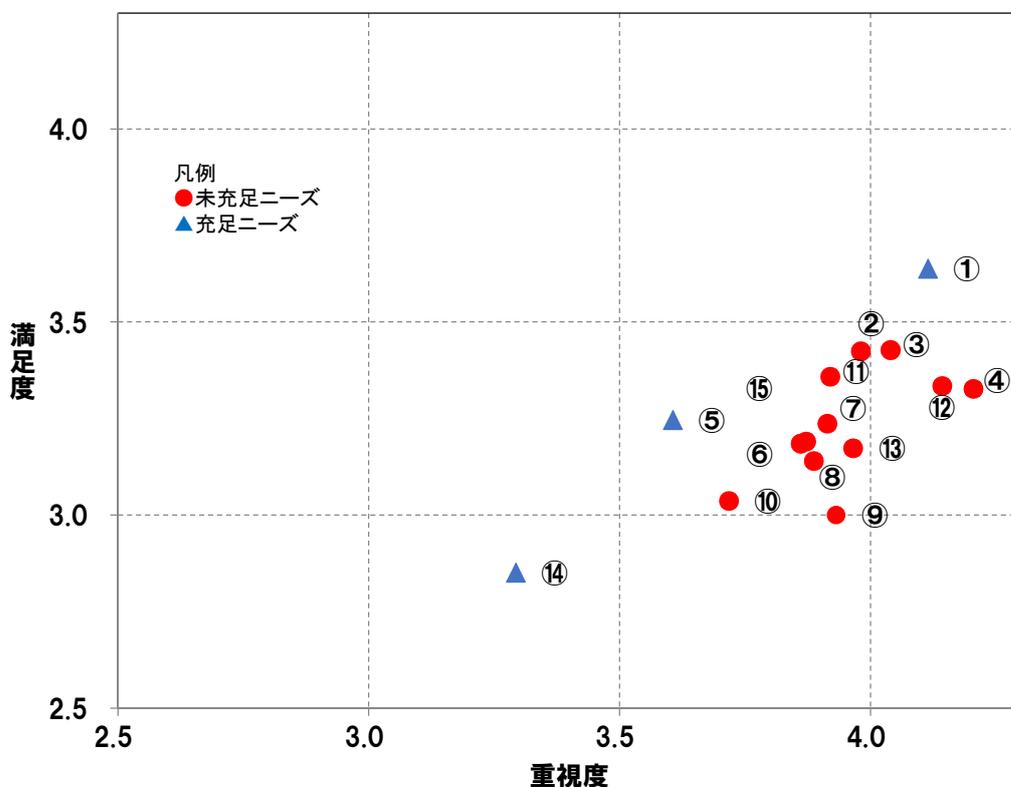


・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
 ・その中で満足度が高かったのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」3.64、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」3.43、「どんな支援機関があるのか知りたい」3.42、「就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい」3.36、「仕事を上手くやるコツを教えてほしい」3.33であった。
 ・最も満足度が低かったのは、「近くで障がい者の集いを開催してほしい」2.85、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」3.00、「技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい」3.04、「実習できる会社を増やしてほしい」3.14であった。

③就労や生活の支援について ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑨ 実習を受け入れる会社を増やしてほしい	④ 自分に合った仕事の会社を紹介してほしい	⑫ 仕事を上手くやるコツを教えてほしい	⑬ 就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい	⑧ 実習できる会社を紹介してほしい	⑥ 仕事に役立つスキルの訓練を受けたい	⑩ 技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい	⑦ 専門家からアドバイスをもらいたい	⑮ 社会人としての心得や常識を教えてほしい	③ 支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい	⑪ 就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい	② どんな支援機関があるのか知りたい	① 支援機関に相談に乗ってもらいたい	⑭ 近くで障がいの者の集いを開催してほしい	⑤ 会社の面接に同席してほしい
①重視度	3.93	4.21	4.14	3.97	3.89	3.87	3.72	3.91	3.86	4.04	3.92	3.98	4.11	3.29	3.61
②満足度	3.00	3.33	3.33	3.17	3.14	3.19	3.04	3.24	3.18	3.43	3.36	3.42	3.64	2.85	3.25
①-②未充足度	0.93	0.88	0.81	0.79	0.75	0.68	0.68	0.68	0.68	0.61	0.56	0.56	0.48	0.44	0.36



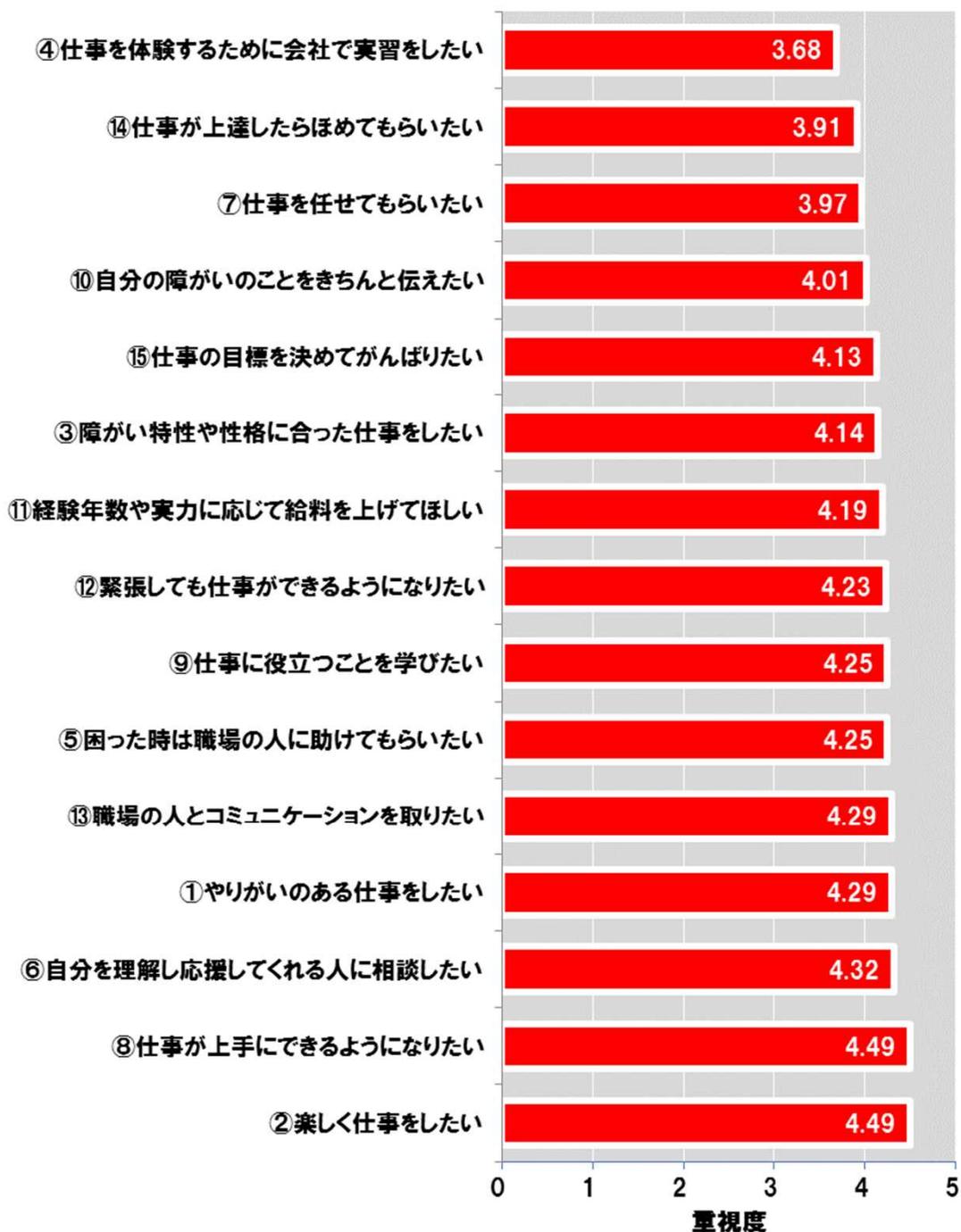
・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」0.93、「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」0.88、「仕事を上手くやるコツを教えてほしい」0.81、「就労に繋がるよう職業能力を評価して支援をしてほしい」0.79、「実習できる会社を紹介してほしい」0.75などであった。

(4) 身体障がい者(一般就労している人)

① 働くことについて

ア. 重視度

注: 重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・一般就労している身体障がい者で、重視度が強いのは、「楽しく仕事をしたい」4.49、「仕事が上手にできるようになりたい」4.49、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.32である。

・他の項目も「やりがいのある仕事をしたい」4.29、「職場の人とコミュニケーションを取りたい」4.29、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.25、「仕事に役立つことを学びたい」4.25、「緊張しても仕事ができるようになりたい」4.23は、重視度がやや強いことがわかった。

①働くことについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない 2 あまり満足していない 1 満足していない

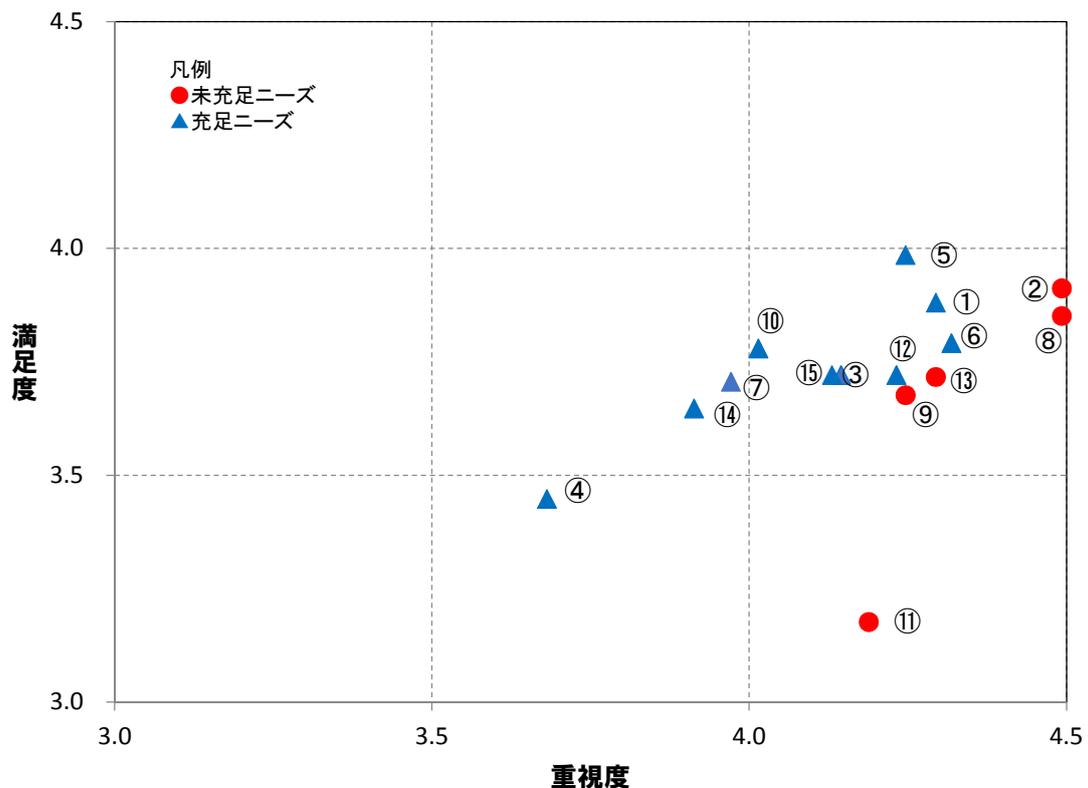


・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
・その中で満足度が高かったのは、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」3.99、「楽しく仕事をしたい」3.91、「やりがいのある仕事をしたい」3.88、「仕事が上手にできるようになりたい」3.85、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」3.79であった。
・最も満足度が低かったのは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」3.18、「仕事を体験するために会社で実習をしたい」3.45、「仕事が上達したら褒めてもらいたい」3.65であった。

①働くことについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ 経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい	⑧ 仕事が上手にできるようになりたい	② 楽しく仕事をしたい	⑬ 職場の人とコミュニケーションを取りたい	⑨ 仕事に役立つことを学びたい	⑥ 自分を理解し応援してくれる人に相談したい	⑫ 緊張しても仕事ができるようになりたい	③ 障がい特性や性格に合った仕事をしたい	① やりがいのある仕事をしたい	⑮ 仕事の目標を決めてがんばりたい	⑭ 仕事の上達したらほめてもらいたい	⑦ 仕事を任せてもらいたい	⑤ 困った時は職場の人に助けてもらいたい	⑩ 自分の障がいのことをきちんと伝えたい	④ 仕事を体験するために会社で実習をしたい
①重視度	4.19	4.49	4.49	4.29	4.25	4.32	4.23	4.14	4.29	4.13	3.91	3.97	4.25	4.01	3.68
②満足度	3.18	3.85	3.91	3.72	3.68	3.79	3.72	3.72	3.88	3.72	3.65	3.71	3.99	3.78	3.45
①-②未充足度	1.01	0.64	0.58	0.58	0.57	0.53	0.51	0.42	0.41	0.41	0.27	0.27	0.26	0.24	0.23

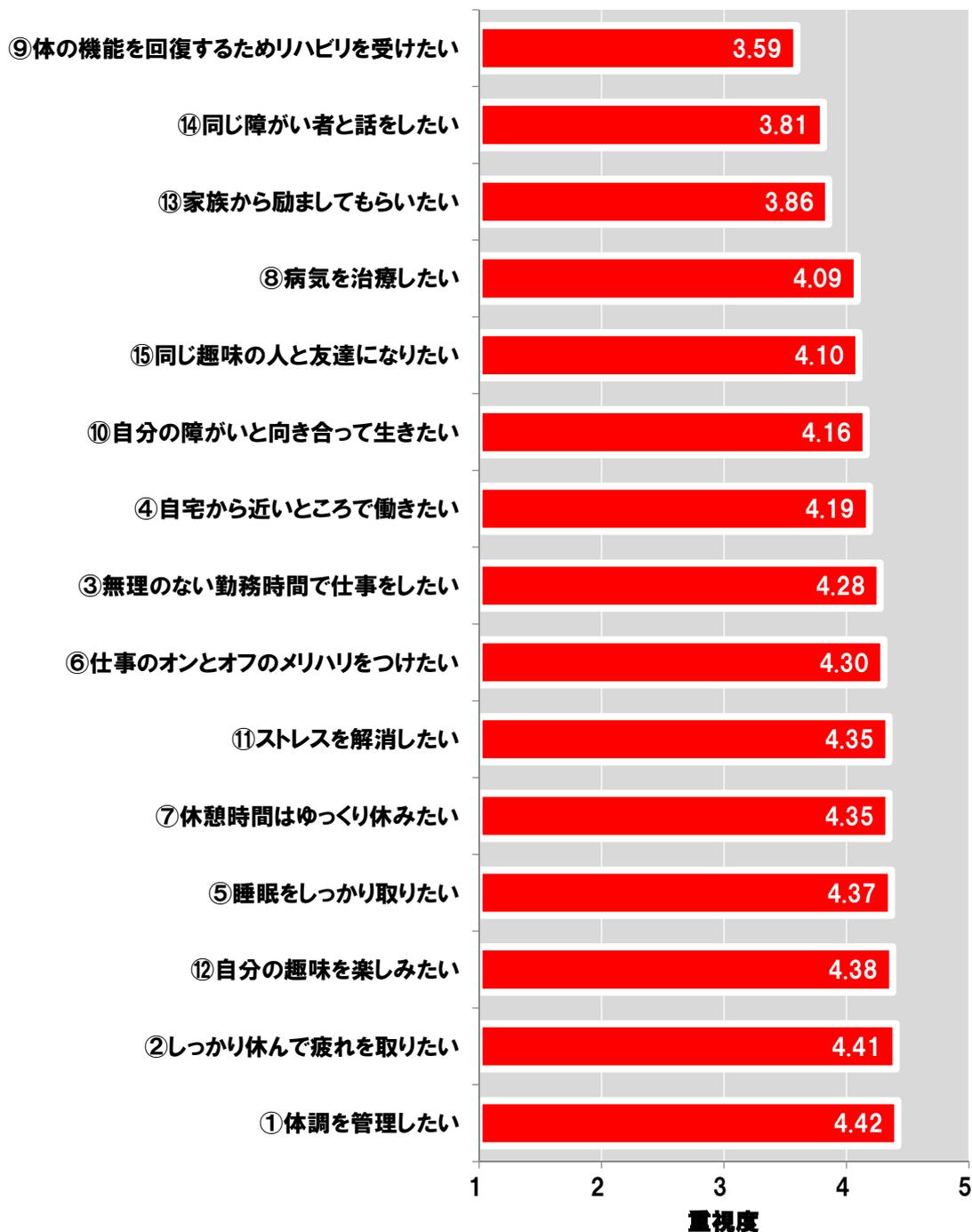


・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」1.01、「仕事が上手にできるようになりたい」0.64、「楽しく仕事をしたい」0.58、「職場の人とコミュニケーションをとりたい」0.58、「仕事に役立つことを学びたい」0.57であった。

②生活することについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

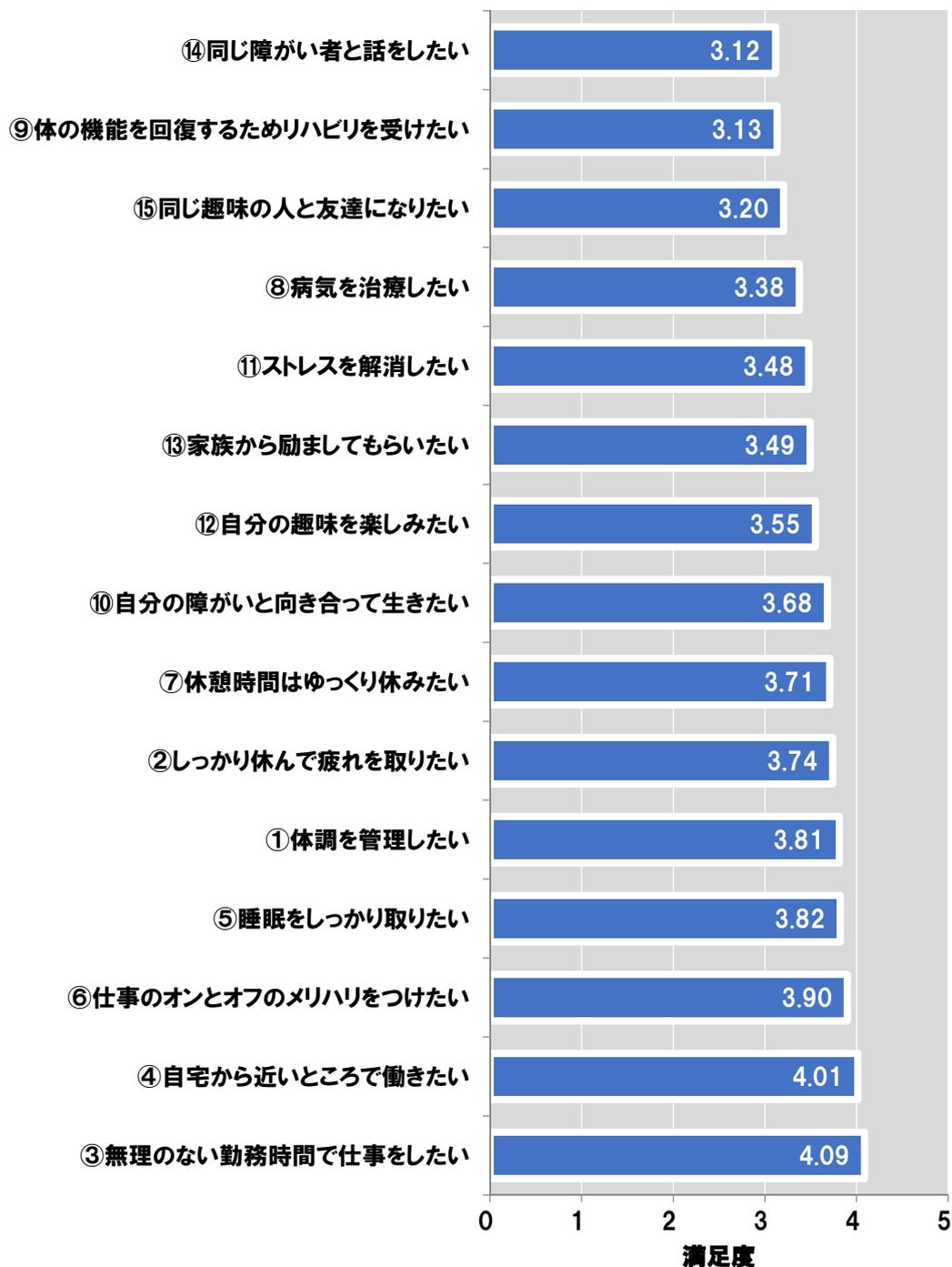


・重視度が強いのは、「体調を管理したい」4.42、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.41、「自分の趣味を楽しみたい」4.38、「睡眠をしっかり取りたい」4.37、「休憩時間をゆっくり休みたい」4.35、「ストレスを解消したい」4.35である。
・他の項目も「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」4.30、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.28が強いニーズであることがわかった。

②生活することについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

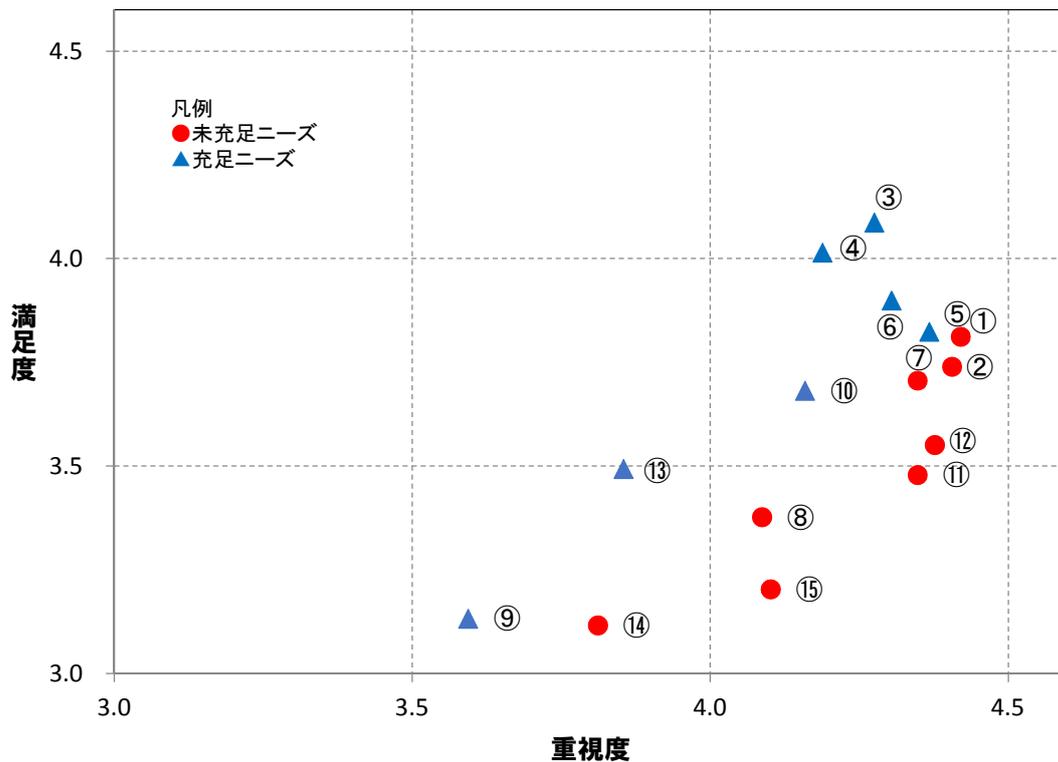


・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
・その中で満足度が高かったのは、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.09、「自宅から近いところで働きたい」4.01、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」3.90であった。
・最も満足度が低かったのは、「同じ障がい者と話をしたい」3.12、「体の機能を回復するためリハビリを受けたい」3.13、「同じ趣味の人と友達になりたい」3.20であった。

②生活することについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑮ 同じ趣味の人と友達になりたい	⑪ ストレスを解消したい	⑫ 自分の趣味を楽しみたい	⑧ 病気を治療したい	⑭ 同じ障がい者と話をしたい	② しっかり休んで疲れを取りたい	⑦ 休憩時間はゆっくり休みたい	① 体調を管理したい	⑤ 睡眠をしっかり取りたい	⑩ 自分の障がいと向き合って生きたい	⑨ 体の機能を回復するためリハビリを受けたい	⑥ 仕事のオンとオフのメリハリをつけたい	⑬ 家族から励ましてもらいたい	③ 無理のない勤務時間で仕事をしたい	④ 自宅から近いところで働きたい
①重視度	4.10	4.35	4.38	4.09	3.81	4.41	4.35	4.42	4.37	4.16	3.59	4.30	3.86	4.28	4.19
②満足度	3.20	3.48	3.55	3.38	3.12	3.74	3.71	3.81	3.82	3.68	3.13	3.90	3.49	4.09	4.01
① - ②未充足度	0.90	0.87	0.83	0.71	0.70	0.67	0.64	0.61	0.54	0.48	0.46	0.41	0.36	0.19	0.17

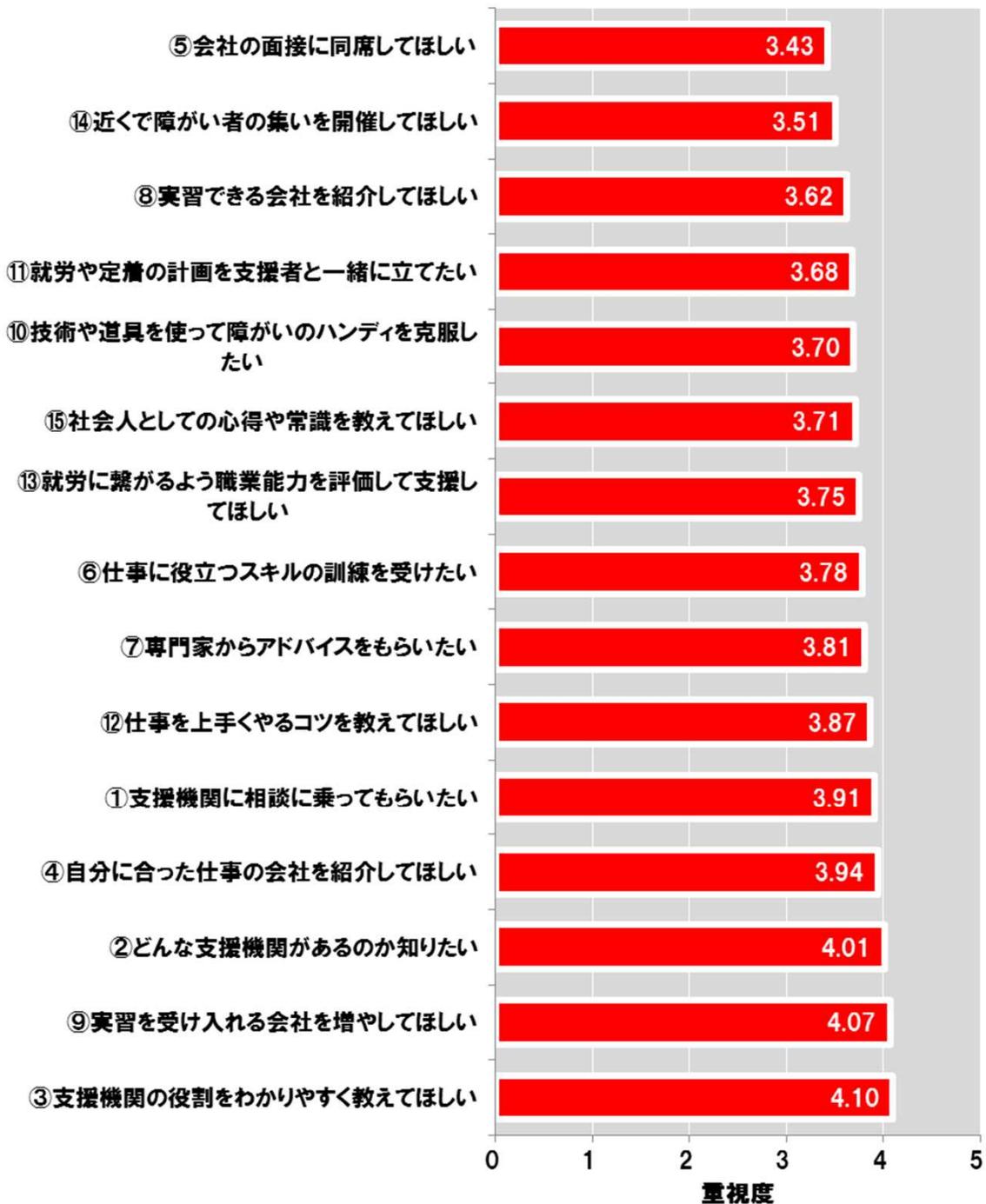


重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「ストレスを解消したい」0.93、「同じ趣味の人と友達になりたい」0.80、「自分の趣味を楽しみたい」0.67、「体調を管理したい」0.69、「しっかり休んで疲れを取りたい」0.73、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」0.61であった。

③就労や生活の支援について

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・重視度が強いのは、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」4.10、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」4.07、「どんな支援機関があるのか知りたい」4.01である。
・他の項目も「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」3.94、「支援機関に相談に乗ってほしい」3.91が強いニーズであることがわかった。

③就労や生活の支援について
イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

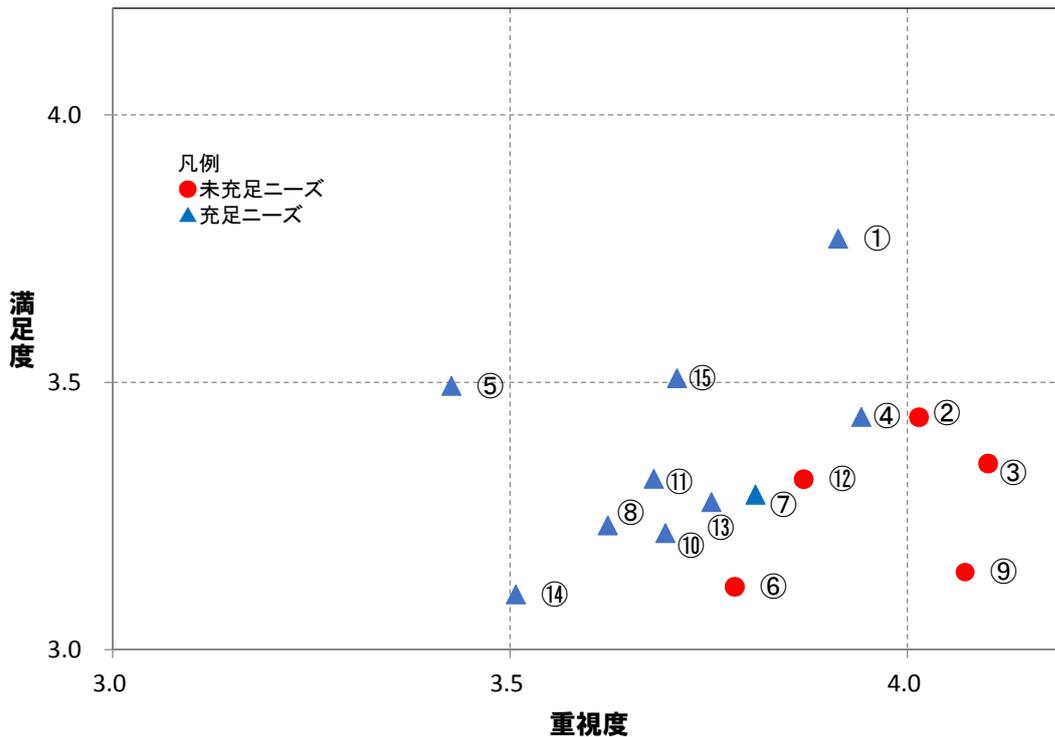


・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
 ・その中で満足度が高かったのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」3.77、「社会人としての心得や常識を教えてほしい」3.51、「会社の面接に同席してほしい」3.49であった。
 ・最も満足度が低かったのは、「近くで障がい者の集いを開催してほしい」3.10、「仕事に役立つスキルの訓練を受けたい」3.12、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」3.14であった。

③就労や生活の支援について
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑨ 実習を受け入れる会社を増やしてほしい	③ 支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい	⑥ 仕事に役立つスキルの訓練を受けたい	② どんな支援機関があるのか知りたい	⑫ 仕事を上手くやるコツを教えてください	⑦ 専門家からアドバイスをもらいたい	④ 自分に合った仕事の会社を紹介してほしい	⑩ 技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい	⑬ 就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい	⑭ 近くで障がいの集いを開催してほしい	⑧ 実習できる会社を紹介してほしい	⑪ 就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい	⑮ 社会人としての心得や常識を教えてください	① 支援機関に相談に乗ってもらいたい	⑤ 会社の面接に同席してほしい
①重視度	4.07	4.10	3.78	4.01	3.87	3.81	3.94	3.70	3.75	3.51	3.62	3.68	3.71	3.91	3.43
②満足度	3.14	3.35	3.12	3.43	3.32	3.29	3.43	3.22	3.28	3.10	3.23	3.32	3.51	3.77	3.49
① - ②未充足度	0.93	0.75	0.66	0.58	0.55	0.52	0.51	0.48	0.48	0.40	0.39	0.36	0.20	0.14	-0.1



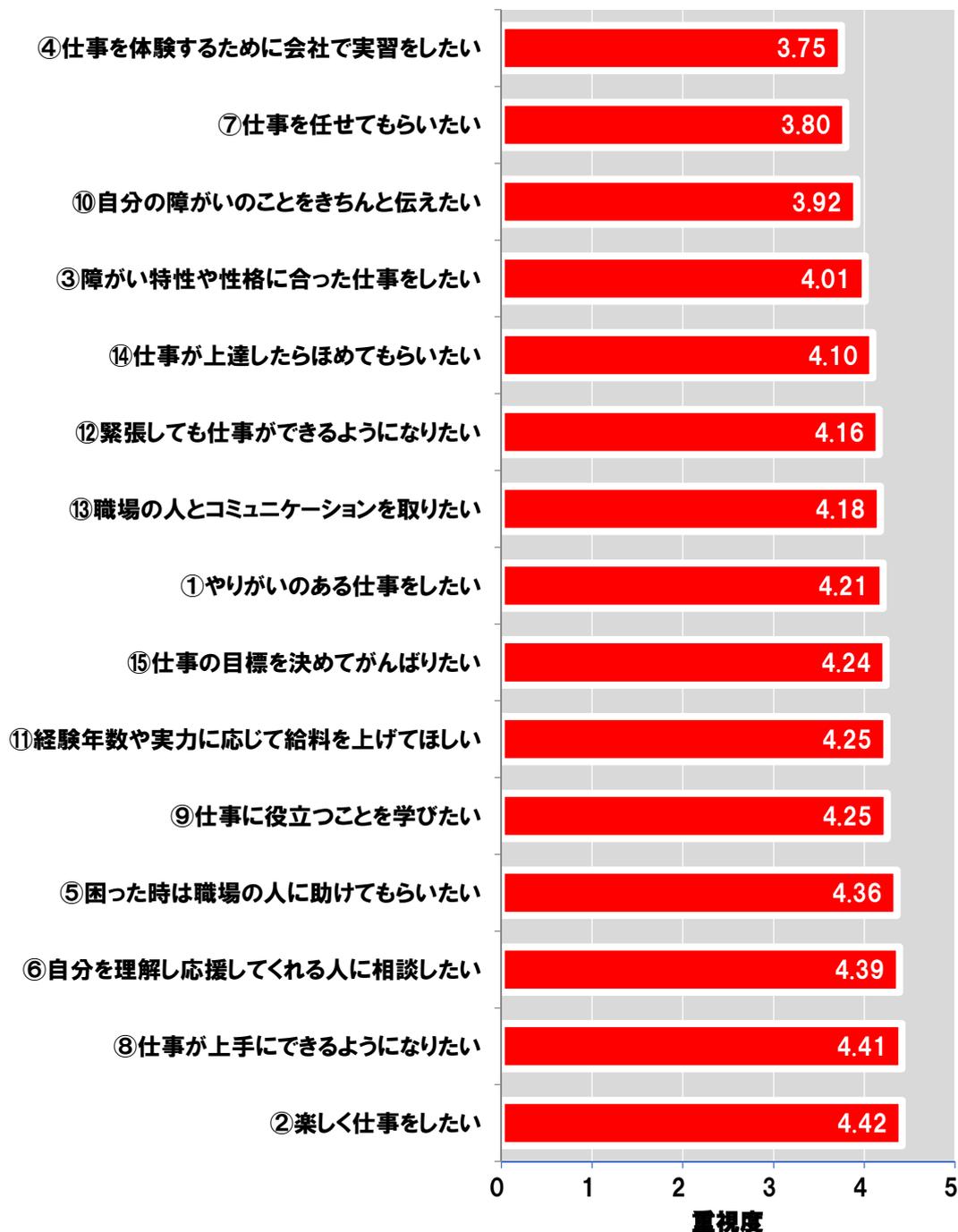
重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」0.93、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」0.75、「仕事に役立つスキルの訓練を受けたい」0.66、「どんな支援機関があるのか知りたい」0.58、「仕事を上手くやるコツを教えてください」0.55であった。

(5) 知的障がい者(一般就労している人)

① 働くことについて

ア. 重視度

注: 重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



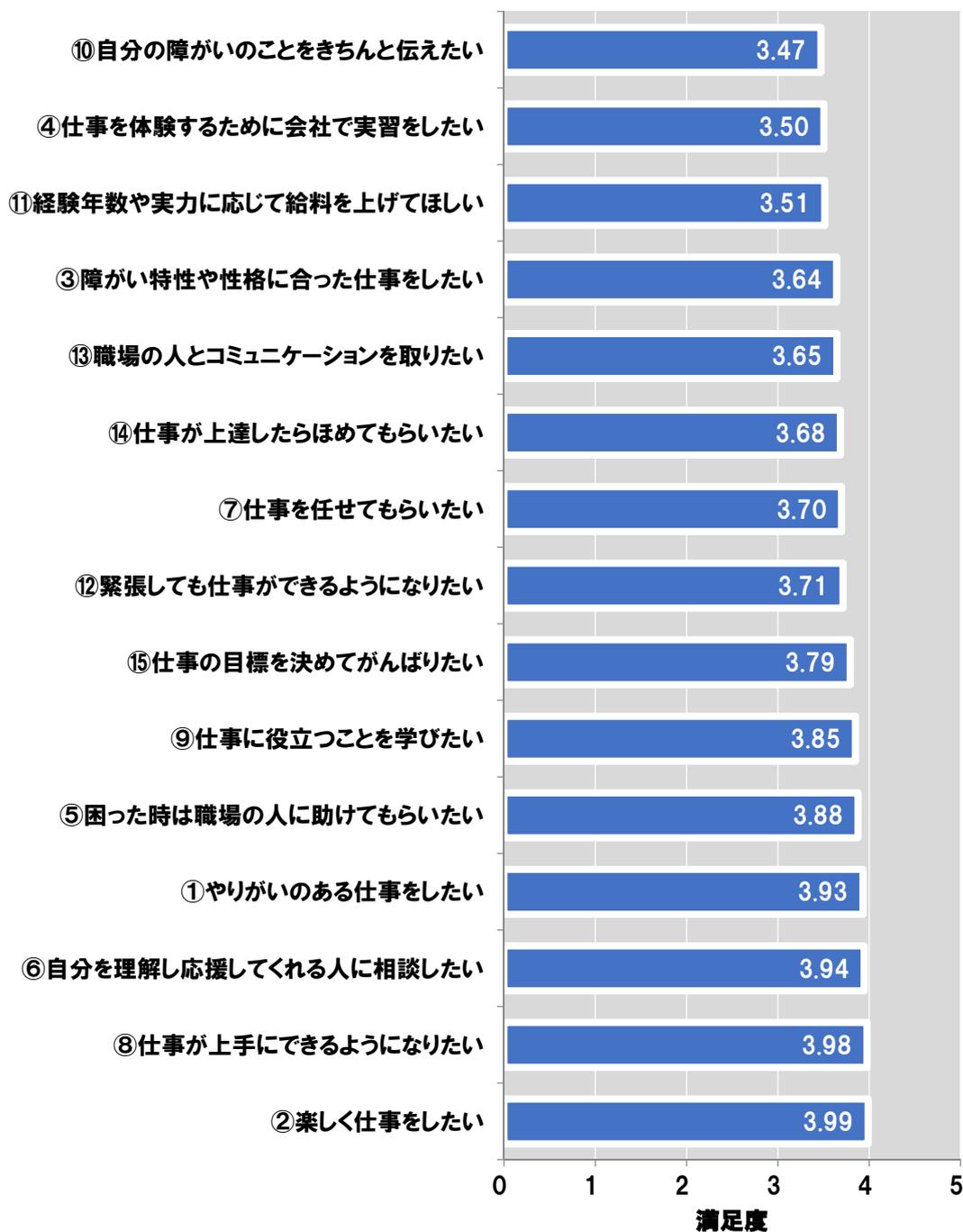
・一般就労している知的障がい者で、重視度が強いのは、「楽しく仕事をしたい」4.42、「仕事が上手にできるようになりたい」4.41、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.39である。

・他の項目も「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.36、「仕事に役立つことを学びたい」4.25、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」4.25、「仕事の目標を決めてがんばりたい」4.24であることがわかった。

①働くことについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない



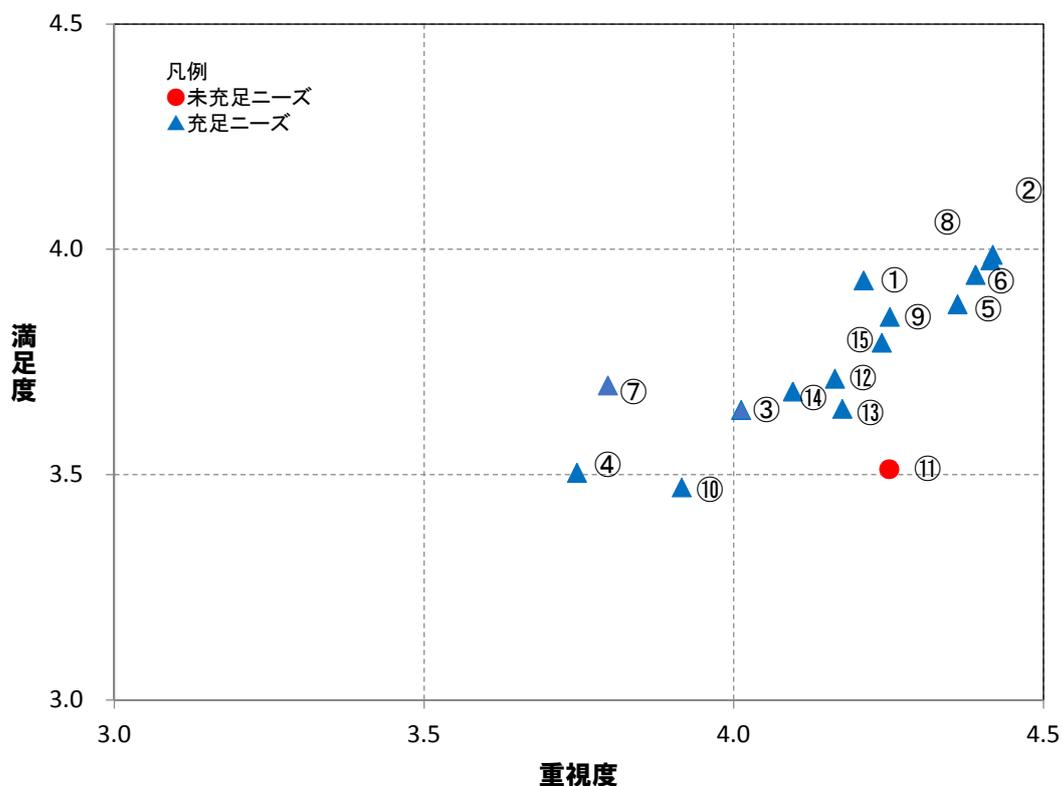
- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「楽しく仕事をしたい」3.99、「仕事が上手にできるようになりたい」3.98、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」3.94、「やりがいのある仕事をしたい」3.93であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「自分の障がいのことをきちんと伝えたい」3.47、「仕事を体験するために会社で実習をしたい」3.50、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」3.51であった。

①働くことについて

ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ 経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい	⑬ 職場の人とコミュニケーションを取りたい	⑤ 困った時は職場の人に助けをもらいたい	⑫ 緊張しても仕事ができるようになりたい	⑥ 自分を理解し応援してくれる人に相談したい	⑮ 仕事の目標を決めてがんばりたい	⑩ 自分の障がいのことをきちんと伝えたい	⑧ 仕事が上手にできるようになりたい	② 楽しく仕事をしたい	⑭ 仕事が上達したらほめてもらいたい	⑨ 仕事に役立つことを学びたい	③ 障がい特性や性格に合った仕事をしたい	① やりがいのある仕事をしたい	④ 仕事を体験するために会社で実習をしたい	⑦ 仕事を任せてもらいたい
①重視度	4.25	4.18	4.36	4.16	4.39	4.24	3.92	4.41	4.42	4.10	4.25	4.01	4.21	3.75	3.80
②満足度	3.51	3.65	3.88	3.71	3.94	3.79	3.47	3.98	3.99	3.68	3.85	3.64	3.93	3.50	3.70
①-②未充足度	0.74	0.53	0.48	0.45	0.45	0.45	0.44	0.44	0.43	0.41	0.40	0.37	0.28	0.24	0.10

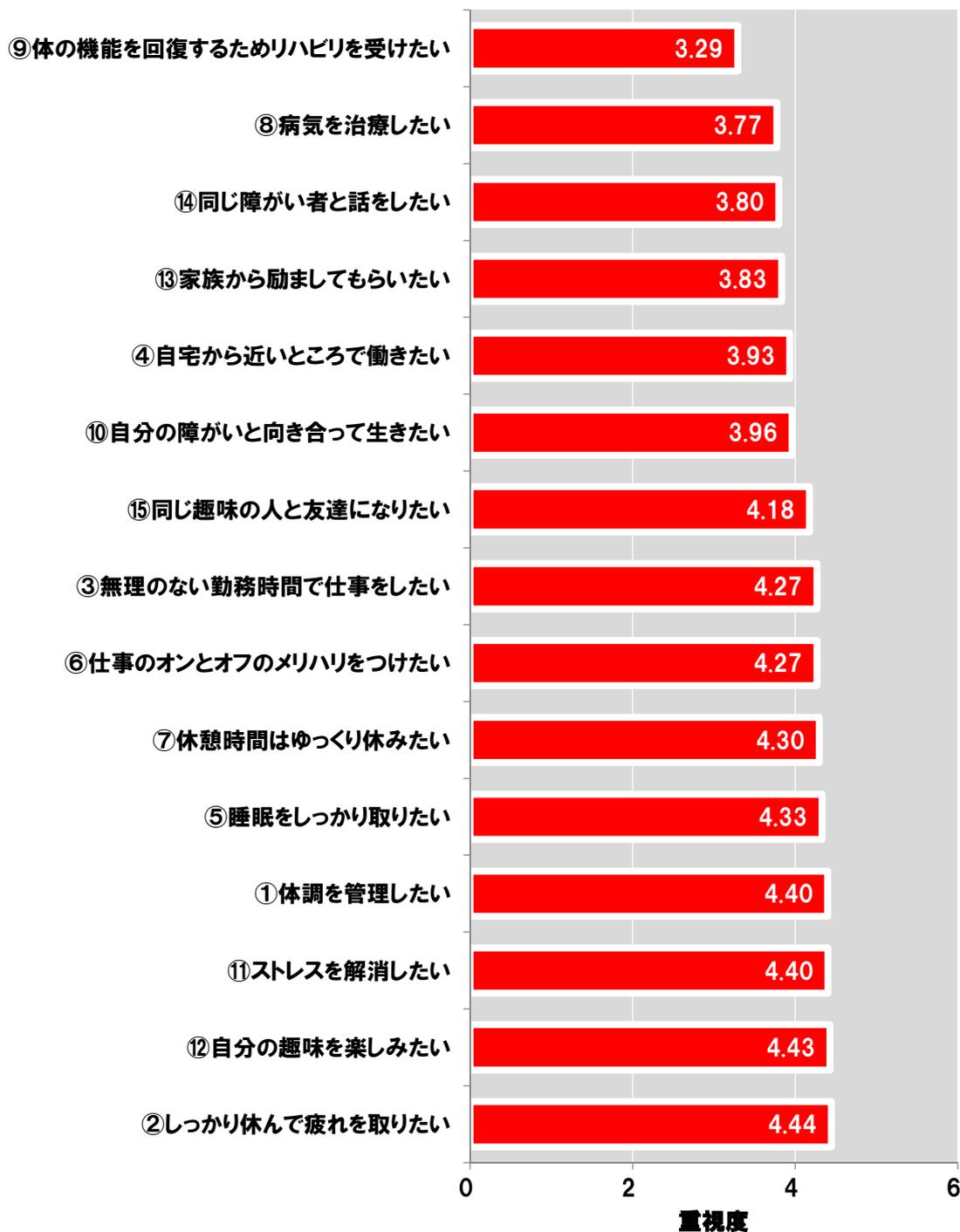


・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」0.74であった。

②生活することについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

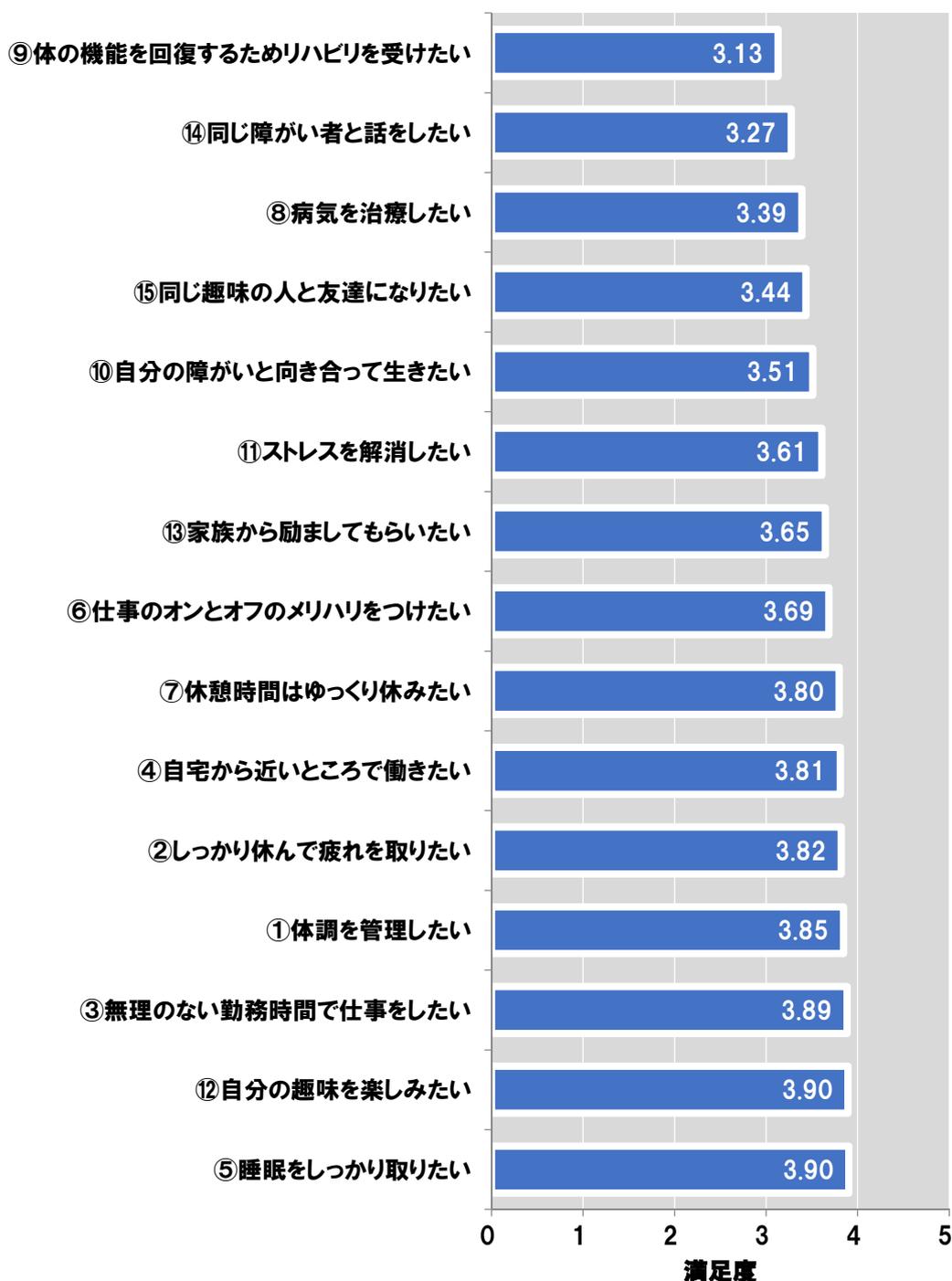


- ・重視度が強いのは、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.44、「自分の趣味を楽しみたい」4.43、「ストレスを解消したい」4.40、「体調を管理したい」4.40、「睡眠をしっかり取りたい」4.33である。
- ・他の項目も「休憩時間はゆっくり休みたい」4.30、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」4.27などが強いニーズであることがわかった。

②生活することについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

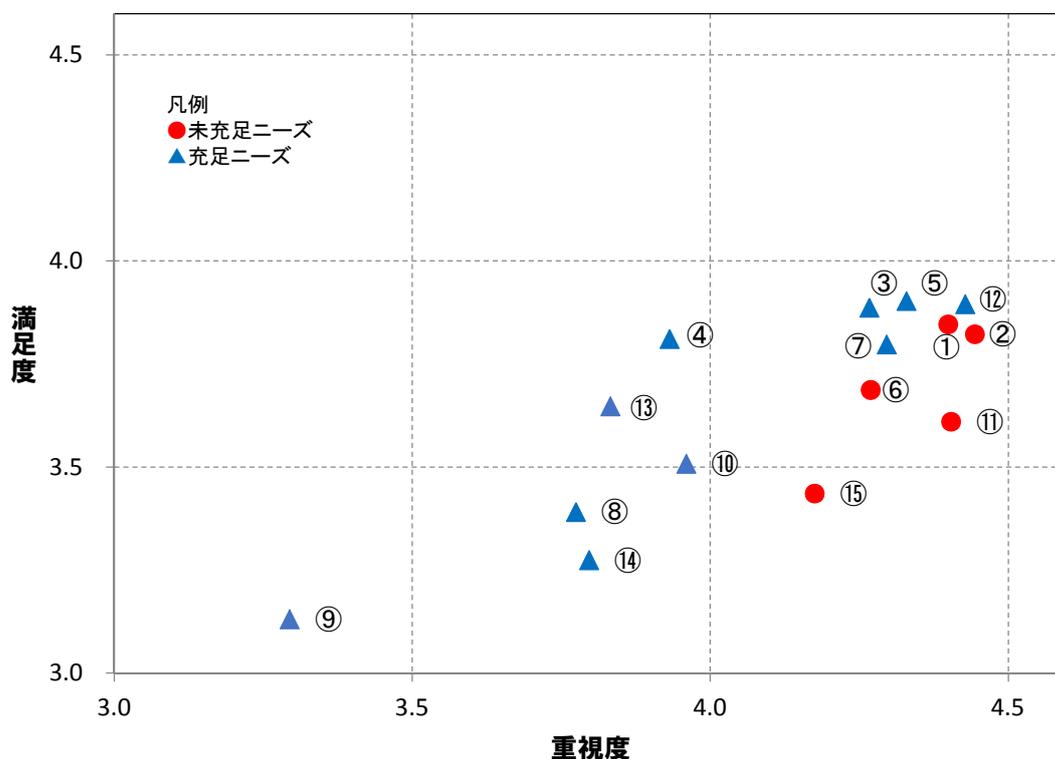


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「睡眠をしっかり取りたい」3.90、「自分の趣味を楽しみたい」3.90、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」3.89であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「体の機能を回復するためリハビリを受けたい」3.13、「同じ障がい者と話をしたい」3.27、「病気を治療したい」3.39であった。

②生活することについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ ストレスを解消したい	⑮ 同じ趣味の人と友達になりたい	② しっかり休んで疲れを取りたい	⑥ 仕事のオンとオフのメリハリをつけたい	① 体調を管理したい	⑫ 自分の趣味を楽しみたい	⑭ 同じ障がい者と話をしたい	⑦ 休憩時間はゆっくり休みたい	⑩ 自分の障がいと向き合って生きたい	⑤ 睡眠をしっかり取りたい	⑧ 病気を治療したい	③ 無理のない勤務時間で仕事をしたい	⑬ 家族から励ましてもらいたい	⑨ 体の機能を回復するためリハビリを受けたい	④ 自宅から近いところで働きたい
①重視度	4.40	4.18	4.44	4.27	4.40	4.43	3.80	4.30	3.96	4.33	3.77	4.27	3.83	3.29	3.93
②満足度	3.61	3.44	3.82	3.69	3.85	3.90	3.27	3.80	3.51	3.90	3.39	3.89	3.65	3.13	3.81
①-②未充足度	0.79	0.74	0.62	0.58	0.55	0.53	0.52	0.5	0.45	0.43	0.38	0.38	0.18	0.16	0.12

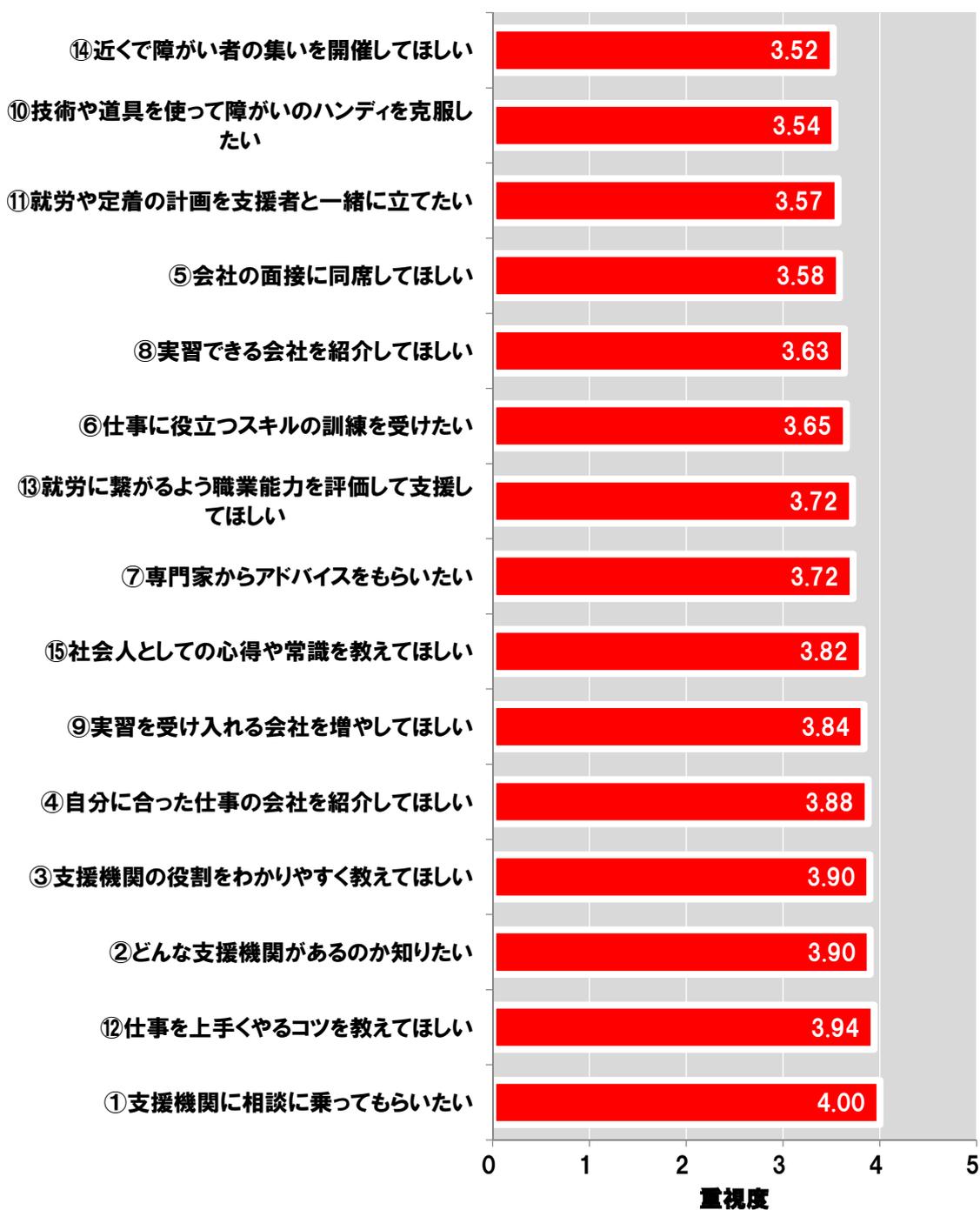


重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「ストレスを解消したい」0.79、「同じ趣味の人と友達になりたい」0.74、「しっかり休んで疲れを取りたい」0.62、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」0.58、「体調を管理したい」0.55であった。

③就労や生活の支援について

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



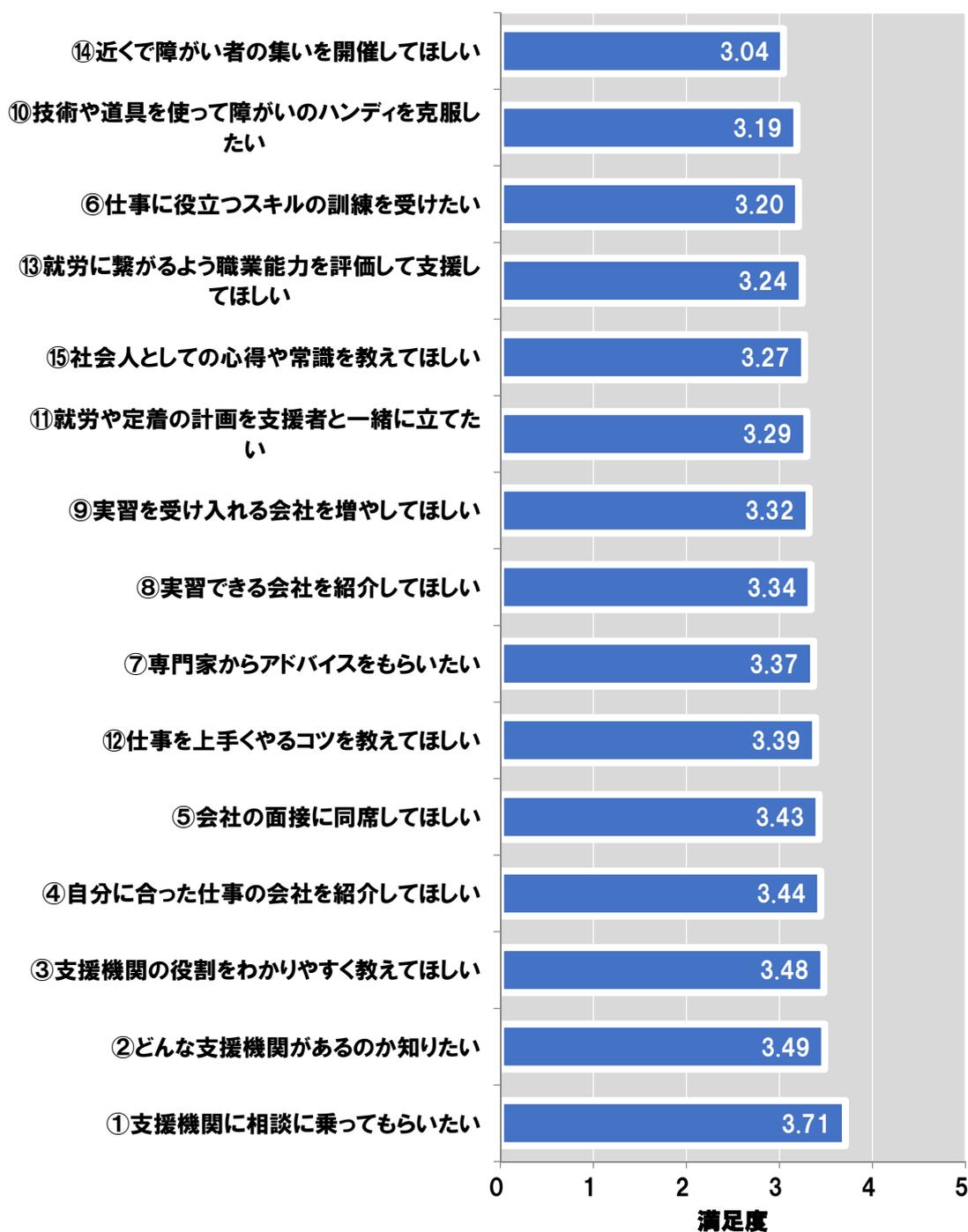
・重視度が強いのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」4.00、「仕事を上手くやるコツを教えてほしい」3.94、「どんな支援機関があるのか知りたい」3.90、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」3.90である。

・他の項目も「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」3.88が強いニーズであることがわかった。

③就労や生活の支援について

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

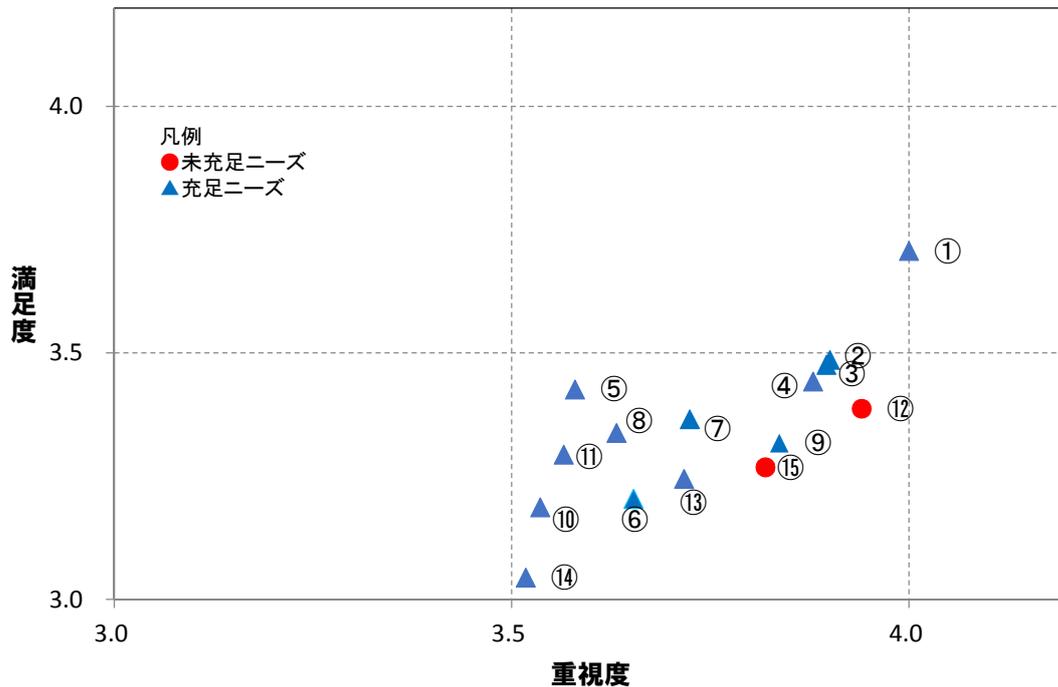


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」3.71、「どんな支援機関があるのか知りたい」3.49、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」3.48であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「近くで障がい者の集いを開催してほしい」3.04、「技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい」3.19であった。

③就労や生活の支援について
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑫仕事を上手くやるコツを教えてほしい	⑮社会人としての心得や常識を教えてほしい	⑨実習を受け入れる会社を増やしてほしい	⑭近くで障がい者の集いを開催してほしい	⑬就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい	⑥仕事に役立つスキルの訓練を受けたい	④自分に合った仕事の会社を紹介してほしい	③支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい	②どんな支援機関があるのか知りたい	⑦専門家からアドバイスをもらいたい	⑩技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい	⑧実習できる会社を紹介してほしい	①支援機関に相談に乗ってもらいたい	⑪就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい	⑤会社の面接に同席してほしい
①重視度	3.94	3.82	3.84	3.52	3.72	3.65	3.88	3.90	3.90	3.72	3.54	3.63	4.00	3.57	3.58
②満足度	3.39	3.27	3.32	3.04	3.24	3.20	3.44	3.48	3.49	3.37	3.19	3.34	3.71	3.29	3.43
①-②未充足度	0.55	0.55	0.52	0.47	0.47	0.45	0.44	0.42	0.41	0.36	0.35	0.29	0.29	0.27	0.2



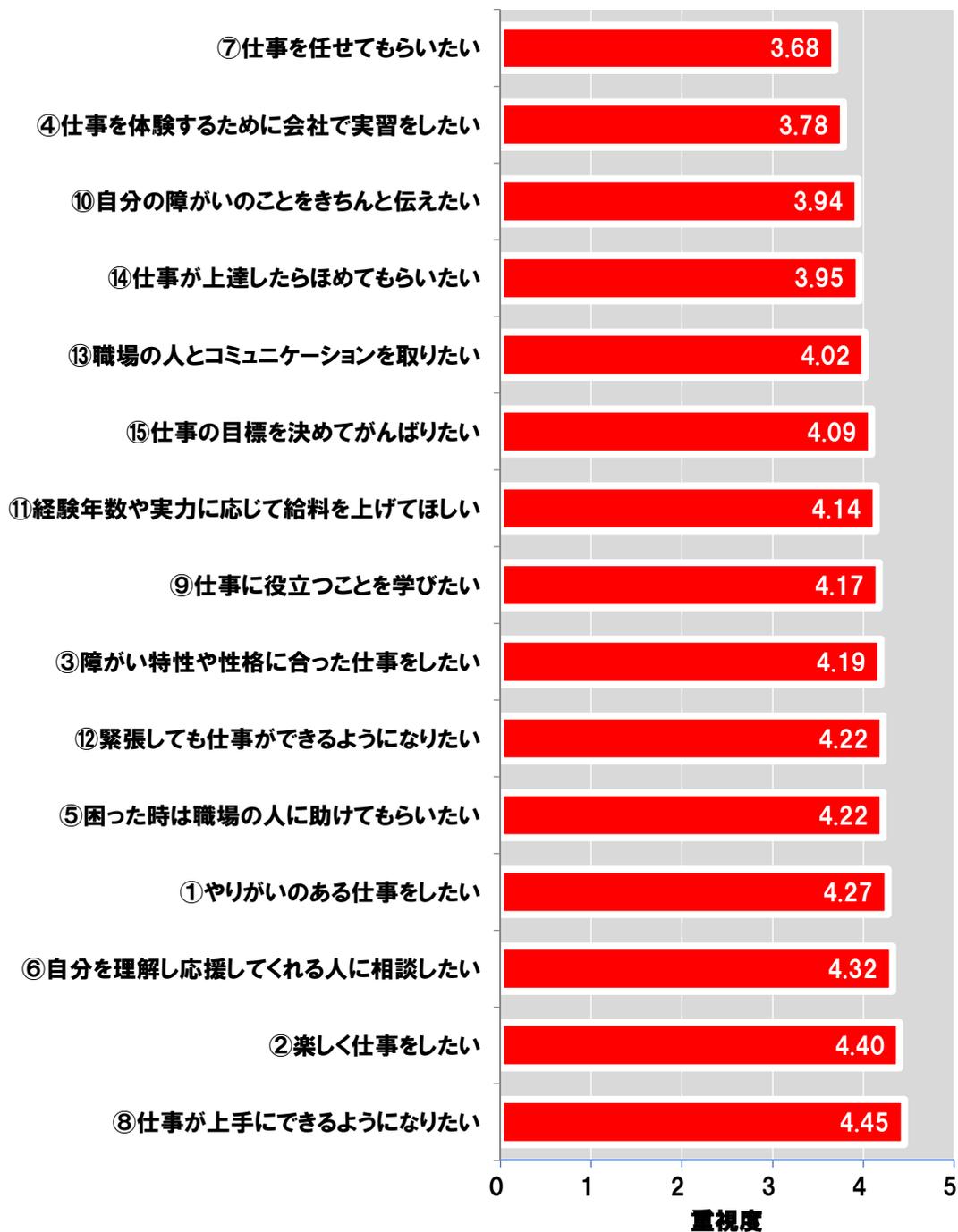
重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「仕事を上手くやるコツを教えてほしい」0.55、「社会人としての心得や常識を教えてほしい」0.55であった。

(6)精神障がい者(一般就労している人)

①働くことについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・一般就労している精神障がい者で、重視度が強いのは、「仕事が上手にできるようになりたい」4.45、「楽しく仕事をしたい」4.40、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.32である。

・他の項目も「やりがいのある仕事をしたい」4.27、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.22、「緊張しても仕事ができるようになりたい」4.22であることがわかった。

①働くことについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない



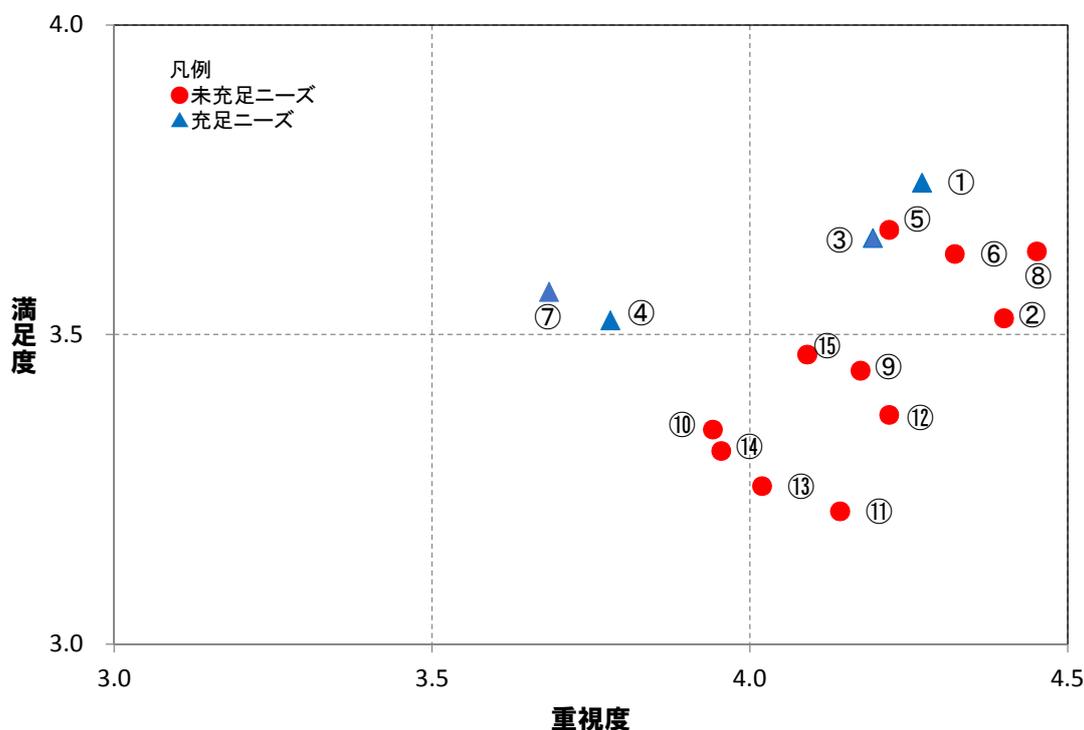
・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
・の中で満足度が高かったのは、「やりがいのある仕事をしたい」3.75、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」3.67、「障がい特性や性格に合った仕事をしたい」3.66であった。
・最も満足度が低かったのは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」3.21、「職場の人とコミュニケーションを取りたい」3.25、「仕事が上達したらほめてもらいたい」3.31であった。

①働くことについて

ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ 経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい	② 楽しく仕事をしたい	⑫ 緊張しても仕事ができるようになりたい	⑧ 仕事が上手にできるようになりたい	⑬ 職場の人とコミュニケーションを取りたい	⑨ 仕事に役立つことを学びたい	⑥ 自分を理解し応援してくれる人に相談したい	⑭ 仕事の上達したらほめてもらいたい	⑮ 仕事の目標を決めてがんばりたい	⑩ 自分の障がいのことをきちんと伝えたい	⑤ 困った時は職場の人に助けてもらいたい	③ 障がい特性や性格に合った仕事をしたい	① やりがいのある仕事をしたい	④ 仕事を体験するために会社で実習をしたい	⑦ 仕事を任せてもらいたい
①重視度	4.14	4.4	4.22	4.45	4.02	4.17	4.32	3.95	4.09	3.94	4.22	4.19	4.27	3.78	3.68
②満足度	3.21	3.53	3.37	3.63	3.25	3.44	3.63	3.31	3.47	3.35	3.67	3.66	3.75	3.52	3.57
①-②未充足度	0.93	0.87	0.85	0.82	0.76	0.73	0.69	0.64	0.62	0.60	0.55	0.54	0.53	0.26	0.12

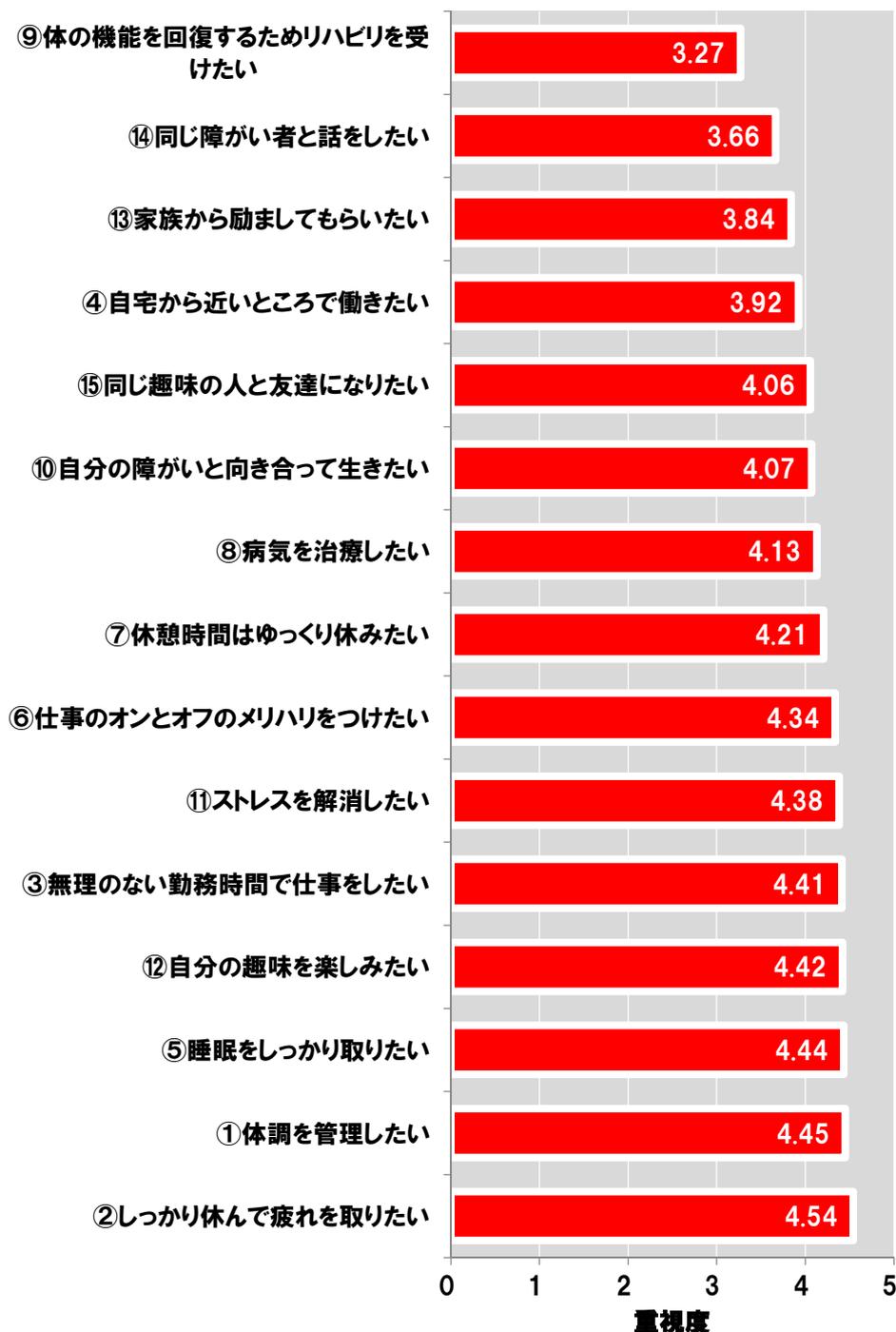


・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」0.93、「楽しく仕事をしたい」0.87、「緊張しても仕事ができるようになりたい」0.85、「仕事が上手にできるようになりたい」0.82、「職場の人とコミュニケーションをとりたい」0.76であった。

②生活することについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



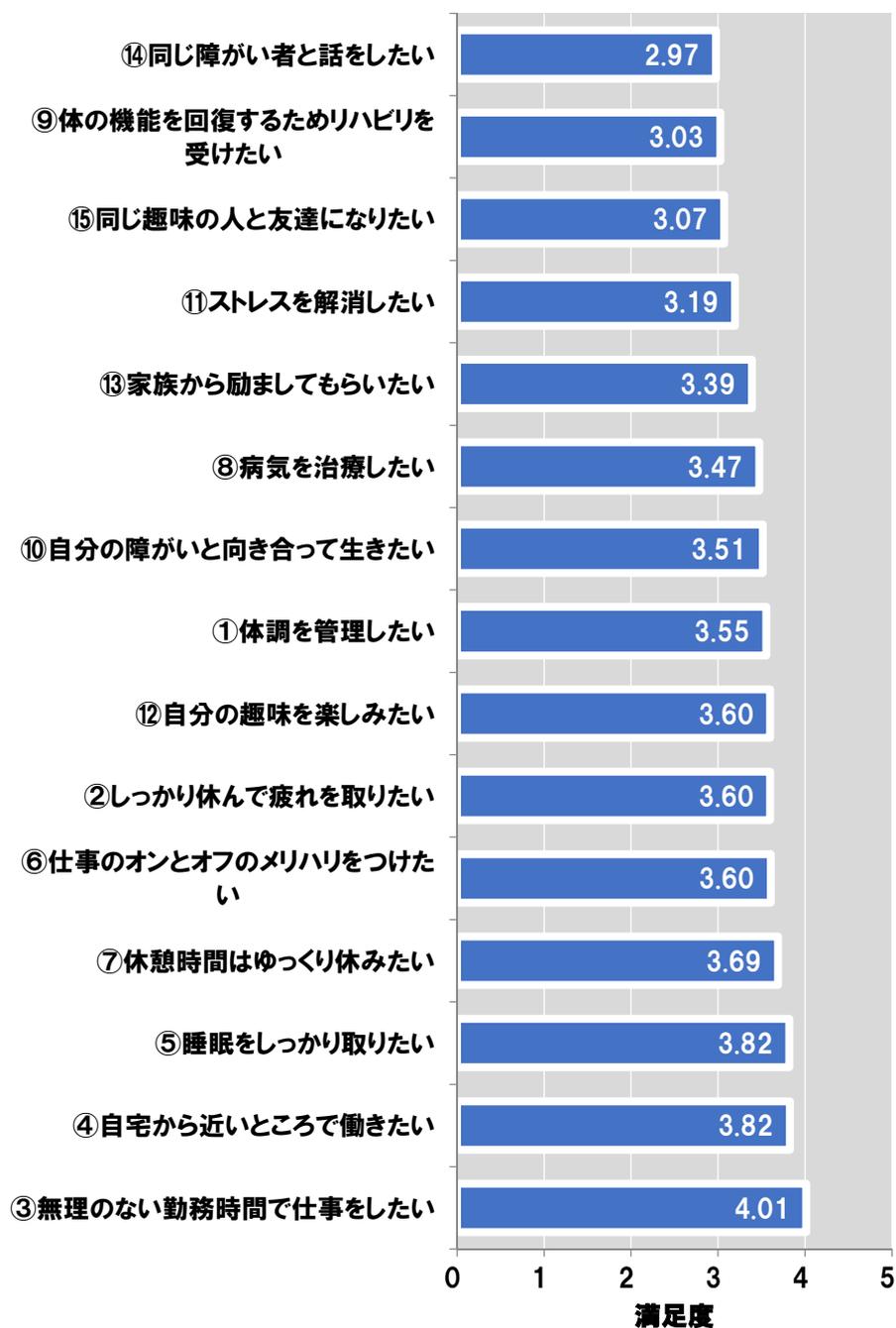
・重視度が強いのは、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.54、「体調を管理したい」4.45、「睡眠をしっかり取りたい」4.44である。

・他の項目も「自分の趣味を楽しみたい」4.42、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.41、「ストレスを解消したい」4.38、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」4.34、「休憩時間はゆっくり休みたい」4.21などが強いニーズであることがわかった。

②生活することについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

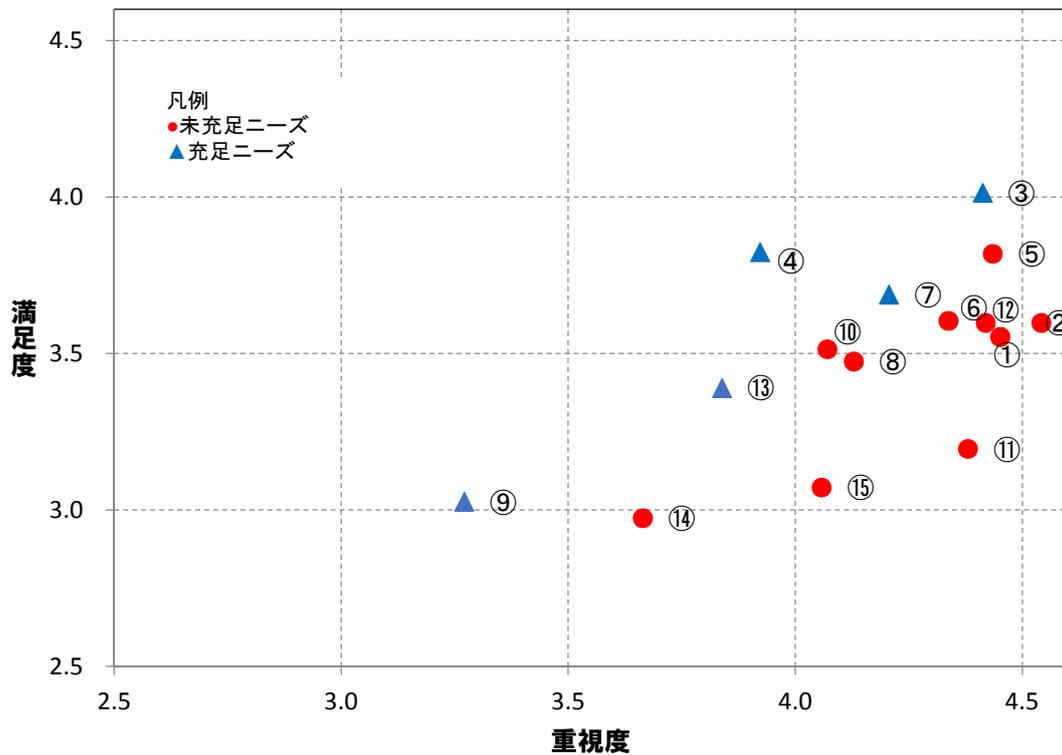


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.01、「自宅から近いところで働きたい」3.82、「睡眠をしっかり取りたい」3.82、「休憩時間はゆっくり休みたい」3.69であった。
- ・最も満足度が低かったのは「同じ障がい者と話をしたい」2.97、「体の機能を回復するためリハビリを受けたい」3.03、「同じ趣味の人と友達になりたい」3.07であった。

②生活することについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ ストレスを解消したい	⑮ 同じ趣味の人と友達になりたい	② しっかり休んで疲れを取りたい	① 体調を管理したい	⑫ 自分の趣味を楽しみたい	⑥ 仕事のオンとオフのメリハリをつけたい	⑭ 同じ障がい者と話をしたい	⑧ 病気を治療したい	⑤ 睡眠をしっかりと取りたい	⑩ 自分の障がいと向き合って生きたい	⑦ 休憩時間はゆつくり休みたい	⑬ 家族から励ましてもらいたい	③ 無理のない勤務時間で仕事をしたい	⑨ 体の機能を回復するためリハビリを受けたい	④ 自宅から近いところで働きたい
①重視度	4.38	4.06	4.54	4.45	4.42	4.34	3.66	4.13	4.44	4.07	4.21	3.84	4.41	3.27	3.92
②満足度	3.19	3.07	3.60	3.55	3.60	3.60	2.97	3.47	3.82	3.51	3.69	3.39	4.01	3.03	3.82
①-②未充足度	1.19	0.99	0.94	0.90	0.82	0.73	0.69	0.66	0.62	0.56	0.52	0.45	0.40	0.24	0.10



重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「ストレスを解消したい」1.19、「同じ趣味の人と友達になりたい」0.99、「しっかり休んで疲れを取りたい」0.94、「体調を管理したい」0.90、「自分の趣味を楽しみたい」0.82であった。

③就労と生活の支援について

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・重視度が強いのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」4.09、「仕事を上手くやるコツを教えてほしい」4.01、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」3.99である。
・他の項目も「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」3.96、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」3.95、「どんな支援機関があるのか知りたい」3.93が強いニーズであることがわかった。

③就労と生活の支援について

イ. 満足度

注:満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない



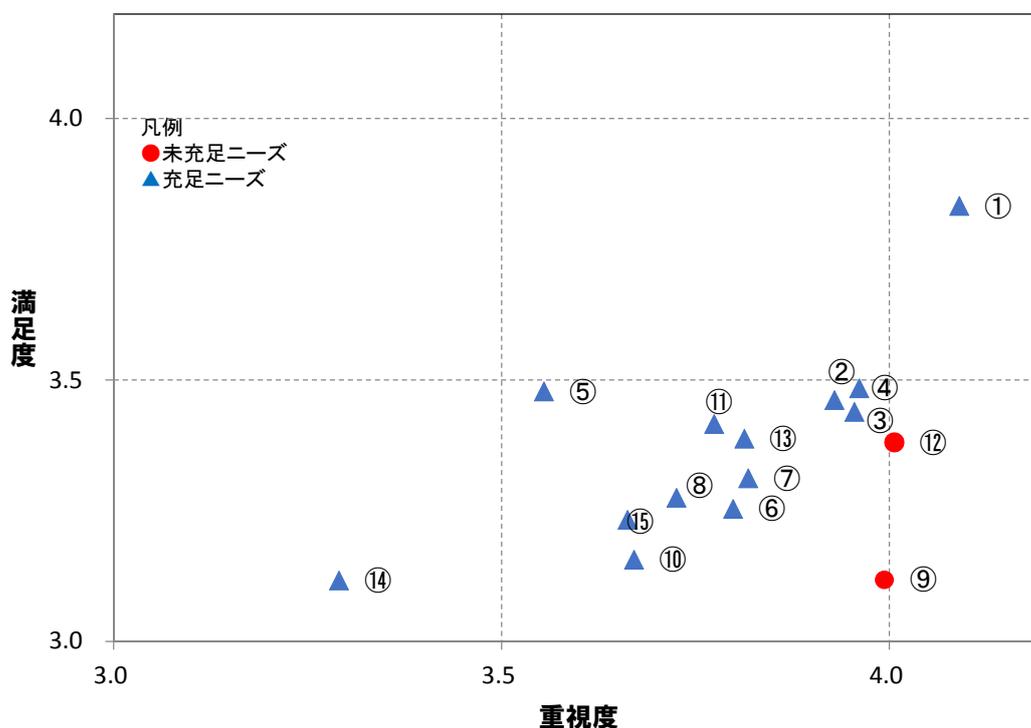
- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」3.83、「自分に合った仕事の会社を紹介してほしい」3.48、「会社の面接に同席してほしい」3.48であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「近くで障がい者の集いを開催してほしい」3.12、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」3.12であった。

③就労と生活の支援について

ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑨ 実習を受け入れる会社を増やしてほしい	⑫ 仕事を上手くやるコツを教えてください	⑥ 仕事に役立つスキルの訓練を受けたい	③ 支援機関の役割をわかりやすく教えてください	⑩ 技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい	⑦ 専門家からアドバイスをもらいたい	④ 自分に合った仕事の会社を紹介してほしい	② どんな支援機関があるのか知りたい	⑧ 実習できる会社を紹介してほしい	⑮ 社会人としての心得や常識を教えてください	⑬ 就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい	⑪ 就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい	① 支援機関に相談に乗ってもらいたい	⑭ 近くで障がい者の集いを開催してほしい	⑤ 会社の面接に同席してほしい
①重視度	3.99	4.01	3.80	3.95	3.67	3.82	3.96	3.93	3.73	3.66	3.81	3.77	4.09	3.29	3.55
②満足度	3.12	3.38	3.25	3.44	3.16	3.31	3.48	3.46	3.27	3.23	3.39	3.42	3.83	3.12	3.48
①-②未充足度	0.88	0.63	0.55	0.52	0.52	0.51	0.48	0.47	0.45	0.43	0.43	0.36	0.26	0.17	0.08



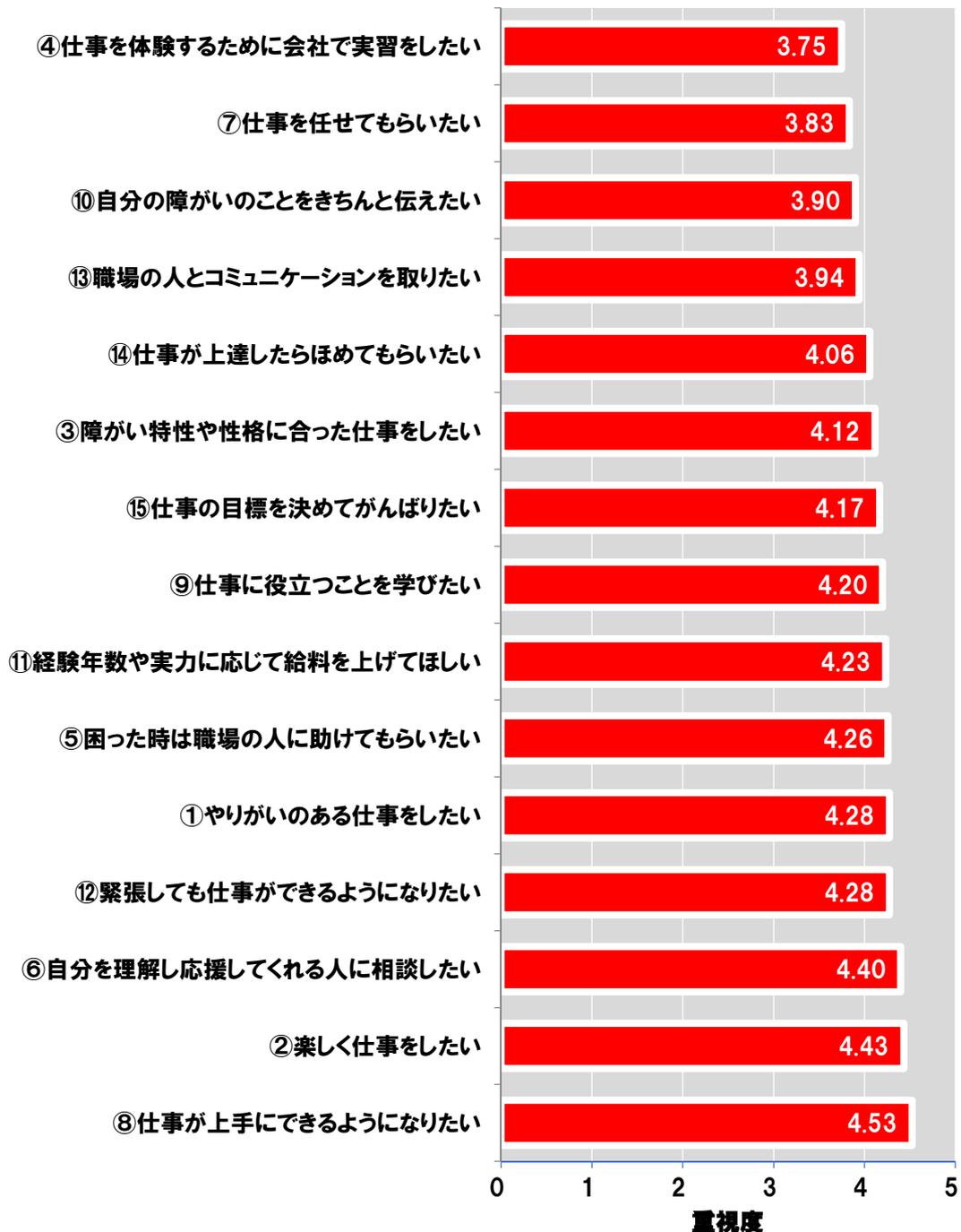
重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」0.88、「仕事を上手くやるコツを教えてください」0.63であった。

(7) 発達障がいとして診断されている人(一般就労している人)

①働くことについて

ア. 重視度

注: 重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・一般就労している発達障がい者で、重視度が強いのは、「仕事が上手にできるようになりたい」4.53、「楽しく仕事をしたい」4.43、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.40である。

・他の項目も「緊張しても仕事ができるようになりたい」4.28、「やりがいのある仕事をしたい」4.28、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.26であることがわかった。

①働くことについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

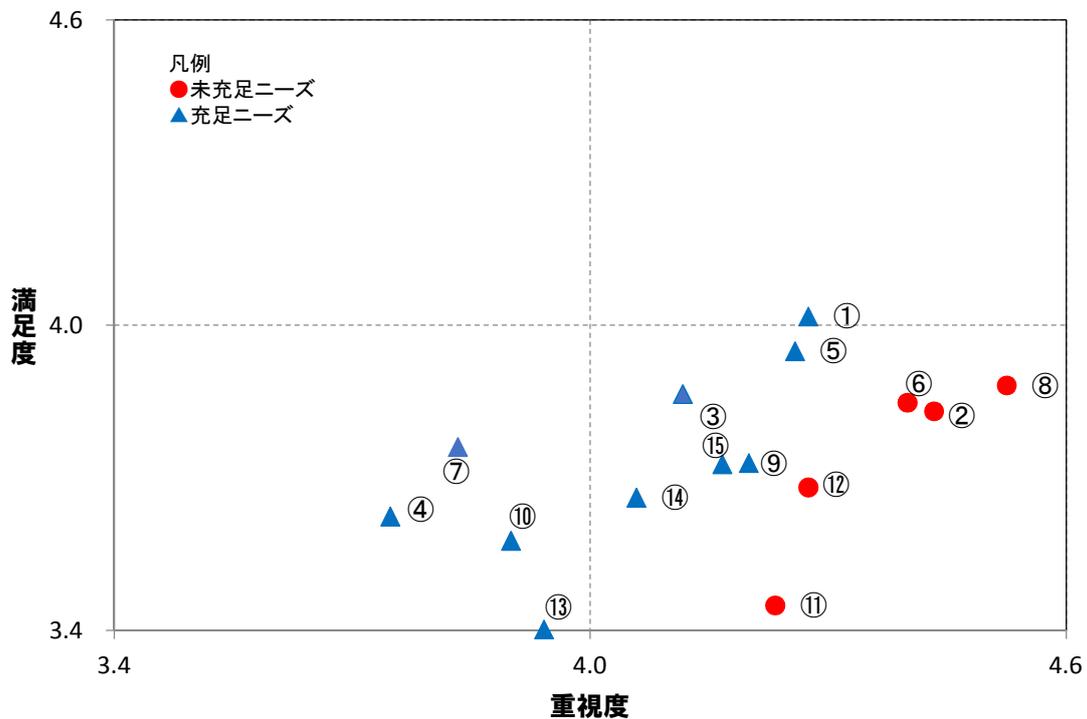


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「やりがいのある仕事をしたい」4.02、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」3.95、「仕事が上手にできるようになりたい」3.88であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「職場の人とコミュニケーションを取りたい」3.40、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」3.45、「自分の障がいのことをきちんと伝えたい」3.58であった。

①働くことについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ 経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい	⑧ 仕事が上手にできるようになりたい	② 楽しく仕事をしたい	⑫ 緊張しても仕事ができるようになりたい	⑥ 自分を理解し応援してくれる人に相談したい	⑬ 職場の人とコミュニケーションを取りたい	⑨ 仕事に役立つことを学びたい	⑮ 仕事の目標を決めてがんばりたい	⑭ 仕事の上達したらほめてもらいたい	⑩ 自分の障がいのことをきちんと伝えたい	⑤ 困った時は職場の人に助けてもらいたい	① やりがいのある仕事をしたい	③ 障がい特性や性格に合った仕事をしたい	④ 仕事を体験するために会社で実習をしたい	⑦ 仕事を任せてもらいたい
①重視度	4.23	4.53	4.43	4.28	4.40	3.94	4.20	4.17	4.06	3.90	4.26	4.28	4.12	3.75	3.83
②満足度	3.45	3.88	3.83	3.68	3.85	3.40	3.73	3.73	3.66	3.58	3.95	4.02	3.86	3.62	3.76
①-②未充足度	0.78	0.64	0.60	0.59	0.55	0.54	0.47	0.44	0.40	0.32	0.31	0.26	0.25	0.12	0.07

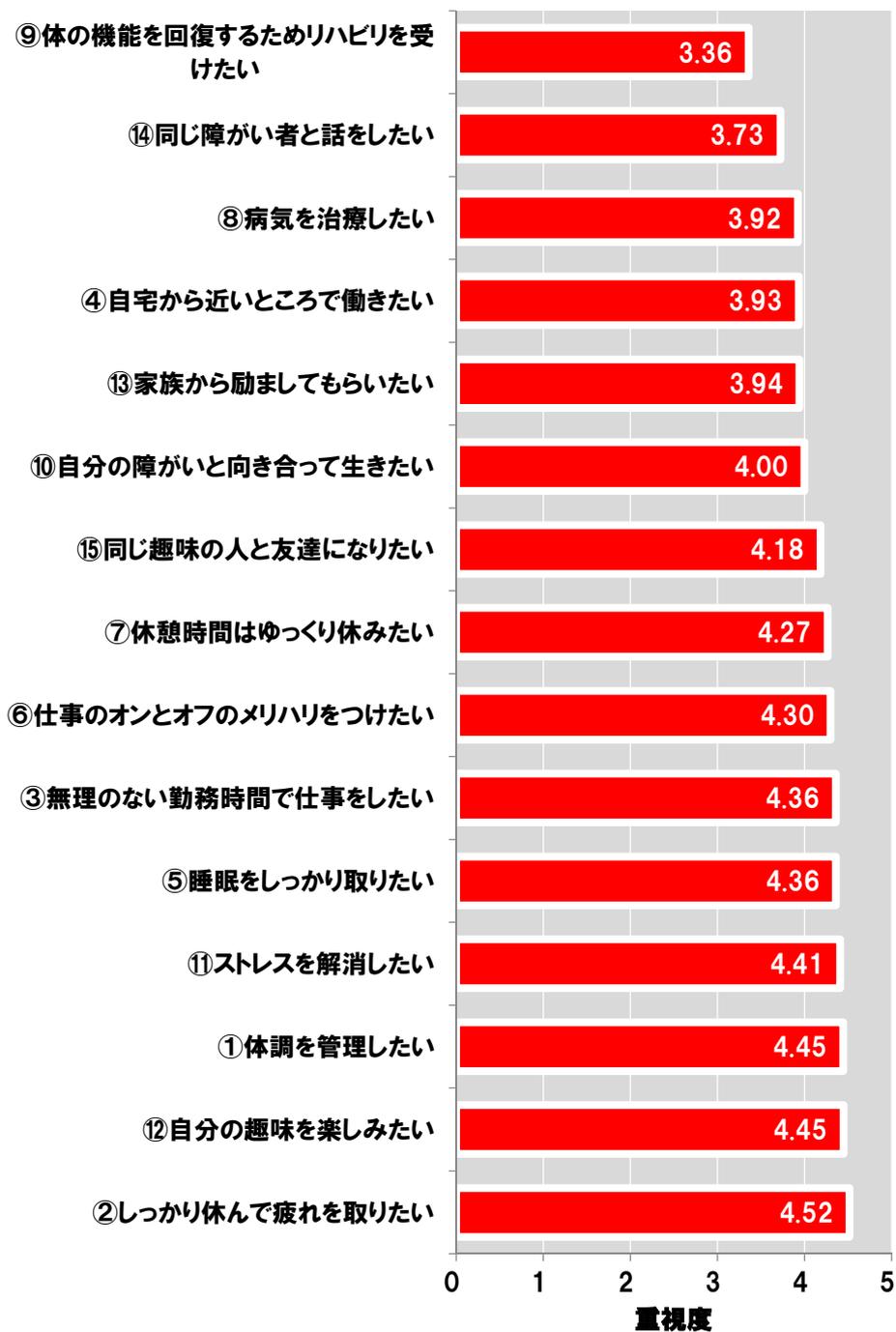


・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」0.78、「仕事が上手にできるようになりたい」0.64、「楽しく仕事をしたい」0.60、「緊張しても仕事ができるようになりたい」0.59、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」0.55であった。

②生活することについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

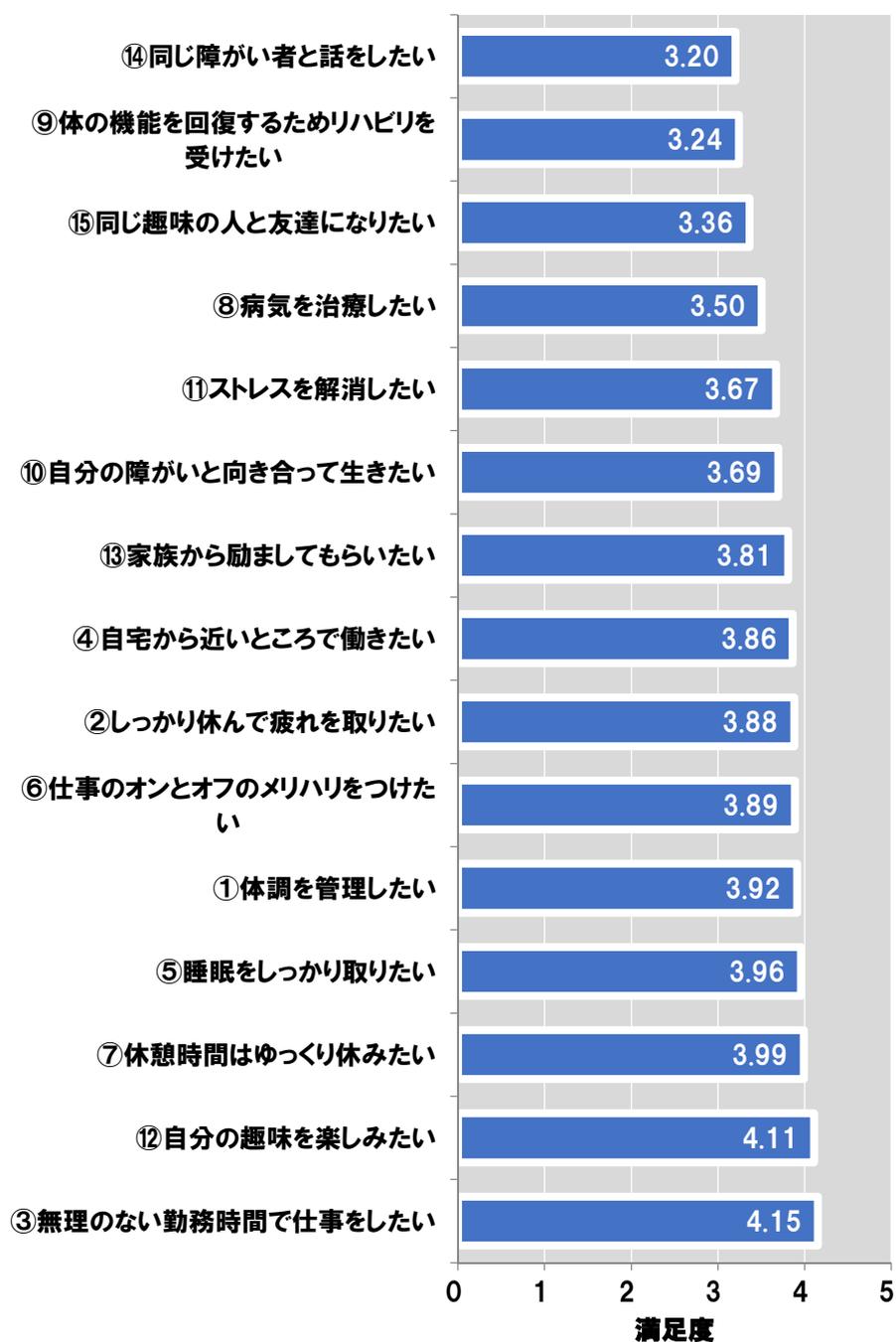


・重視度が強いのは、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.52、「自分の趣味を楽しみたい」4.45、「体調を管理したい」4.45である。
・他の項目も「ストレスを解消したい」4.41、「睡眠をしっかり取りたい」4.36、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.36、「仕事のオンとオフのメリハリをつけたい」4.30、「休憩時間はゆっくり休みたい」4.27などが強いニーズであることがわかった。

②生活することについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

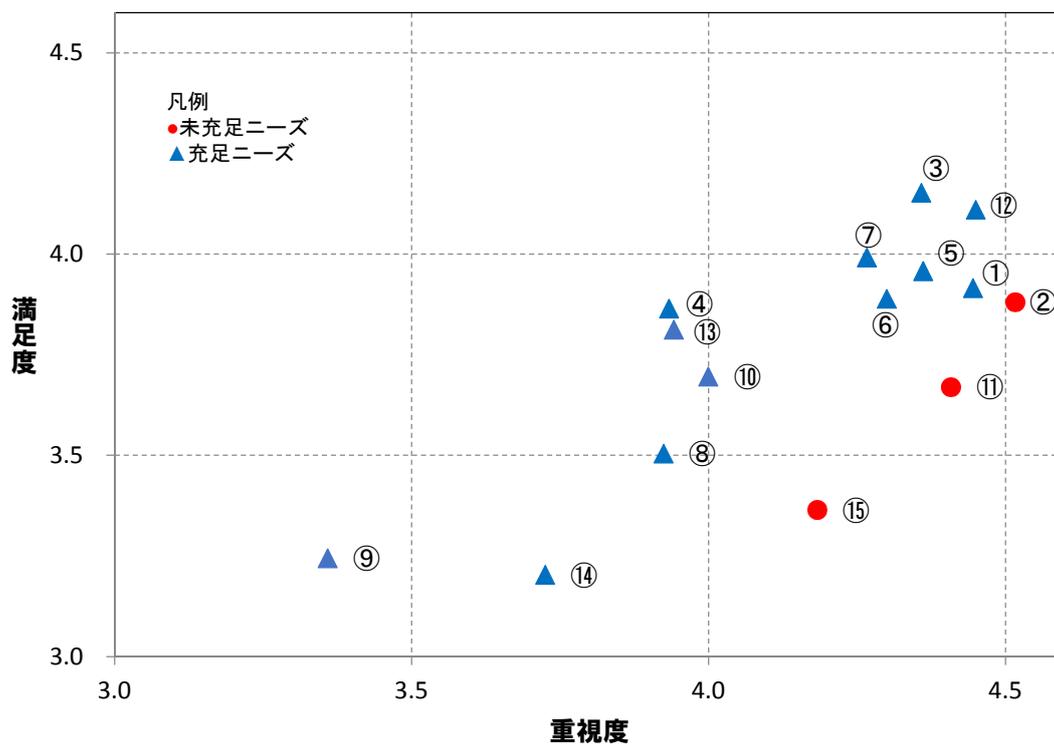


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.15、「自分の趣味を楽しみたい」4.11、「休憩時間はゆっくり休みたい」3.99であった。
- ・最も満足度が低かったのは「同じ障がい者と話をしたい」3.20、「体の機能を回復するためリハビリを受けたい」3.24、「同じ趣味の人と友達になりたい」3.36であった。

②生活することについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑮ 同じ趣味の人と友達になりたい	⑪ ストレスを解消したい	② しっかり休んで疲れを取りたい	① 体調を管理したい	⑭ 同じ障がい者と話をしたい	⑧ 病気を治療したい	⑥ 仕事のオンとオフのメリハリをつけたい	⑤ 睡眠をしっかり取りたい	⑫ 自分の趣味を楽しみたい	⑩ 自分の障がいと向き合って生きたい	⑦ 休憩時間はゆとり休みみたい	③ 無理のない勤務時間で仕事をしたい	⑬ 家族から励ましてもらいたい	⑨ 体の機能を回復するためリハビリを受けたい	④ 自宅から近いところで働きたい
①重視度	4.18	4.41	4.52	4.45	3.73	3.92	4.30	4.36	4.45	4.00	4.27	4.36	3.94	3.36	3.93
②満足度	3.36	3.67	3.88	3.92	3.20	3.50	3.89	3.96	4.11	3.69	3.99	4.15	3.81	3.24	3.86
①-②未充足度	0.82	0.74	0.64	0.53	0.52	0.42	0.41	0.4	0.34	0.31	0.28	0.21	0.13	0.12	0.07

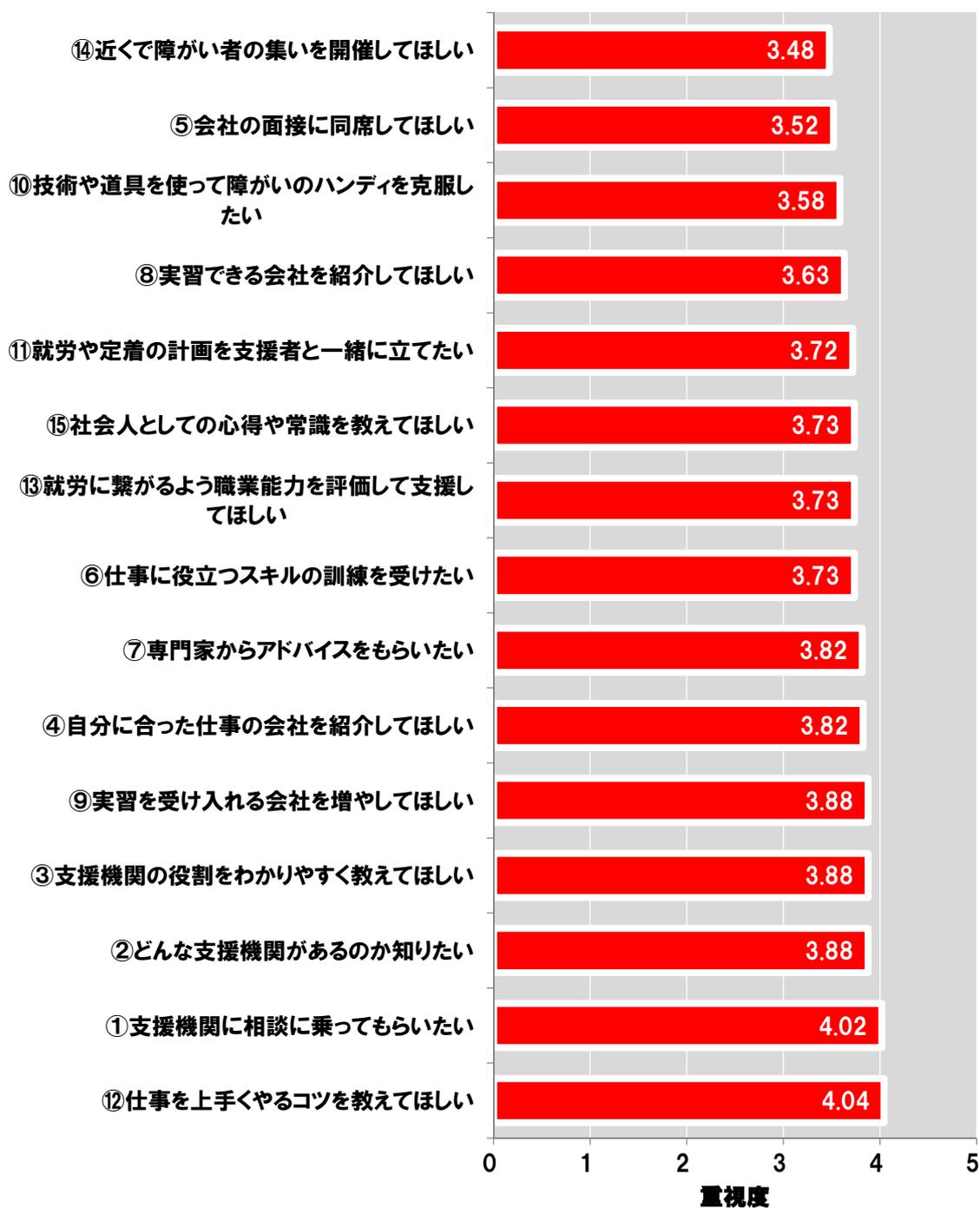


重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「同じ趣味の人と友達になりたい」0.82、「ストレスを解消したい」0.74、「しっかり休んで疲れを取りたい」0.64であった。

③就労と生活の支援について

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・重視度が強いのは、「仕事を上手くやるコツを教えてほしい」4.04、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」4.02、「どんな支援機関があるのか知りたい」3.88、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」3.88、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」3.88である。

③就労と生活の支援について

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない



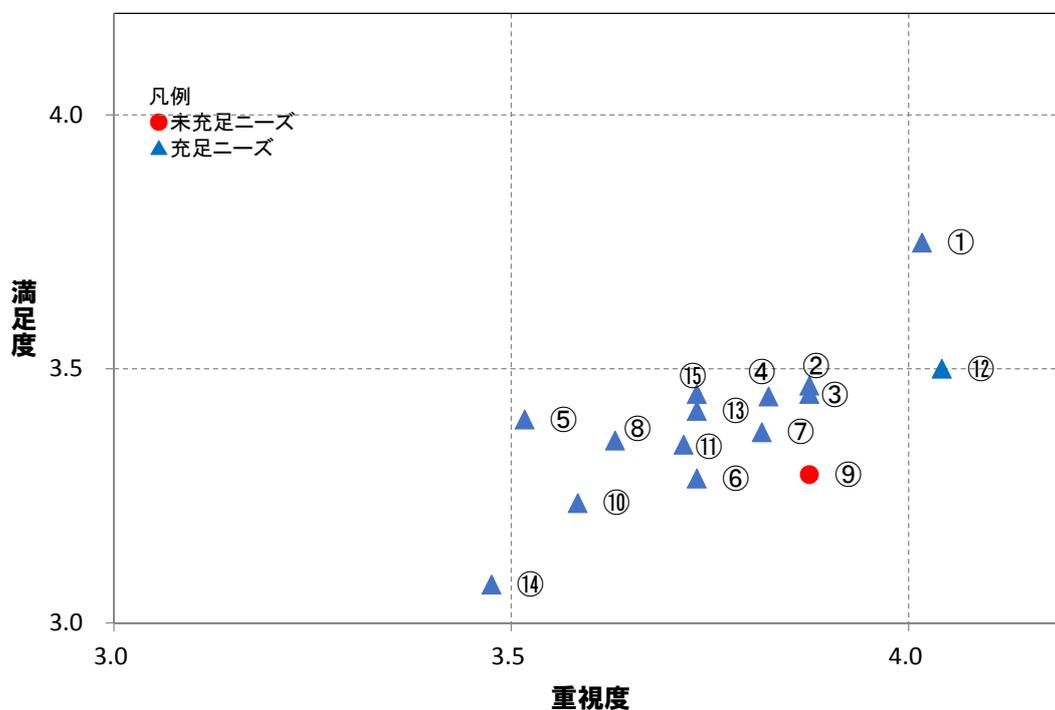
- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「支援機関に相談に乗ってほしい」3.75、「仕事を上手くやるコツを教えてほしい」3.50、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」3.47であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「近くで障がい者の集いを開催してほしい」3.08、「技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい」3.24であった。

③就労と生活の支援について

ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑨ 実習を受け入れる会社を増やしてほしい	⑫ 仕事を上手くやるコツを教えてください	⑥ 仕事に役立つスキルの訓練を受けたい	⑦ 専門家からアドバイスをもらいたい	② どんな支援機関があるのか知りたい	③ 支援機関の役割をわかりやすく教えてください	⑭ 近くで障がい者の集いを開催してほしい	④ 自分に合った仕事の会社を紹介してほしい	⑪ 就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい	⑩ 技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい	⑬ 就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい	⑮ 社会人としての心得や常識を教えてください	⑧ 実習できる会社を紹介してほしい	① 支援機関に相談に乗ってもらいたい	⑤ 会社の面接に同席してほしい
①重視度	3.88	4.04	3.73	3.82	3.88	3.88	3.48	3.82	3.72	3.58	3.73	3.73	3.63	4.02	3.52
②満足度	3.29	3.50	3.28	3.38	3.45	3.47	3.08	3.45	3.35	3.24	3.42	3.45	3.36	3.75	3.40
①-②未充足度	0.58	0.54	0.45	0.44	0.43	0.41	0.40	0.38	0.37	0.35	0.32	0.28	0.27	0.27	0.12



重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」0.58であった。

(8) 指定難病で指定医療費の支給を受けている人(一般就労している人)

①働くことについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

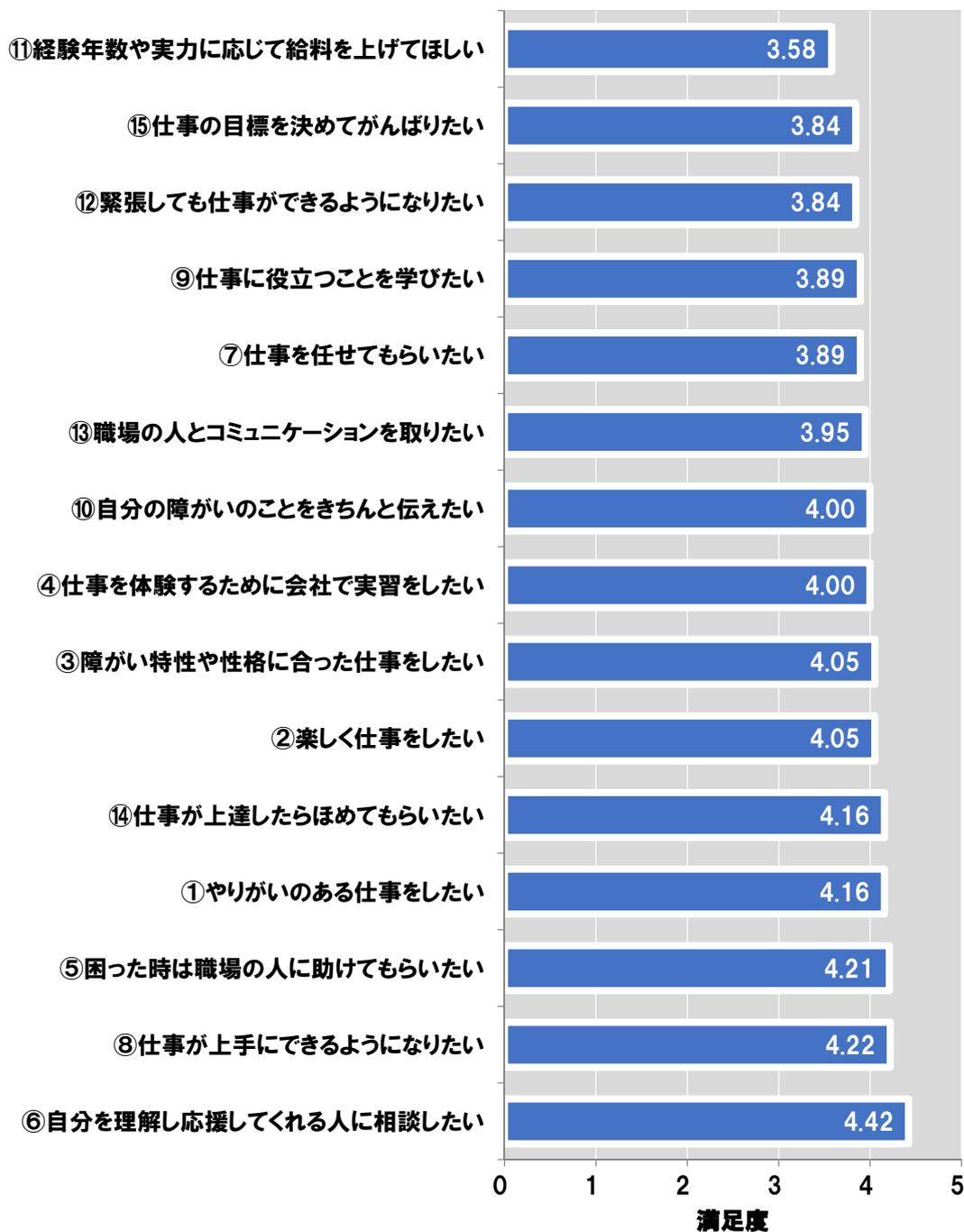


・一般就労している指定難病で指定医療費の支給を受けている人で、重視度が強いのは、「仕事が上手にできるようになりたい」4.53、「楽しく仕事をしたい」4.47、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.47である。
・他の項目も「職場の人とコミュニケーションを取りたい」4.42、「仕事が上達したらほめてもらいたい」4.42などであることがわかった。

①働くことについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

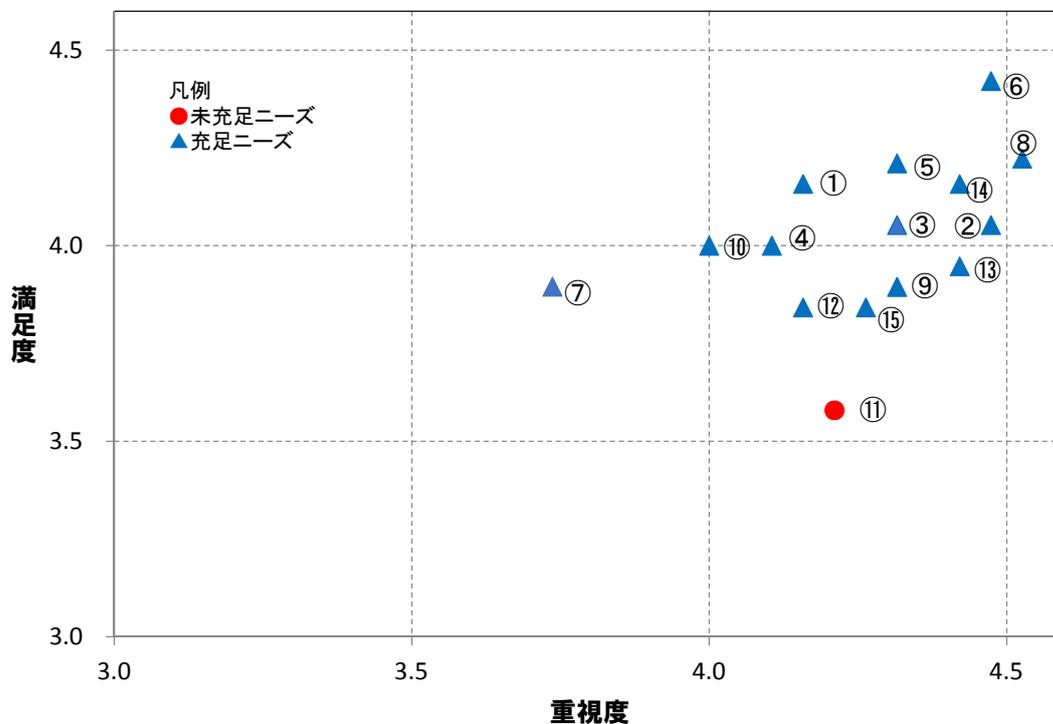


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.42、「仕事が上手にできるようになりたい」4.22、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.21、「やりがいのある仕事をしたい」4.16であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」3.58、「仕事の目標を決めてがんばりたい」3.84、「緊張しても仕事ができるようになりたい」3.84であった。

①働くことについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ 経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい	⑬ 職場の人とコミュニケーションを取りたい	② 楽しく仕事をしたい	⑮ 仕事の目標を決めてがんばりたい	⑨ 仕事に役立つことを学びたい	⑫ 緊張しても仕事ができるようになりたい	⑧ 仕事が上手にできるようになりたい	③ 障がい特性や性格に合った仕事をしたい	⑭ 仕事が上達したらほめてもらいたい	④ 仕事を体験するために会社で実習をしたい	⑤ 困った時は職場の人に助けてもらいたい	⑥ 自分を理解し応援してくれる人に相談したい	① やりがいのある仕事をしたい	⑩ 自分の障がいのことをきちんと伝えたい	⑦ 仕事を任せてもらいたい
①重視度	4.21	4.42	4.47	4.26	4.32	4.16	4.53	4.32	4.42	4.11	4.32	4.47	4.16	4.00	3.74
②満足度	3.58	3.95	4.05	3.84	3.89	3.84	4.22	4.05	4.16	4.00	4.21	4.42	4.16	4.00	3.89
①-②未充足度	0.63	0.47	0.42	0.42	0.42	0.32	0.30	0.26	0.26	0.11	0.11	0.05	0.00	0.00	-0.2

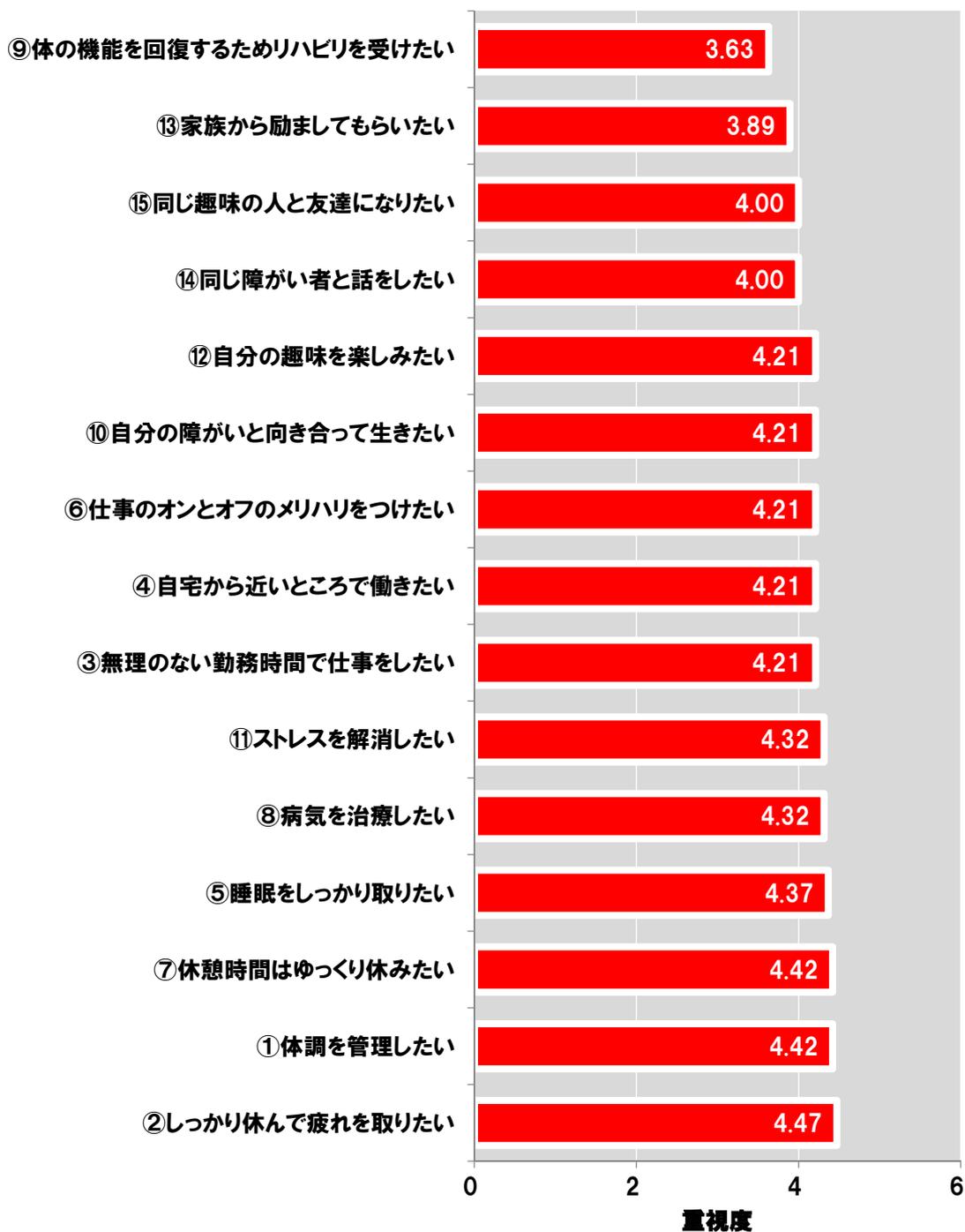


・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」0.63であった。

②生活することについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

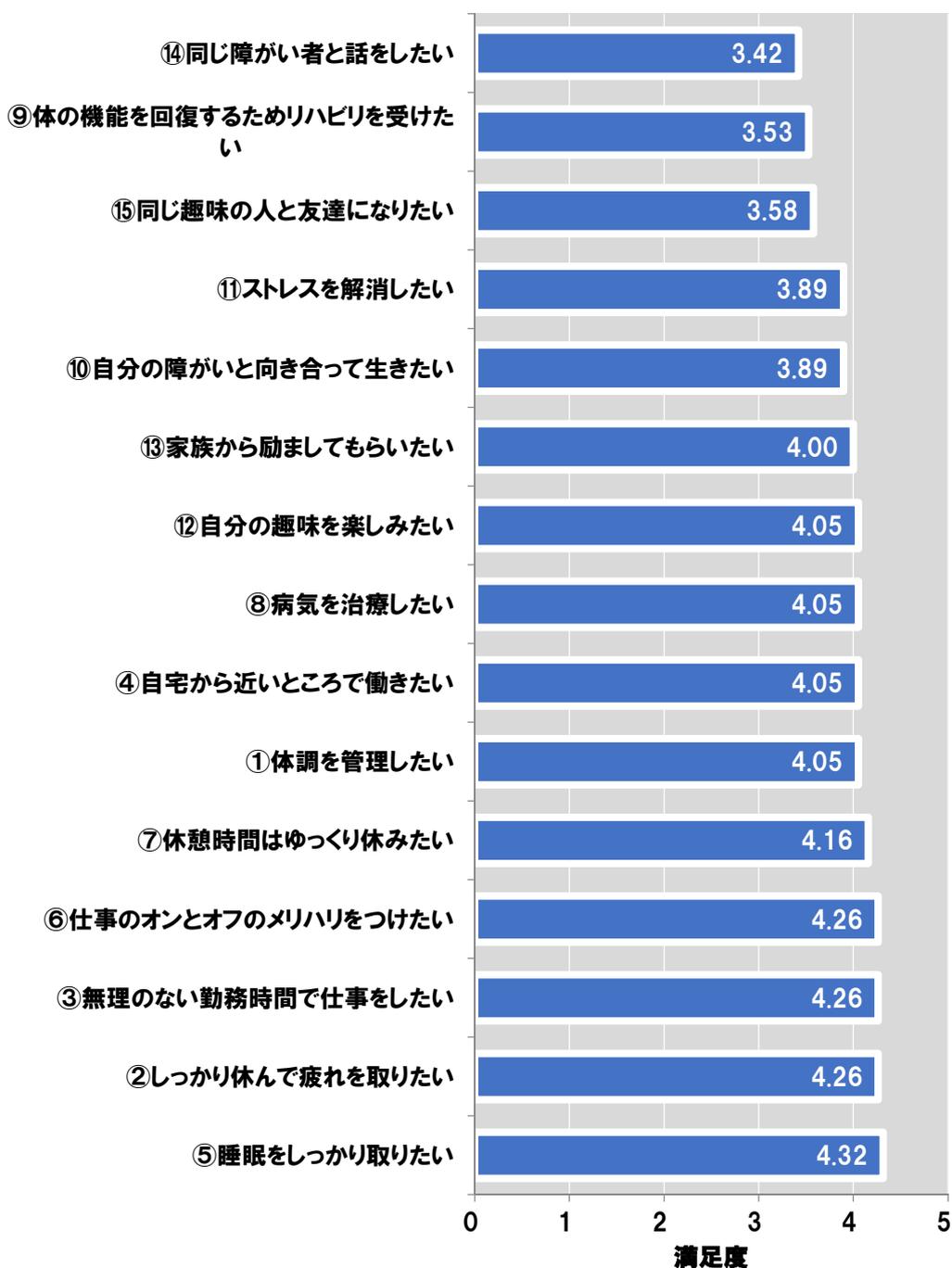


・重視度が強いのは、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.47、「体調を管理したい」4.42、「休憩時間はゆっくり休みたい」4.42である。
・他の項目も「睡眠をしっかり取りたい」4.37、「病気を治療したい」4.32、「ストレスを解消したい」4.32などが強いニーズであることがわかった。

②生活することについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

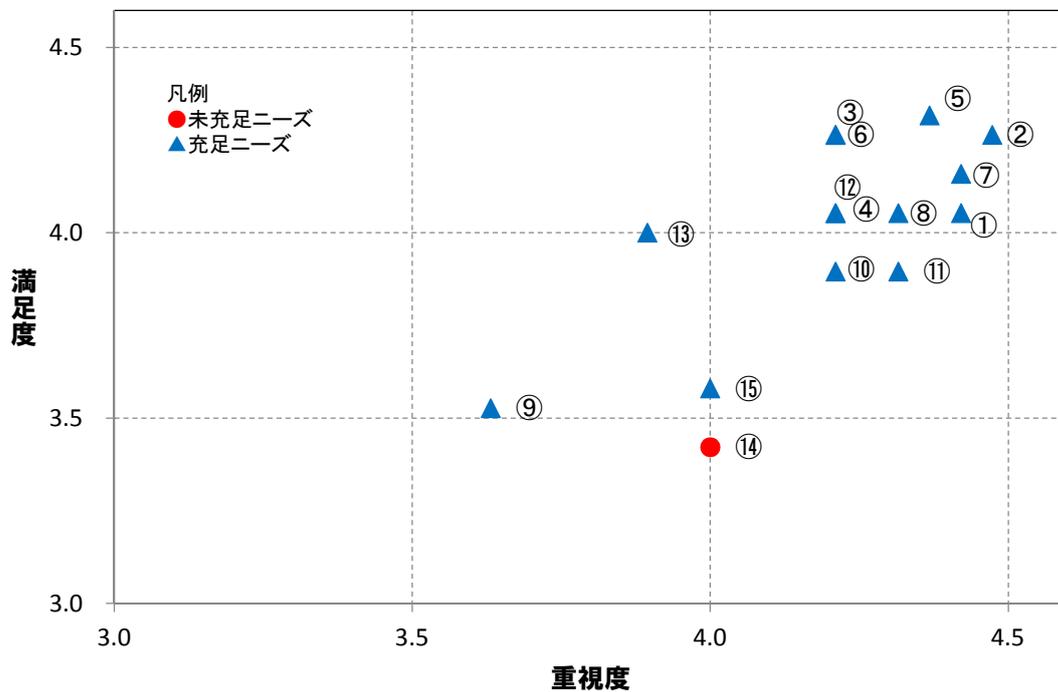


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「睡眠をしっかり取りたい」4.32、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.26、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.26であった。
- ・最も満足度が低かったのは「同じ障がい者と話をしたい」3.42、「体の機能を回復するためリハビリを受けたい」3.53、「同じ趣味の人と友達になりたい」3.58 であった。

②生活することについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑭ 同じ障がい者と話をしたい	⑪ ストレスを解消したい	⑮ 同じ趣味の人と友達になりたい	① 体調を管理したい	⑩ 自分の障がいと向き合って生きたい	⑦ 休憩時間はゆっくり休みしたい	⑧ 病気を治療したい	② しっかり休んで疲れを取りたい	④ 自宅から近いところで働きたい	⑫ 自分の趣味を楽しみたい	⑨ 体の機能を回復するためリハビリを受けたい	⑤ 睡眠をしっかりと取りたい	③ 無理のない勤務時間で仕事をしたい	⑥ 仕事のオンとオフのメリハリをつけたい	⑬ 家族から励ましてもらいたい
①重視度	4.00	4.32	4.00	4.42	4.21	4.42	4.32	4.47	4.21	4.21	3.63	4.37	4.21	4.21	3.89
②満足度	3.42	3.89	3.58	4.05	3.89	4.16	4.05	4.26	4.05	4.05	3.53	4.32	4.26	4.26	4.00
①-②未充足度	0.58	0.42	0.42	0.37	0.32	0.26	0.26	0.21	0.16	0.16	0.11	0.05	-0.1	-0.1	-0.1



重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「同じ障がい者と話をしたい」0.58であった。

③就労と生活の支援について

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・重視度が強いのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」4.32、「どんな支援機関があるのか知りたい」4.26、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」4.21、「就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい」4.21である。

③就労と生活の支援について

イ. 満足度

注:満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

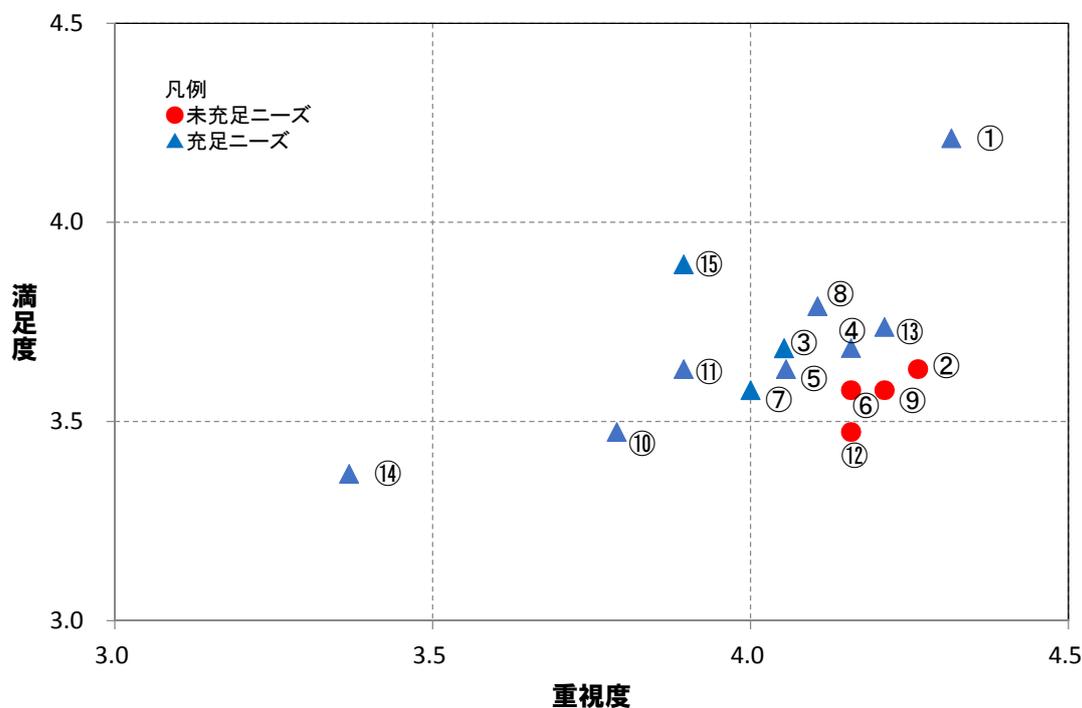


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」4.21、「社会人としての心得や常識を教えてください」3.89、「実習できる会社を紹介してほしい」3.79であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「近くで障がい者の集いを開催してほしい」3.37、「仕事を上手くやるコツを教えてください」3.47、「技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい」3.47であった。

③就労と生活の支援について ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑫ 仕事を上手くやるコツを教えてください	② どんな支援機関があるのか知りたい	⑨ 実習を受け入れる会社を増やしてほしい	⑥ 仕事に役立つスキルの訓練を受けたい	④ 自分に合った仕事の会社を紹介してほしい	⑬ 就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい	⑤ 会社の面接に同席してほしい	⑦ 専門家からアドバイスをもらいたい	③ 支援機関の役割をわかりやすく教えてください	⑧ 実習できる会社を紹介してほしい	⑩ 技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい	⑪ 就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい	① 支援機関に相談に乗ってもらいたい	⑭ 近くで障がい者の集いを開催してほしい	⑮ 社会人としての心得や常識を教えてください
①重視度	4.16	4.26	4.21	4.16	4.16	4.21	4.06	4.00	4.05	4.11	3.79	3.89	4.32	3.37	3.89
②満足度	3.47	3.63	3.58	3.58	3.68	3.74	3.63	3.58	3.68	3.79	3.47	3.63	4.21	3.37	3.89
①-②未充足度	0.68	0.63	0.63	0.58	0.47	0.47	0.4	0.42	0.37	0.32	0.32	0.26	0.11	0.00	0.00



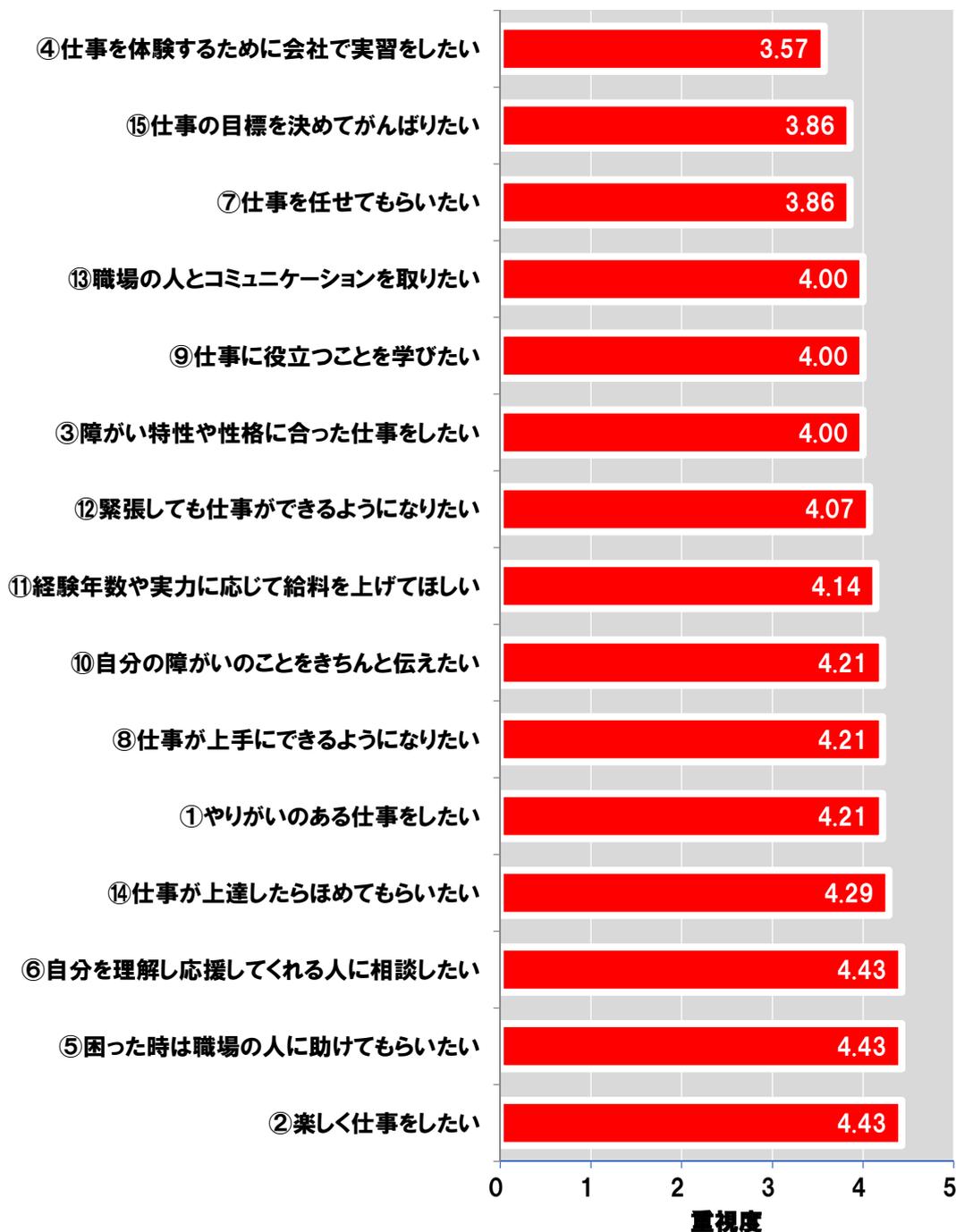
重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「仕事を上手くやるコツを教えてください」0.68、「どんな支援機関があるのか知りたい」0.63、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」0.63、「仕事に役立つスキルの訓練を受けたい」0.58であった。

(9) 高次脳障がいとして診断されている人(一般就労している人)

①働くことについて

ア. 重視度

注: 重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・一般就労している高次脳障がいとして診断されている人で、重視度が強いのは、「楽しく仕事をしたい」4.43、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.43、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」4.43である。

・他の項目も「仕事が上達したらほめてもらいたい」4.29などであることがわかった。

①働くことについて

イ. 満足度

注:満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

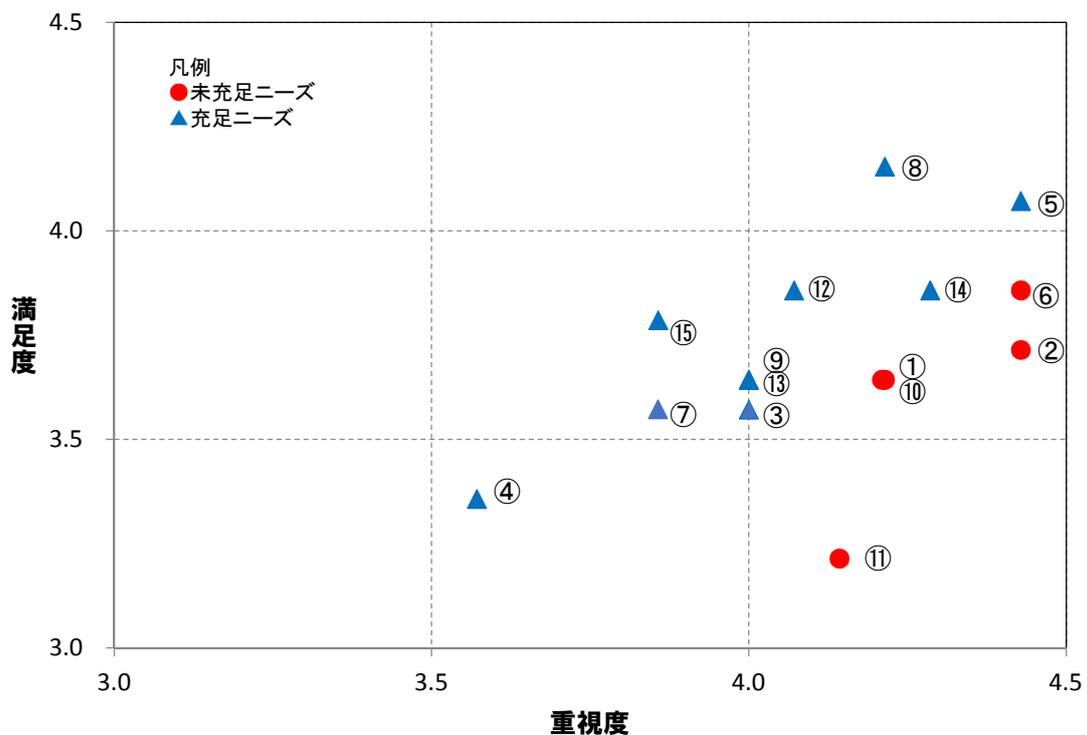


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・の中で満足度が高かったのは、「仕事が上手にできるようになりたい」4.15、「困った時は職場の人に助けてもらいたい」4.07であった。
- ・最も満足度が低かったのは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」3.21、「仕事を体験するために会社で実習したい」3.36であった。

①働くことについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑪ 経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい	② 楽しく仕事をしたい	① やりがいのある仕事をしたい	⑥ 自分を理解し応援してくれる人に相談したい	⑩ 自分の障がいのことをきちんと伝えたい	③ 障がい特性や性格に合った仕事をしたい	⑭ 仕事の上達したらほめてもらいたい	⑤ 困った時は職場の人に助けてもらいたい	⑨ 仕事に役立つことを学びたい	⑬ 職場の人とコミュニケーションを取りたい	⑦ 仕事を任せてもらいたい	④ 仕事を体験するために会社で実習をしたい	⑫ 緊張しても仕事ができるようになりたい	⑮ 仕事の目標を決めてがんばりたい	⑧ 仕事が上手にできるようになりたい
①重視度	4.14	4.43	4.21	4.43	4.21	4.00	4.29	4.43	4.00	4.00	3.86	3.57	4.07	3.86	4.21
②満足度	3.21	3.71	3.64	3.86	3.64	3.57	3.86	4.07	3.64	3.64	3.57	3.36	3.86	3.79	4.15
①-②未充足度	0.93	0.71	0.57	0.57	0.57	0.43	0.43	0.36	0.36	0.36	0.3	0.21	0.21	0.07	0.06

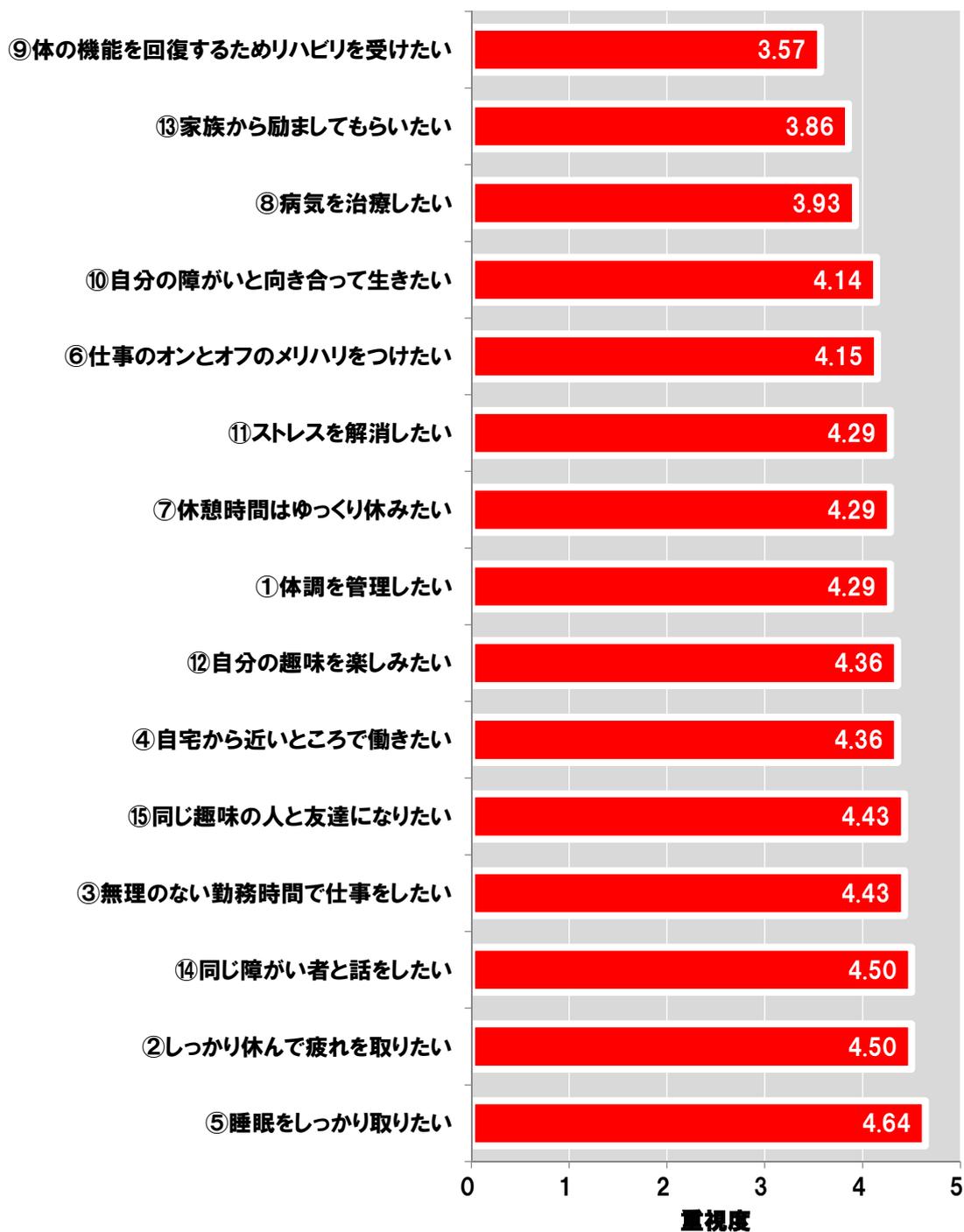


・重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「経験年数や実力に応じて給料を上げてほしい」0.93、「楽しく仕事をしたい」0.71、「やりがいのある仕事をしたい」0.57、「自分を理解し応援してくれる人に相談したい」0.57、「自分の障がいのことをきちんと伝えたい」0.57であった。

②生活することについて

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない

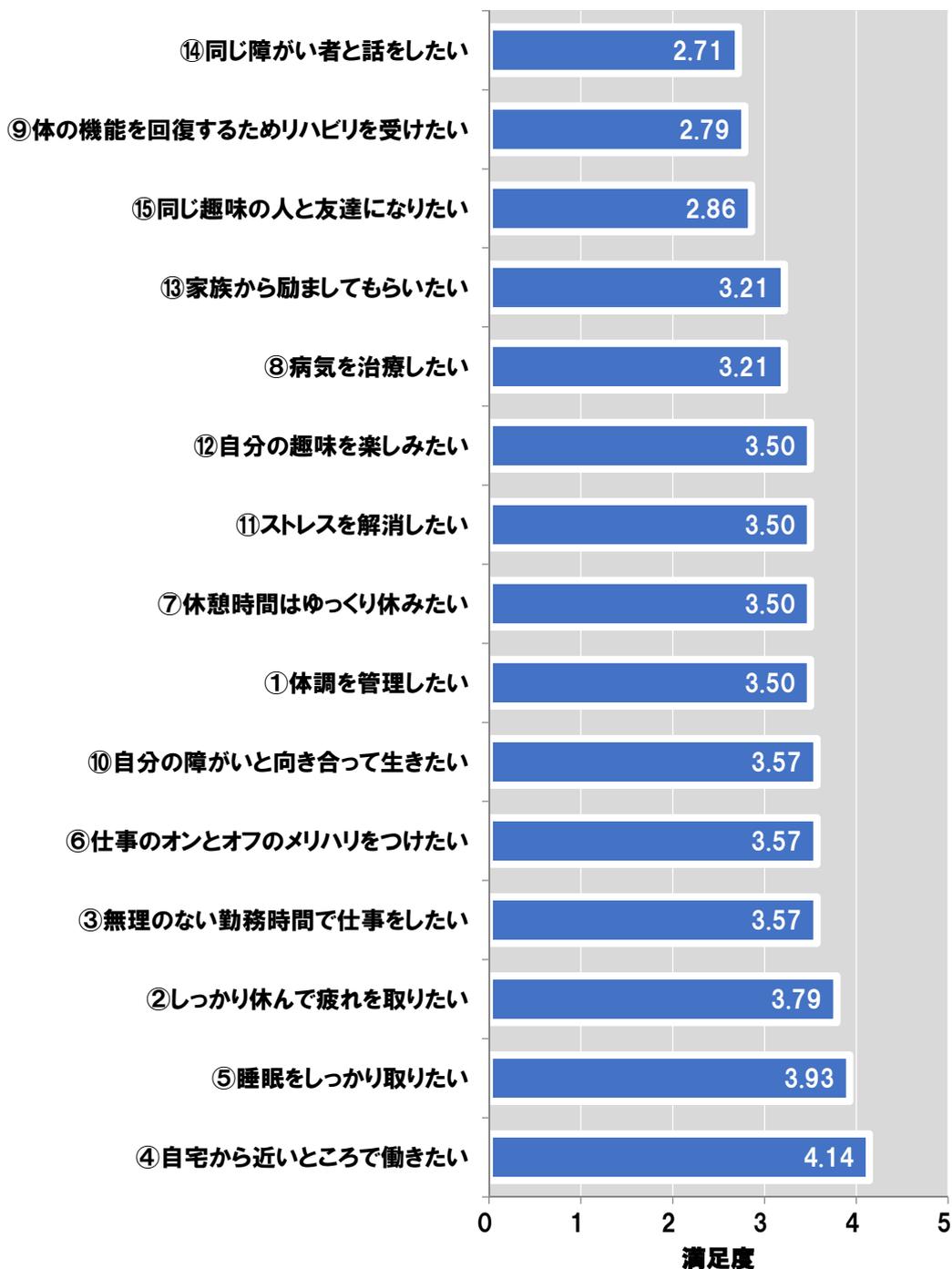


・重視度が強いのは、「睡眠をしっかり取りたい」4.64、「しっかり休んで疲れを取りたい」4.50、「同じ障がい者と話をしたい」4.50である。
・他の項目も「無理のない勤務時間で仕事をしたい」4.43、「同じ趣味の人と友達になりたい」4.43などが強いニーズであることがわかった。

②生活することについて

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない

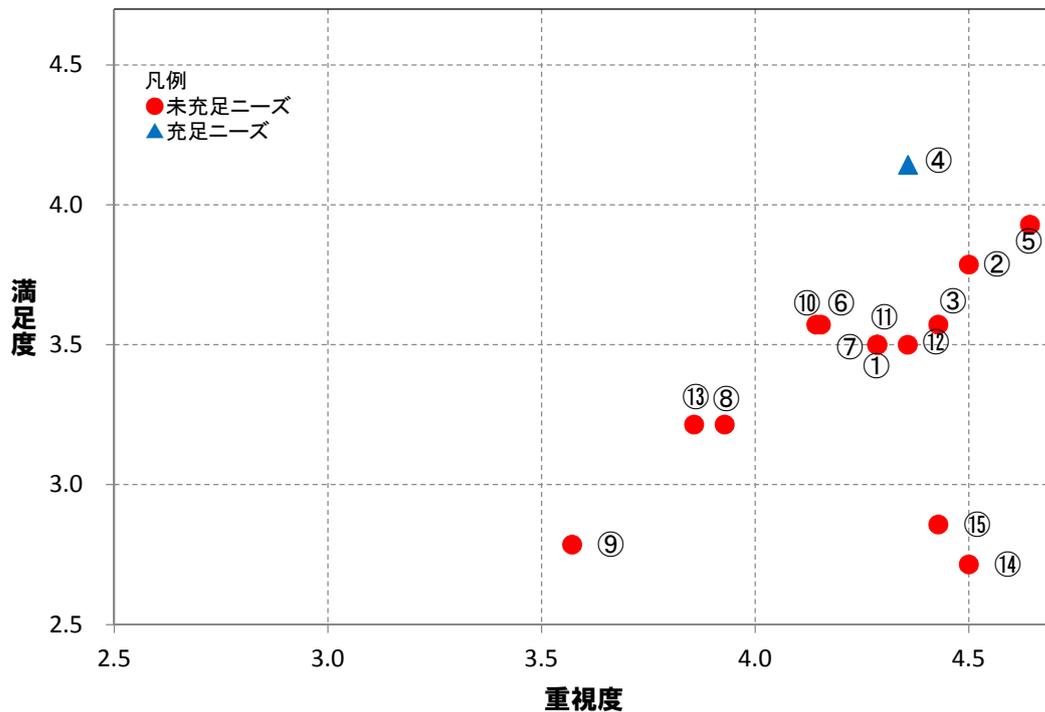


- ・満足度は、いずれの項目も重視度を下回っており未充足であることがわかった。
- ・その中で満足度が高かったのは、「自宅から近いところで働きたい」4.14、「睡眠をしっかり取りたい」3.93、「しっかり休んで疲れを取りたい」3.79であった。
- ・最も満足度が低かったのは「同じ障がい者と話をしたい」2.71、「体の機能を回復するためリハビリを受けたい」2.79、「同じ趣味の人と友達になりたい」2.86であった。

②生活することについて
ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑭ 同じ障がい者と話をしたい	⑮ 同じ趣味の人と友達になりたい	③ 無理のない勤務時間で仕事をしたい	⑫ 自分の趣味を楽しみたい	⑨ 体の機能を回復するためリハビリを受けたい	① 体調を管理したい	⑦ 休憩時間はゆっくり休みたい	⑪ ストレスを解消したい	⑤ 睡眠をしっかりと取りたい	② しっかりと休んで疲れを取りたい	⑧ 病気を治療したい	⑬ 家族から励ましてもらいたい	⑥ 仕事のオンとオフのメリハリをつけたい	⑩ 自分の障がいと向き合って生きたい	④ 自宅から近いところで働きたい
①重視度	4.50	4.43	4.43	4.36	3.57	4.29	4.29	4.29	4.64	4.50	3.93	3.86	4.15	4.14	4.36
②満足度	2.71	2.86	3.57	3.50	2.79	3.50	3.50	3.50	3.93	3.79	3.21	3.21	3.57	3.57	4.14
①-②未充足度	1.79	1.57	0.86	0.86	0.79	0.79	0.79	0.79	0.71	0.71	0.71	0.64	0.58	0.57	0.21



重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズは、「同じ障がい者と話をしたい」1.79、「同じ趣味の人と友達になりたい」1.57、「無理のない勤務時間で仕事をしたい」0.86など、ほとんどすべてであった。

③就労と生活の支援について

ア. 重視度

注:重視度 5 ぜひそうしたい 4 そうしたい 3 どちらともいえない
2 そうしたくない 1 絶対そうしたくない



・重視度が強いのは、「支援機関に相談に乗ってもらいたい」4.14、「仕事を上手くやるコツを教えてほしい」4.14、「実習を受け入れる会社を増やしてほしい」4.07、「就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい」4.07である。

③就労と生活の支援について

イ. 満足度

注: 満足度 5 満足している 4 やや満足している 3 どちらともいえない
2 あまり満足していない 1 満足していない



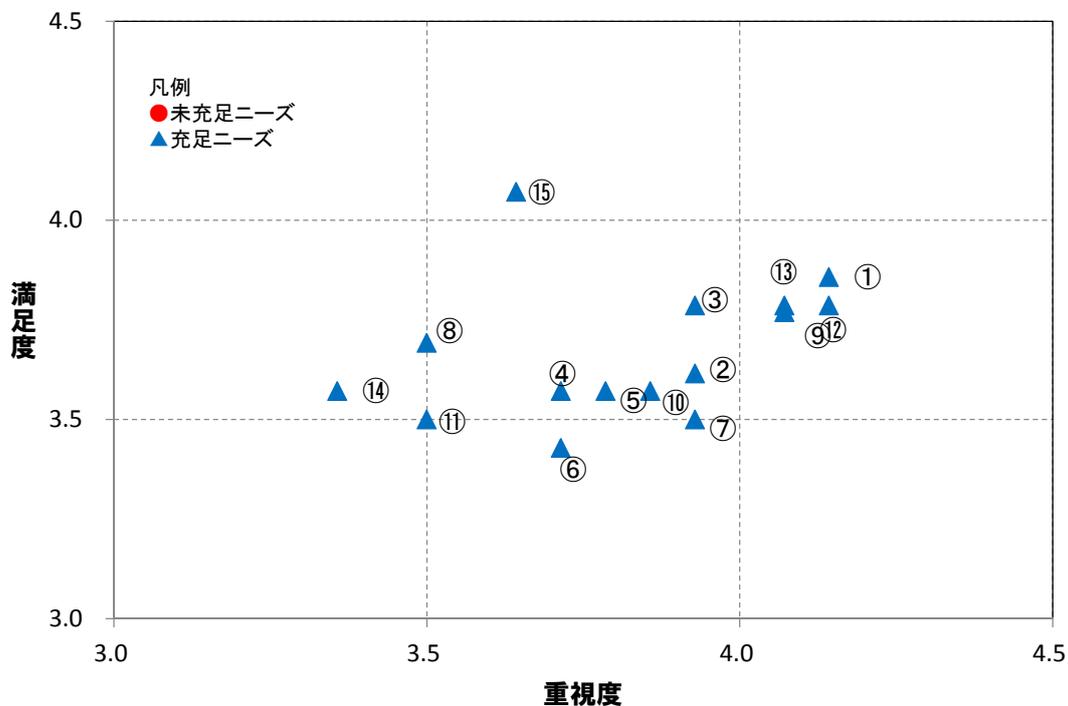
・満足度が高かったのは、「社会人としての心得や常識を教えてほしい」4.07、「支援機関に相談に乗ってほしい」3.86、「支援機関の役割をわかりやすく教えてほしい」3.79であった。

・最も満足度が低かったのは、「仕事に役立つスキルの訓練を受けたい」3.43、「就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい」3.50であった。

③就労と生活の支援について ウ. 未充足度

注:①重視度及び②満足度は、小数点以下の数値を使用しているため、①-②未充足度に誤差が生ずることがある。

	⑦ 専門家からアドバイスをもらいたい	⑫ 仕事を上手くやるコツを教えてください	② どんな支援機関があるのか知りたい	⑨ 実習を受け入れる会社を増やしてほしい	① 支援機関に相談に乗ってもらいたい	⑥ 仕事に役立つスキルの訓練を受けたい	⑩ 技術や道具を使って障がいのハンディを克服したい	⑬ 就労に繋がるよう職業能力を評価して支援してほしい	⑤ 会社の面接に同席してほしい	③ 支援機関の役割をわかりやすく教えてください	④ 自分に合った仕事の会社を紹介してほしい	⑪ 就労や定着の計画を支援者と一緒に立てたい	⑧ 実習できる会社を紹介してほしい	⑭ 近くで障がいの集いを開催してほしい	⑮ 社会人としての心得や常識を教えてください
①重視度	3.93	4.14	3.93	4.07	4.14	3.71	3.86	4.07	3.79	3.93	3.71	3.50	3.50	3.36	3.64
②満足度	3.50	3.79	3.62	3.77	3.86	3.43	3.57	3.79	3.57	3.79	3.57	3.50	3.69	3.57	4.07
①-②未充足度	0.43	0.36	0.31	0.30	0.29	0.29	0.29	0.29	0.2	0.14	0.14	0.00	-0.2	-0.2	-0.4



重視度から満足度を引いた未充足度の強いニーズ(0.55を超えるもの)は無かった。

5. 自由意見（年齡・性別）

5. 自由意見(年齢・性別)

ID	年齢	性別	障がい者の一般就労、会社で長く働くことについての自由意見
1	48	女性	職につけて嬉しいのですが、会社自体が不調でいつも人員は少なく、入社しても長くもたないのて今いる人は大変辛い目にあっています。自分達の能力以上の仕事や量がストレスで、夜ゆっくり眠れず「ウツ」がひどくなって、一時期具合が悪くなったが、会社の人に話を相談はできないし、サポートしてくれる方も多忙で仕事の「グチ」さえも言えない。仕事内容は嫌いではないけれど、そのうち継続できなくなる日が来そうです。世の中まだまだ理解がなされなくて、頑張っている社長から「病気にあぐらをかいて甘えてる」と言われるのがとても腹が立ちます。業績が悪いのは私達のせいではないです
2	46	男性	障がいがあっても普通に仕事ができるのに、そういった職場があまりないのが現状です。相談中ですがなかなか会社が見つかりません。お金もないので困っています。何か県から支援の手が欲しいです
3	57	男性	仕事を長く続ける秘訣は前の会社で「感謝の気持ちがないとだめですよ」と言われました。その気持ちを引き出す為には、どういうことをやれば良いのか具体的に教えてほしいです。自分の場合、きれいな作業をしたいと思うんですが、例えば一つ一つ丁寧にです。しかし食品関係というのは「丁寧」より「速さ」を重視されるということに驚いています。どうしたら「速く」できる様になるのかわかりたいです！
4	55	男性	職をもっていますので今国民年金と給料で生活していますので、あと10年すると厚生年金になりますので、それまで職を頑張っていきたいです
5	35	女性	清掃から介護補助員に変わり、業務も多少増え、介護員や係長、主任さん方々から自分がいる日は助かると言われます。嬉しいですが実感がわかりません。清掃の仕事は嫌で抜けたわけではありません。でも介護の方に変わり話すことがなかった職員さんと話せるようになったり、気にしていただいてありがたいです。相談ごとを伝えたい方が、お休みか出張、夜勤入り&明けでおられない日はキツイです。技術校を卒業して地元で働いています。自分としては出雲で就職したい思っていました。が、地元という決まりがあり、今思えば希望を言えば良かったと思う時もあります
6	23	男性	最初の時は緊張がたくさんあって、自分には少し辛い時でした。でも徐々に日常としてやってきたおかげで、気持ちがほぐれた感じでした
7	48	男性	障がい者の就職先の選択肢が狭すぎる。就労支援機関も努力はしているのだろうが、特に知的労働（エンジニア、プログラマーなど）をしたくても就職先がない
8	30	女性	何より障がいに対する理解が必要。今まで障がいを知れて辞めさせられていたので、仕事に就くことに対して恐怖心がある。きちんと理解してもらい、こちらもきちんと努力する。休むときはきちんと休んで、無理しないこと。無理して続ければいつか駄目になる。悪化が一番恐いのでそれだけは避ける。その努力も必要。一休みが必要ということです
9	25	男性	障がいのある人もない人も、ともに生活できる社会になってくれると信じています
10	43	男性	自分は7年前は仕事をするのが嫌だったが、今では仕事することに慣れてきて楽しくやっています。一般就労してから自分を大切に生きています
11	44	男性	とにかく時間を4、5時間と短い時間で働ける職場になってほしいという要望がある（パートで働けるように）
12	23	男性	障がい者差別があって困っています。僕のことを理解してくれない人がいます
13	41	男性	障がい者に理解のある会社を増やしてほしい
14	45	男性	障がい者にとって生きづらさのない社会は、他の皆さんにとっても生きる上で困難や障壁のない社会なのではないでしょうか。行政の皆さんには、進路を今以上に広げて頂きたいです
15	52	男性	障がい者の方にもいろいろなケースがあるのでよくわかりませんが、いろいろな支援も必要だとは思いますが、障がい者自身の人間としての自覚をしっかりとったうえで前向きに生きていこうと思うことから始まると思いますので人としての資質の向上を目指していきたいと思う
16	43	女性	障がいがあってもできることを増やす協力が得られ、障がいをハンディと捉えず、きちんと障がいを受け入れてもらえる環境で障がいがあっても自信を持って自分らしく働ける職に就けることを望んでいます
17	34	男性	働く期間が長くなるにつれ一般の方と同様な扱いになり、疲れがたまり不安も増えている。上司に相談しても逆になかなか思っていることが言えない。一日の仕事は何とかこなし、家で転職サイトを見ている。給料が多少減っても良いので、障がい者として再度認識してもらい配慮してもらいたい。現在の現状が続くと仕事が続かず、体調が悪くなるのではと不安です。相談や面接は受けていますが、本音が言えないのが正直なところで
18	22	男性	障がいを理解してくれる会社が増えれば良いなと思いました
19	51	男性	給料が安くても会社を辞めないこと。少なくともいいから、真面目に仕事をする。目標を持って人生を生きる。「挫折」しないようにする。「大きな課題」を持つ。良い訓練をする。一生修行とみる。友だちを大切に作る
20	38	女性	障がい者雇用枠が少なく、ハローワークで見ていると時給が100円も違った。これにはびっくりした。これは差別ではないのかと思った。一気にやる気というか、世間の冷たさを思い知らされ悲しかった
21	54	男性	この4月から施行された「障害者雇用促進法」について、事業主にはもっと知って頂きたい。そしてぜひこの法律を活かしてほしい。「合理的配慮」についても、もっと進んだ話し合いの場が増えるといいと思う
22	38	男性	今の職場で8年間勤務していますが、自分の意見を聞いてもらい、それを上司と話を調整して無理なく働いていけるように今後も関わりを持ってほしい。発達障がい（アスペルガー症候群）で人と人間関係の作り方で悩むことが多いので、職場に僕の障がいについて他部署の職員にも周知してもらえると嬉しいと思う。障がいの特性をきちんと伝えて、少しでも僕が働いていけるように支援や助言をしてほしい

23	42	女性	先日、ハローワークから何社か面接に行きました。障がい者雇用となっても、精神障がい者というだけで面接してもらえなかったところが3件ありました。面接をしてその会社の方が賛成をして下さっても本社の偉い方が駄目だったので、その話もなくなりました。私があつた会社はどこもほとんどが「精神障がい者に被害を受けた」ところです。会社側だけを責める気もなく、障がい者の方も頑張ったけれど、このような結果になってしまったと思うので責められませんが、でも職を探している私は困っています。精神障がい者の前例に良いものがあれば違ってくるのでしょうか。まだ色々な面で誤解があるようで残念です。これから私も含め、精神障がい者は自分だけの意見ではなく、周りの助言も聞き入れて、健常者以上に生活のリズムに気を使い、薬もちゃんと飲んで、慎重に職を探さなければならないのではないかと思います。疲れそうです
24	28	女性	障がいのある人も働ける企業を増やしてほしい。障がいのある人も住みやすい町づくりをしてほしいです
25	29	女性	アンケートで意見をきいていただきありがとうございます
26	43	女性	私の今の職場は障がいがあることに理解があり、時間になったらすぐに帰らせて下さったり、休憩もどんなに忙しくても12時で行かせて下さるので長く働けるのかなと感じ感謝しています。人間関係も良い方が多く、これから続けていきたいなと思っています。ジョブ亀の子の方も親切にして下さるのでとても助かっています
27	36	女性	一般人と一緒に見られて、同じように仕事をやらされることがあり大変です。辛いときもあるけど楽しいこともあるから一歩一歩前に進めるんです。サポートしてくれる人もまわりにいるから
28	21	男性	仕事をやる上でコミュニケーションとかは、大事だと思うけど、人の合う、合わないがなければ無理だと思う。自分は本当に嫌いな人がいたら、休憩時間は関わらないと思う。でも、仕事の時は仕方ないからそうしている。障がい者のことをどう思っていますか。自分は結果さえ出れば良いと考えています
29	22	女性	障がい者が安心して働けて、楽しい職場、雰囲気が欲しいです。多くの会社でもっと障がい者の受け入れが増えたら嬉しいし夢が増えると思う
30	30	男性	一般就労にあたって条件等の相談に、ハローワークの方、相談支援の方は本人と向き合って積極的にして欲しい。障がい者就労が可能な企業に出会えるようにイベントなどを開催してほしい
31	54	男性	このまま今の職場で働けると良い。65歳まで働きたい
32	24	男性	長い期間において就職できる会社に勤めたい
33	24	女性	障がい者雇用の会社で3年パートで働いていましたが、その会社がすぐ自分にあっているなと思っていたので、任期满了で3年しか働けなかったのが残念でした。もっと障がい者が働きやすい職場を増やしてほしいし、何かあったらすぐ支援機関の人と相談できる環境を作してほしいです。あとパートの人でも、その人が望めば60才か65才まで（定年になるまで）働けるような制度ができれば嬉しい。あと周りの人とか気になるので、人に会わなくてもハローワークの人に仕事とか紹介してもらえれば嬉しいです
34	39	男性	現在農業の研修をしている。支援機関の相談員の方にいろいろと相談にのっていただき、農業研修を活かした仕事、農業の仕事ができれば同じ町で働いていきたい
35	36	女性	今日障がいというものに対する偏見や意識が未だ根強く残っている風潮があるのではないかと思います。その反面社会に出て日々努力し、偏見にも負けずこつこつと頑張って自立しておられる障がい者の方もたくさんいらっしゃることでしょう。「障がいがある」ということを理由に雇用をためらったり、拒否したり断ったりといったことは決してして欲しくありません。むしろ雇用主の方も「自分たちが主観（中心）で物事を決める」のが当然だと考えるのではなく、ぜひ私たちの声も聞いて理解して平等に扱っていただきたいです
36	40	女性	頑張っていることをわかってほしい
37	47	男性	レントさんがあるので、安心して仕事ができうれしいです
38		女性	私は働き始めて約1年4ヶ月です。まだまだ見えることはあります。今の仕事には満足して不満や心配事などは一切ありません。また働いた分の報酬をいただくのは当然と思いがちですが、それは会社側が判断されるもので、自分がそれだけの仕事をしているのかと思うと疑問がでます。報酬等はあとからついてくるものだと思っているからです。今の職場で精一杯のことをして、結果長く勤め続けられたいと思っています。この仕事を与えて下さり、周囲の支えて下さる関係者の方々、職場の皆様、支えて下さる家族、皆さんに感謝しています。ありがとうございます
39	41	女性	どうしても邪険に扱われることが多いので会社に一定の理解が得られるように協力体制を自治体、公的機関が整備して欲しい。多分うまくいかないことのほうが多いと思うが本人も協力者もめげずに頑張してほしい
40	28	女性	もう少し会社がサポートをして欲しい。メンタル面のサポートを会社、支援機関にちゃんとして欲しい。もっと社会に理解して欲しい。障がい者が働きやすい環境を作って欲しい。障がい者によって仕事の内容を変えて欲しい。会社にもっと自分のことを理解してほしい
41	22	男性	もっと優しく接して欲しいです。自分にできることを無理がないように働けるようにして欲しいです。担当の人のほかにも相談できる人が欲しいです
42	34	男性	大体今の施設で面談をすれば分かると思います
43	41	男性	もっと違うところで働きたい。箱づめの仕事がしたい。力を貸してください
44	29	男性	自分に合った仕事を見つけて長く働きたい。マナーに気をつけたい
45	26	男性	今の仕事で満足している
46	50	男性	健常者の方と一緒に勤務しているが、寸志またはボーナスを出して欲しい
47	60	男性	今働いている会社は障がい者に理解がある。仕事はきついです。頑張っています
48	22	男性	職場の上司の方が休憩時間にもっと会話ができるような事業所にしてほしい

49	35	男性	自分は働く意欲が強くて1日1分1秒でも長く働きたいけど、企業の経済や、障がい者雇用契約によって働けない。意欲が強いのに会社は応えてくれないし、時給も上がらない。社員ではなくせめて準社員雇用にして欲しい！
50	42	男性	一般就労したいなと思って書いています。どうしたら働くことができるか考えて欲しい
51	20	女性	毎日休まずに仕事に出ること。体調管理をしっかりしておくこと。規則正しい生活を心がけておくこと。これらが大事です
52	46	男性	今いる所は親が保証人になっているので、親が死んだら続けて仕事ができるのか不安がある
53	40	男性	障がい者を虐待する会社が多いので国に何とかしてもらいたい
54	32	女性	自分にあつた事業所を調べる際、公開されている情報が少なく選択に困ります。また、事業所の職員に障がい者のことを深く理解して欲しいです。事業所を辞めてからは精神科病院に入院し、退院後は傷病手当と障害年金をもらって家で過ごしています。また働きたいです
55	48	男性	障がいがあるからといって仕事の質を落としていいとは思っていない
56	45	男性	周りの皆が協力し合い、何でも不満なく明るい社会実現をめざし暴力（脅し、脅迫など）のない社会作りを目指して明るい会社になりたい。暴力があるからこそ、明るい社会実現が難しい。暴力がなかったら今頃は学者になっていただろう。その足を引っ張る暴力沙汰は一切なくして欲しい
57	49	男性	何とか給料は前よりは増えたけど、もう少し上げて欲しいものです！！
58	48	男性	今まで障害者トライアル雇用を利用して3年間働かせていただいたことがありましたが、いつ辞めなければならなくなるか不安な日々を過ごすことがあって、今思うと精神の病気の関係もあるので大変辛かったです。会社の都合で辞めさせられたはず（会社都合）だったのに、職安に提出された書類上は自己都合であったことなど…でも、今は働かせて戴いている福祉の事業所は定年までいてもいいからねと言って下さるのでとても助かっています。やさしい職員様に日々感謝の気持ちで通所させていただいています
59	21	男性	普通の人でも仕事がなかったり、仕事をして給料が少ない時代に、障がいがあっても働けるのは職場の理解があるからだと思う
60	76	男性	ハローワーク発行の求人情報には年齢不問とあるが、各社に問い合わせの結果、70歳が定年ですと断られる現状です。76才だとパートでも採用されない有様です。ハローワークの職員にはあまり熱意が見られない
61	21	女性	実習先や就職先の選択肢がもっと増えたら嬉しいです
62	53	男性	就労や支援については現状に満足はしていない。きめ細かな支援の取組を要請する。まだ就労していないが、障がいのことをどれだけ配慮してもらえるのか、障がい者を受け入れる企業ともよく話し合いたい
63	20	男性	障がい者雇用で働いているが、障がいが軽いため従業員には理解されない。接客が苦手であまりかかると上司に指導されてストレスになる（発達障がい、軽い知的障がい）。何回か支援センターの担当の方に相談に行き、上司の人に伝えてもらった。でも、同じ職場の人からの嫌がらせもありどうにもならなくて困る。同じ年に就職した友人も別の仕事だけど続かなかった。もう少し配慮が欲しいと思う。でないと、続けていくのに苦しい。年金をもらっているがそれだけでは不安です
64	46	男性	今自分は統合失調症です。今まで失敗してきて入退院を繰り返して今も薬に頼りながら生活しています。結婚もしていません。少しの年金をやり繰りしながら生活しています。今仕事ができれば、これまでやってきたことを全部活かして、決まった仕事に就いてお父さんを安心させて、仕事が続けば嬉しく思います
65	32	男性	自分は人とのコミュニケーションがとても苦手です。でも、それに負けては一般就労どころか、普通に会社にも入っていきません。今は苦しくても絶対良い方向に人は向かって生きています。だから頑張れば結果はついてくるものだと思います。自分、頑張れです
66	28	男性	就労及び雇用についての相談できる場所などがまだまだ少ないように思います。できればもう少し増やす努力をして頂ければ大変助かります
67	58	男性	65才までは働きたいので、自分の体に応じた仕事を続けたい。何かあればすぐに相談できるようにしてほしい
68	42	女性	私は車椅子で生活をしています。なかなか一般就労は難しいです。でも、A型の就労だとできることもあると思うので頑張りたいと思います
69	43	女性	今の生活が精一杯です。とりあえず長く働けるようになりたいと思っています。もう少し頑張ってみます
70	19	女性	B型から一気に一般就労に行けるよう支援してもらいたい。食品を扱う仕事に就きたい。一般の職業に就けるよう言葉遣いと仕事の基本を学びたい。給料の高いところを紹介してもらいたい。10万円くらいがいい
71	30	男性	長い間固定（時間、仕事など）で働いて、自分に合うか（自分の体、心、理解力）判断できる時間が欲しいです
72	54	男性	会社の上司、先輩に注意を受けても、自分自身は腹が立っても怒らない。教わっているんだという気持ちになりたい。同じ質問を色々な上司や先輩に質問して相談するのではなく、一番信頼する上司を一人選び、その人一人だけに相談にのってもらいたいです
73	22	女性	仕事内容を配慮して欲しい
74	28	男性	今はこの現状で満足している。正直今のところあまり欲がなく、今以上の進路を考えていない。しかし、向こう側が私を受け入れていただけるなら考えても良い
75	38	女性	楽しく仕事をさせていただいています
76	36	男性	身体障がい者でも一般の人と同様、給料が稼ぎたい
77	48	女性	支援機関の職員が上から目線でものを言っていて不愉快です

78	36	男性	みなさんの周りに障がいがあって仕事などで困っている人がいたら、ぶらすなどの障害者就業・生活支援センターに相談することを勧めてください。必ず何らかの活路が見出せますよ
79	36	男性	勤め先から不合理な扱いを受けたら支援機関は積極的に間に入って対応して欲しい。会社を紹介する際、支援機関はその職場の人間性も把握して欲しい。もっと色々な職種に触れる機会を設けて欲しい。自分の能力に合った会社とふれ合う機会が欲しい
80	48	女性	A型で失敗したので一般就労や長時間労働に対して自信が持てない
81	48	男性	職場の皆さんと助け合っていきながら、より良い活動をしりたい思いやりを大切にしながら、また自分だけが仕事をするだけでなく、まわりの職場の人たちと向き合っていて、仕事をしたいと思っています
82	31	女性	働き出して3年目になろうとしています、なかなか障がい者だからという特別な理由では企業（社長や上司）からの理解が得られていないように感じます。このまま長く働き続けることによって、仕事のスキルばかり求められて、障がい者であることを忘れられているような気がして不安です
83	45	女性	障がい者にも色々あります。「障がい者」と全員同じグループでくるのではなく、障がいの程度を見て社会参加をさせて欲しいです。企業に障がい者がいるのが当たり前前の社会になって欲しいと強く希望します
84	41	男性	仕事が多い。仕事を押し付けてくる
85	42	男性	障がいがあるので一般就労は難しく感じています。でも、できることを正確にスピードを持ってできる様になれば、見る人はそれを確実に認めてくれると信じているので、プラスを考えて行動していきたいと思います。それと障がい者用の求人が少ないことも不満があります。障がいがあっても、全く作業ができないことはないのもう少し理解をもって企業側の方々は見てもらいたいです
86	36	男性	なるべく長く働ける方法を考えていきたいです。どうしても短期で辞めてしまうことが多かったからです
87	40	男性	自分がその仕事に興味を持ち、やる気をもって取り組むことが長く働いていく為の秘訣だと思います
88	25	男性	雇用形態を問わず、障がい者を雇っている会社には国や県などから支援金や表彰を行うなどしてもらいたい。それらが行われたらその会社内の従業員が「障がい者を雇っていると支援金(表彰)がもらえるんだな」というのを知ってもらえる。そうすれば、自分のように他の人と比べてできない仕事がある障がい者にもメリットがある。会社の姿勢が一部の人のみでなく従業員全員に知れて、会社に居やすくなるのではないかなと思います
89	40	女性	偏見があることはわかっているし、仕方のないことだとは思っている。今の会社は実習をして、能力を認めてもらったから契約社員で現在働くことができています。契約社員だと3年契約だから、とりあえず3年間は安心だけど、その後はどうなんだろうと思う。健康者の人も3年契約で条件は同じとわかっているけど、障がいを理由に契約を継続してもらえないのではという思いは消えない。自分は運が良かったと思う。会社での障がい者雇用は前例がなかったのに受け入れてもらうことができた。精神的、身体的に負担がかからないように十分考慮してもらっている。周囲の人に理解してもらえるというのはとてもありがたいし、働きやすい。自分と相性の良い職場に出会えると長く働くことができるんだと思った
90	36	女性	家族が生活を応援してくれ自傷行為も少しづつ減ってきています。元々は仕事にやりがいを感じ、スーパーの店長をしていました。今では遠い昔のように思います。自分で探した会社にトライアル雇用で行かせていただきましたが、職場の人達、そして自分の周りにいる人たちの多くは精神病への理解が乏しく、社会全体が精神病への理解を深めてほしいと思っています。身体障がい者の方は見てわかりますが精神病の場合「そんな風に見えない」と言われます。必死に頑張っているから気づかれにくいことがつらいです
91	47	男性	会社に勤めていると、障がい者も、一般就労者と同じように仕事をしなさればいけないことがある。どんなに障がい者が努力しても、やはり、一般就労者ようにはなれない。精神障がい、発達障がいの人は特に一般の人と変わらないので長く働くことの難しさを感じた
92	21	女性	サポートしてくれる人の発言が自分たちをバカにしているようなことがある
93	34	男性	もう少しお金(給料)をあげてほしい
94	43	男性	障がい者の就労がどういふものなのか、一般の方にまだ理解されていないのもっと公にするべき。また、障がい者と一般の方が接するところがあまりないのも理解されにくい原因ではないかと思うので、交流の場をつくるなど対応してほしい
95	32	女性	終業時間を、一方的に短縮され15:00終業が今では11:00になり将来が不安になります。交通費や掃除の時のゴム手袋などはすべて自費なので、ほとんど収入のない状態になります。本人の能力不足もあると思うのでやはり強く言うことはできません。どうしても弱者は言われるままに従うしかないのだと無力さを痛感します
96	41	女性	自分自身の状況を理解して頂けるような会社で勤務したいです
97	30	男性	障がい者の人権を盾にして、政治的に利用する悪質な組織が多くて困っています。障がい者の話が出るたび「差別」「差別」と騒ぎたて、健全な人に恐怖心を持たせていないか心配しています。いわゆる「逆差別」についても考えていく必要があるのではないかと思います
98	41	女性	障がいには誰もがなる可能性がある。障がいばかりでなく働く場面は日々変化することもある、健康者も障がい者も気持ち良く行動できる場所を皆求めているはず。働くとは動いている様を示す、障がいの上にあぐらをかくことなく、又隠さず人が笑顔で生きている世の中にしたい。途中から障がいを持つと本人も家族も認めるのに時間がかかる。仕事は続く、病も続く、世界も続く、私も続く
99	60	女性	障がいがあっても、家で母の介護をし、家事(掃除、洗濯、台所仕事)をし、田、畑の仕事もやっています。仕事をする能力があり資格も取得しました。働く意欲があっても、就職する境遇ではありません。そんな障がい者がいることを理解して欲しいです

100	25	男性	車の運転ができないので通勤時間が長い
101	40	男性	実習や面接を受けてくれる会社を増やしてほしい
102	45	女性	ちゃんと教えてほしい。給料はちゃんとしてほしい
103	21	男性	同じ労働なのに障がい者だけに賃金が安い、ボーナスも安い
104	40	女性	朝の挨拶をしない会社があることに驚いている。上司からしない。みんなもしなくなる。仕事の話してはいけないと上司の方は言うのに、自分たちは話をしている。仕事時間に！そういう所が変だ！人をいじめているように見える。見た本人は何にも言えない。新しく入って来た人には正しく仕事を教えるようにしてほしい
105	33	男性	父母が元気のうちはいいのですが、この先、会社の送り迎えが心配です。送迎があるといいです
106	39	男性	障がい者の一般就労については、まだまだ知られていないなと感じることが多いです。もっと多くの会社の方々が障がいがある、ないに関わらず雇用をして下さったらいいなと思いました。それと今回アンケートを書かせていただきもっといろんなアンケートがあってもいいのかなと思いました。いろんな意見が皆さんから出れば、障がい者福祉がもっと良くなると思いました
107	29	男性	働く意欲はあるが、どうしても能力がつかないから、昇進はもちろん、昇給もない今の給料では将来が不安。今、勤めている会社を辞める気は全くないが、逆に自分をいつまで雇ってもらえるのか今のままでいいのか不安。正直、他の仕事にも興味があり、チャレンジしてみたい気持ちもある
108	32	男性	障がいのことを会社の人に理解してもらうことがまずは必要なことだと思います。そして、周りに理解してもらうだけでなく、自分も周りに配慮し、態度をわきまえることが長く勤めていくために必要なことだと思います
109	30	男性	近年言われている人手不足もあるが、なかなか就労の機会や場所が少ない。人手不足職場で障がい者を増やしたらいいのではないかな。県レベルでできる程度でいいので、国の政策を待ってはいはなかなか進まないと思う
110	22	男性	昼休みの時間にリフレッシュしたいです
111	26	男性	もし僕が一般就労や会社で働くことになったら、私語もせず、不要なことも言わずに働きたいと思います
112	21	男性	一般就労で働くということは、もしミスをして指導されても、それを理解して次に活かしましょう。世渡りを上手くなりましょう
113	19	男性	給料が増えて欲しい
114	24	男性	身体、精神共に障がいのある人が、未だに社会になじめていません。それは障がい者の特性が一般人には理解されず、侮蔑され続けているからかもしれません。障がい者への理解をより多くの人に広めて欲しいと思います
115	56	男性	障がい者が就労を継続するためには、組織が障がい者を理解して受け入れ、働きやすい場を与え、仲間が援助してくれることが大切だと思います。幸いにも私には理解ある医師がおり、これから先も見守っていただきながら勤務を継続したいと思います。悩みを話せる仲間がとても重要であると考えます。今心強い仲間を増やせていませんので、仲間を作って強くなくともしなやかに生きていけたらと思っています
116	44	男性	一般就労にオープンで入っても、少し配慮をして欲しい
117	24	女性	人間関係が上手くいかか心配だ
118	58	男性	差別の無いようにして欲しい
119	20	男性	毎日の体調管理と、休日には趣味がある人はしっかり時間を取ってリフレッシュをすることが長く働くためには大切だと思います
120	28	男性	障がいのことを理解してもらって、長く勤められる会社で働きたいです
121	41	男性	現状より良い支援が得られるよう望みます
122	40	女性	いつも集いがあることをお知らせ下さるととてもありがたいのですが、なかなか参加することができず、本当に申し訳なく思います。機会があれば参加したいと思っています
123	37	女性	私は今まで一般就労しかしたことがありません。この度、病気にかかり今まで通りの仕事ができなくなり、就労支援A型で働かせてもらってます。そこにはB型から上がって来た人がいます。「やってもらって当たり前」みたいな考えでおられ、一生懸命やってきた私としては「ん、違うでしょ」と思ってしまいます。本当の仕事の厳しさを教えたり、社会や会社にはルールもありますので、事業所の人も指導をして働く厳しさをわかってもらうことが必要だと思います
124	68	男性	働くことで生活が活性化したので良かった
125	36	女性	ジョブコーチを活用してみたいです
126	43	男性	仕事の内容が多く、時間いっぱい働いています。病院で体力を回復する薬と緊張をとる薬を飲ましてもらっていますが、疲れをとることがなかなかできません。5時間半ぶっ通しで時間いっぱい働いていて、なるべく睡眠も6、7時間とっていますが体が重圧、ストレスがかかっています。趣味の時間も少しあるのですが、思うようにできなくなってきています。運動を習いにいっていますが、ストレスがたまる状態です。子どももいますし、しょうがないこともあります。これはどンドンやっていきたくていて負担はないのですが最低賃金です。歳をとって、もっとお金をかけないといけないかもしれません。お金をもっと稼げたら50になっても不安が減ると思います
127	40	男性	ハンディに応じたサポートなどをもっと使えるようにしてもらえればと思います。対応していただける方によって良くしてもらえるのですが、社会自体にあまりにも足りないと思います
128	50	男性	指導員にどうしてこんな障がいになったか話を聞いてもらいたい
129	35	男性	ハローワークで情報を開示して就労していたが、現実面では法的規制があっても受け入れられないことが多々ありました。こうした問題を公的機関も改善して、問題解決して欲しいです

130	36	女性	他の従業員の方より時給が安いことがやや不満でしたが、10月から最低賃金が上がり私の時給も20円上がり、仕事に対するモチベーションが上がりました。これまでは障がい者をクローズにして一般就労で働いていましたが、なかなか仕事が続かず転職を繰り返していました。今の職場では障がいをオープンにして働いているので、以前の職場よりも従業員の方が配慮してくださり、働きやすくなりました。障がいをオープンにしたことで、同じ会社で長く働くことができそうだと感じています。私のように障がいをクローズにして働いておられる方でうまくいかずに困っておられる方も多いのではないかと思います。障がいをオープンにして働くことについてもっと早く知りたかったです
131	24	女性	会社でのいじめ、嫌がらせ、パワハラなどをなくして欲しい
132	34	女性	今の仕事は本人に合っていないのに、仕事をしているのはどうなのでしょう。本人が違う仕事をしたいと思っているのに、仕事の内容が駄目だと言います。住み込みは駄目なんでしょうか。今の仕事を辞めたいです。施設のグループホームに入っている人は、住み込みの仕事は駄目なんでしょうか
133	25	男性	仕事をするとは、しっかりすることです。20歳も過ぎて、まだ未熟のところもありますが、これから一つずつ忘れずにいきたいです
134	20	女性	自分的にはフルタイムはきついと思います。自分も障がい者ですが、どこまで会社で受け入れてもらえるかがどうか心配です
135	33	男性	精神障がい者でも頑張っている。しかし精神というだけで身体の人よりも一般就労に道が非常に狭く評価も低く、どうしても苦しい生活を余儀なくされています。病気をコントロールすることさえできれば、決して健常者の方と変わらない働きをすることができますし、精神障がいの方は、根がまじめで優しい人が多いと思います。社会から一日も早く精神障がい者への偏見がなくなることを切に願います。また、長く働く為には、病気をコントロールすることが必須ですが、その為には極力ストレスを感じないような仕事や生活環境が必要です。精神障がいの方は対人でストレスを感じることが多いと思いますので、仕事の面ではパワハラ等がないこと、病気を理解してもらうことが大切だと思います。生活の面では、住居を選ぶのが大変です。近所づきあい等しなければならぬこともストレスを感じます。自治会等、半強制的に入らなければならないものは極力なくすほうが良いと思います。私は一般就労をしていた経験もあるので、病気とうまく付き合いながら、また一般で働きたいと考えていますが、その為には、病気が悪化しないような企業を見抜く力が必要です。ハローワークの求人には求人票と実際の内容、（主に待遇）が異なるものが多く見受けられますので、企業、職場探しは本当に難しいと思います。そういった面からも実際に仕事を体験できるようなシステムがあると良いと思います
136	58	男性	ハローワーク等で障がい者募集の求人はあるけど、ほとんど精神か知的に限られる。身体向けの求人があれば、もっと増やして欲しい
137	38	女性	障がいを持っている人（重度だけでなく軽度）の理解を求める。どうも差別に似たものがある。もう少し配慮して！生活支援センターの相談員の態度（バカにした）や否定的言動等、心を傷つける態度や言葉に気がつかなくて話して欲しい。支援相談員の育成等もっと障がい者の心に寄り添って欲しい
138	33	男性	障がいを持った人と相談機関がつながっているといい（困ったときに相談できるから）。会社と相談機関がつながっているといい
139	42	女性	もっと障がい者の理解をして欲しい。障がい者だからこれはできない、あれもできないと思って欲しくない。健常者と同じように扱って欲しい。障がい者をバカにした言い方はしないで欲しい。皆が明るい社会になるように心がけて欲しい
140	31	女性	人間関係のトラブルにならないようにして欲しい
141	57	女性	働くことができるなら働きたい。働く場所が、本当に障がい者にとって気持ちよくできる場所でありたい。今まで勤めていた所は求人票と全く違っていた。休憩もなく、食事も取れない一日。残業も毎日でした。そんな所で働いて病気になりました
142	30	男性	休みが欲しい。仕事を頑張る
143	35	女性	支援センターの支援員も色々忙しいとは思いますが、何ヶ月かに一度は様子を伺いに来てほしいと思います。昨年からの職場で働いていますがまだ来てはもらってはいません。知的障がい軽度なので、あの子は問題ないと思われるのかもしれませんが、障がいが軽いほど、おざなりにされているように思うのは私だけでしょうか。就労するときは一緒に会社を探したり、ハローワークに行ってくれたりしましたが、就職が決まったら、それで安心して。そんな気がするの私だけでしょうか
144	41	男性	就労以前の段階でハードルが高い。就労の入り口が分からない。職安（ハローワーク）に行っても、障がいを理由に実質上斡旋を断られたことがある。口調は、やんわりだったが、あなたには無理との理由で。ジョブカフェなど利用できる公共機関に行っても、対応はおおむね押ししたようで、解決につながらなかった。支援員、指導員の勉強不足、適性の問題もあり。指導員との人間関係で悩み、辞めようと思ったことがある
145	22	男性	障がい者の悩みなどをいっぱい聞いてあげたら長く働けると思っています
146	56	男性	自分はB型事業所に通っていますけれども、通うだけで利用料として毎月9,300円引かれます。こういう制度はなんとかならないのでしょうか。いくら頑張ってもやる気がなくなります。できる限り頑張るつもりです

147	43	男性	長く働くためには、雇用者の障がいへの理解と暖かい目で見てもらい、一緒に仕事をしているんだという仕事への情熱と充実感が得られることだと思います。精神障がいというのは目に見えない病気ですが、言葉が足りなかったり、人が理解できないようなことをしてしまうので、仕事をすると、足手まといになりなかなか仕事をするというのは難しいかもしれませんが、単純労務などの仕事などが長く続きやすいのでは。でも、それに満足できず、長続きせず、辞めてしまうのでは。障がいを持っていても、上の人が理解と安心感を与えてくれて、楽しんで仕事ができる（そんな楽しい仕事は無いかもしれませんが。）環境を提供してくれればうれしいです。自分の力を大いに発揮してできるような仕事があればうれしいです
148	34	女性	障がい者が一般の会社で働くことは、自分が障がい者と思うのではなく、自分も会社の一員として思わなければならないと思います。その上で、できないところを助けてもらわなければならないと思います
149	37	女性	自分が仕事をしていく上で、やる気や人々とのコミュニケーション等、大事なことは沢山ありますが、会社側も障がい者を受け入れる準備ややる気をみせて欲しいと思います
150	26	女性	会社としての受け入れ体制なども重要ですが、それ以上に一緒に働く人達の先入観や障がいへの理解を深めていかないと色々難しい事があると思います
151	20	女性	私が長く働かせていただくために心がけていることは次の通りです。①自分をほめる。ただし、ほめすぎないこと（例：仕事の前後、成功したこと、良いことがあったこと等）。②気の合わない同僚にも笑顔で心がけること。ギスギスしたままだと自分がいたしくなるし、周りの影響も受けてしまう。③図太くなること。笑顔、ほほえみでいられるよう心がける。④意地悪厳禁、それに乗らない、耳を傾けない、されても放っておく、やり返さない。⑤信頼できる友人、同僚、支援員、専門家を見つけること（ただし、グチをこぼす為の対象にするのは、絶対にいけない）。⑥ネガティブな思考をポジティブに変えてみよう（少しずつやった方がいい）。⑦自分も他人も責めない。"人のせい"にしない。自分も若干悪かったと反省できるようにする。⑧「ありがとう」を口ぐせにする。まずあいさつができるようにする
152	56	男性	健康第一。怪我無く、働くことです
153	21	男性	人間やれば何でもできると思います。できれば、最低賃金をもう少し増やして欲しいです
154	24	女性	いつかもし今の仕事を辞めることになったら、相談のしてもらいたいです。実習しながら見つけたい
155	44	男性	精神障がい者の就労が遅れていることが、当事者として残念に思えてならない。障がい者の雇用が徐々に拡大している中、なぜ大半は身体障がい者や知的障がい者なのか納得がいけない。私は3年間知的障がい者の方と仕事をしてきたが、彼等はかなり優遇されていると感じた。なぜ、精神障がい者だけが、蚊帳の外なのか歯がゆい思いだ。2018年4月から精神障がい者の雇用が義務化されるので就業は促進されると思うが、絵に描いた餅に終わらないよう行政関係者、福祉関係者の方々には本腰を入れてもらいたいと思う。会社で長く働くことに関して言えば、一つの会社で長く働きたいが、だいたいの会社も雇用期間が定められていて職を転々とせざるをえない。これでは個々人のスキルアップにつながらない。他にも賃金の面で不思議に思うことがある。なぜ、ほとんどの会社が最低賃金という条件なのかということである。健常者と障がい者の能力の差、仕事の量と質を考えればやむを得ないと思うが、あまりにも健常者と障がい者に報酬の差がありすぎて、働く前から意欲がそがれる。精神障がい者に限って言えば、意思疎通を密に図り、悩みや体調の変化を早めに察知してあげれば会社で長く働くことは十分可能だと思う
156	20	女性	努力もしないで諦めるのは早いと思います。実習などをして諦めれずすれば、必ず働くことができると思います
157	64	男性	障がい者に対する求人の幅を拡げてくれる様に会社に対するアクションが必要だと思います。また、社会や会社での障がい者への十分な理解が強く必要だと思います
158	29	女性	重度知的障がい者の就労についてですが、本人の個性に合った仕事であれば、毎日仕事に通えると思います。スキルは後でも身につくので、小さい時から素直に人の話が受け入れられる態度を育ててもらいたい。学校を卒業してから、働く姿勢を育成する訓練所ができると良いと思う。教育機関や学校では難しい。障がい者が働くことはどういうことなのか、人と人との関わりやスキルを身につけること、毎日通える基本的な姿勢、お金をもうけることは凄いことなんだということを支援者も理解をして、親への研修、本人への研修、支援者の研修をどんどんやって欲しい
159	48	男性	できるだけ障がい理解のある会社で障がい者を差別等しないで、又支援施設などの職員の皆様には、障がい者に対してかゆい所に手が届くといった細かいところまでしっかりと支援していただければ長く働けるのではないのでしょうか。また障がい者の職業訓練、障がいの程度に応じた作業訓練ができると良いです。障がい者が長く働けるよう頑張ってください
160	58	女性	私は気持ちが持ちきれなくなった時支援機関に行って支援員に話を聞いてもらっています。以前いた利用者も1人、又1人と辞めていき心を痛めています。支援員であればどんなことがあっても辞めることがないよう利用者の話を親身になって聞いて欲しい
161	41	男性	障がい者をいじめないでください
162	48	男性	障害者雇用促進法で障がい者差別の禁止と合理的配慮の提供義務が施行されたことにより、一般就労する際には差別することなく、安心して勤められる様にしてもらいたい
163	30	女性	私の障がいのことをもっと理解してほしいです
164	36	男性	働く職場に自分の障がいの理解者、分らないことや困ったことがあれば相談に乗ってくれる方やアドバイスをしてくれる方がいると凄く心強いです。障がいに向きあうことも大切だと思いますし、障がいを乗り越える為には努力や知識も必要だと思うので、周りに甘えずぎず自分のできることは全力で頑張っていきたいです
165	22	男性	障がい者と普通の人との見えない壁が今もあると思います。神奈川県で起きた事件は、見えない壁があるから起きる原因だと思います。障がいがあるからいじめが起きるのは、最初に述べた見えない壁があるから起きると思います

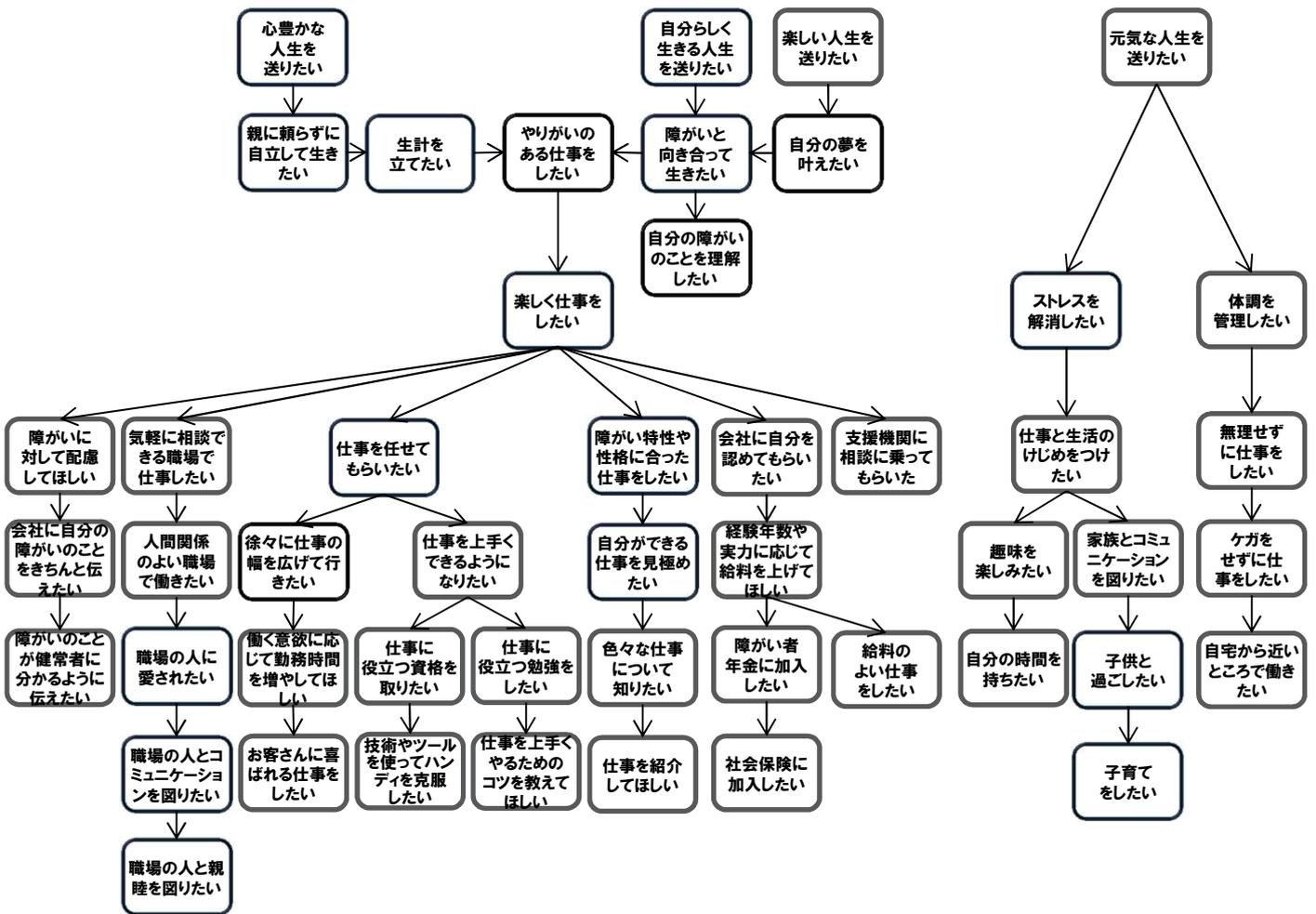
166	27	女性	勤務時間は、短時間から始めて、慣れたら長時間へ変更できるように対応してもらいたい。体調不良の日には欠勤させて欲しいが人員不足のため休みにくい。障がい者雇用でも他の従業員へは言わないでほしい。障がい者と分かった途端に毛嫌いする人がいるためだ
167	55	男性	B型に今いますが、今後は就職を目指して頑張りたいです
168	33	女性	障がいを持っていても、能力のある人にはそれに見合った賃金を払うべきだと思う。同じ仕事内容をこなしているのに、障がいがあるだけで給料が違うのは不公平に感じる
169	36	男性	何年働いても障がい者として扱っていただいたらうれしいです
170	39	男性	私と同じ年代の人が、支援機関を利用し一般就労までできた割合などをわかるようにして欲しい
171	24	男性	個々人の障がいの状態を理解できる環境を作って欲しい
172	63	男性	もう少しゆっくりと話して欲しい
173	60	女性	私は、ハローワークで就職先を見つけてもらいました。今は働いていませんが、就職する時に、履歴書を書く時にアドバイスして下さいました。面接の時に一緒についてきて下さいました。働いている時も、私が落ち込んでいる時に励ましてもらいました。ずっと私の傍らにいて下さり、アドバイスや励ましてもらい、ハローワークに行った時は、泣いてしまうことがよくありましたが、担当の方の笑顔や優しい語りかけで一度も休むことなく働きました。誰かに支えてもらいながら、ずっと働くことができると思います。今も病院に通っていますが、働けたことは私にとって自信につながりました。社会の一員としてのつながりをもてたことをとても感謝しています
174	24	男性	一般会社の方にもそれぞれの障がいのことを細かく覚えてもらいたいです
175	38	女性	今の会社の雇用契約は障がい者枠ではありますが正社員になれました。会社側から依頼される仕事（書類のファイル、製品を入れる袋の選別等…）は、会社側が私の障がいを理解されていると実感しています。やりがいのある仕事をさせてもらっています。最近、チームリーダーさんから製造関係の試験を勧められ、試験に向け頑張っています。仕事に関して困ったことがあればすぐに聞くようにしてますし、コミュニケーションの面でも困っていません。（普段から、会社で仕事以外の話をしながら…。仕事以外で人と付き合うのが苦手なもので…。高次脳だから覚えることが苦手で部署の一部の人達や顔見知りの人以外は挨拶くらいです）今させてもらっている仕事は私の障がいに合っていると思います。仕事に関して上司との面談が年一回あり満足しています。給料の方も年一回昇給がありますし、夏冬共に賞与もあります。体調は良好です。高次脳ということもあり、自分自身が障がいであるという自覚があまりありません。今勤めさせてもらっている会社は、徒歩10分くらいで通勤に困っていません。休憩時間も昼休みも45分で十分です。ストレスは感じていません。充実しています。視野狭窄はありますが日常生活で不自由はしていません。薬の服用が無いですが定期的に通院しています。今させてもらっている仕事に満足しているの、今のところ大丈夫です。支援機関さんから今させてもらっている仕事を紹介してもらい今は感謝です。今のところ困っていないので大丈夫です
176	25	男性	うまく働くためには、長く働いている人と上手な人の働き方を真似することと、それを自分のものにするといいですよ。分からないことがあったら仕事の先輩の人にどんどん聞くといいですよ。長く働くために必要なことは、あいさつをしっかりすることと時間に遅刻しないことです。相手に信用してもらうことが必要だと思います。一番必要なことは自分の病気のことで、できること・できないことを職場の人に知ってもらうことです。これを人に言うことはとても難しいことだと思います。でもこれを知ってもらうことで確実に働きやすくなっていきます。日常生活では体調管理をしっかりすることと仕事のストレスを減らすことです。それと自分の心をコントロールすることです。仕事をしている以上イライラしたり、不安になったり、怒りたくなるときが絶対にあります。だから自分を知っている人に相談することがとても大事になります。最後に人を困らせることと迷惑になること、悲しませることは絶対にしないでください
177	47	男性	最近障がい者を侮辱する人がいるのがとても悲しい。障がい者が安心して、暮らせるようなあたりまえの世の中になってくれる事を切に願う
178	41	男性	障がいへの差別をなくしてほしいです。一般の会社で障がいがあることは伝えづらいです
179	37	男性	どんな仕事でも大変だと思いますが、一度入った一般就労の会社はどんなことがあっても働くべきだと思います
180	27	女性	障がい者が働きやすいように、職場の人の理解や配慮がもっと必要だと思う。障がい者に対する偏見をなくし、本人にできること（能力を生かす）や、できないことを（無理に押しつけたりせず）認めてもらいながら働いていきたい。一般就労している方のために、その会社で障がい者本人の特性や学習会のような機会があれば理解が増えていいと思う
181	29	男性	今は自分に合った職場で働いています
182	51	女性	私は長い間の下積みを経て、一般就労を果たした者の一人です。施設就労から一般企業に就労される方も近年増えてきていますが、仕事はきちんとやれても一般常識や社会生活のルールなどが身に付いておられない方が結構多いと思います。一般就労を目指す上では、仕事もちろんできなければいけません、生活上のルールとマナーをしっかり身に付けておく必要があると思います。一般就労をするということは、一般の方と接する機会が当然増えコミュニケーションを取るのが大事になってくるからです
183	21	男性	自分が働ける会社をたくさん見つけて欲しい
184	29	男性	事業所の通所は家族に送迎してもらっているのですが、両親も高齢で負担を減らしたいのです。自分は、一日でも早く一般就労がしたいので自分に合った生活の仕方、アドバイスをして頂きたいです。一日でも早く働きたいです
185	58	男性	この先定年後もアルバイトなどで働くことができると思っています
186	24	女性	時給が高いところで働きたい

187	47	女性	今の会社へ勤められるようになったのは、ハローワークの障がい者担当者とレント担当者、手話通訳者(ハローワーク契約者)とタッグを組んだのが良かったらしく今に至っています。担当者と手話通訳者とも相性がとても良かったので、やはり、当事者と担当者との相性はとても大事かと思えます。数ヶ月に1回ほどの様子見はされているので、今後も様子見はしていただきたいと思えます
188	44	男性	障がい者枠の就労場所が鳥根県西部地区にもっと増えてほしい
189	34	男性	自分から行動がなかなかできないので、支援員やカウンセラーさん、ハローワークの方々に、仕事ややるべき事についてできれば決めていただきたいです。やりたくないことには拒否反応を示すかもしれませんが、やることを決めないことには先に進みません
190	34	男性	一般就労する際、生活支援センターからお話があり会社の面接にも同席していただきました。就労して13年になります。就労支援センターの方から一度も本人に対して元気でやっていますか、何か困ったことはないですかとかアプローチが全くなく、2、3度こちらから様子に変化があった時それとなく会社の方の様子を見に来ていただけないでしょうかとお願いして行ってもらったことはありますが、定着していくためには支援センター等は、もっと就労後も様子伺いをしたり本人に話を聞いたりすることが必要ではないでしょうか
191	28	女性	障がい者のことをバカにしないでほしい。偏見や、差別をやめてほしい。言葉の暴力をやめてほしい。トップに立つ人間がバワハラをしないでほしい。ニュースに取り上げられる様なことがないように願っています
192	37	男性	障がい者をオープンにするか、クローズにするかは、その人が決めること。押し付ける人がいるが、そんなことは絶対にしないでほしい。意志を尊重せよ。その人に合った相談・支援であるべきだ
193	42	女性	前の会社ではできたことは褒めてもらえたけど、今の会社は褒めてもらえることはありません。できたことは褒めてほしい。前に進めるし自信になる
194	21	女性	将来結婚して、子どもを育てるとなった時、同じ仕事を続けていきたいと思うけど、育休を取ることに少し不安です
195	55	女性	障がいといっても軽度から重度までさまざまですので、求人も「障がい」一括りでなく程度に合わせた求人があればわかりやすいですね
196	31	男性	作業所に受け入れてもらえる程度の障がいではないため、一般の雇用(アルバイトレベル)の仕事しかできない。当然生活のできる収入ではない。仕事内容に不満はないが、普通の人のやりたがらないような仕事を最低賃金で行っている。障害年金がもらえる程度でもない。現在、両親が健在だが、物理的限界はいずれ来るため、雲南市で精神障がい者を雇用してくれる職場を開拓して欲しい
197	37	男性	もっと働ける職場がたくさんあって欲しい。仕事でわからないことがあった時色々教えて欲しいです。仕事であまりストレスをためたくない
198	35	女性	疲れやすくなっているのでもりの人達(職場や家族)に迷惑をかけていないか心配だ。病状が良くなると支援する人は減ってしまうのでしょうか
199	51	男性	自分は手が不器用で、人と比べると遅いように感じているところです。人と話をするに関しては、楽しく会話ができてるように思います。自分が思うに、もっと障がい者ができる仕事を増やしてほしいなと思いました。また今回のアンケートですが、または非こういうアンケートがあるのを待っています
200	54	女性	障害者支援施設に通っていますが一般就労を目標にしているつもりです。その相談があまりできなく、一日一日が過ぎていくという感じです。年令もかなり上ですので無理かと思うのですが、子供が2人成人して家庭もあります。一人ですのでその仕送りやいろいろなことにお金が必要なので生活は決して楽ではありません。できれば体と心に無理のない所へ仕事につきたいと思っているのですが、相談をどこにしているのかもわかりません。今若者一般の人でも仕事がない時なので障がい者というハンデを持った私達が働くのはもっとむずかしいのかもしれません。だからこそ障がい者にやさしい社会が必要ではないのではないのかと私は思います
201	50	男性	高次脳機能障がいの当事者として、一般就労を目指すためにリハビリをやっています。支援を受けながら仕事の体験、実質(実際)を経験するため、就労支援を受けています。現在の人間(自分のこと)が仕事の業務上カバー(フォロー)を受けながら進める事柄を本人の中で整理しながらできれば進歩すると思う。マニュアルを使って業務をスムーズに進められない壁は何か。読む、書く、計算が苦手なコミュニケーション能力が弱い。どのように自分が動くか支援を生かせるのか。やはり自分の実践、実行を客観的によく観察していただき、伸びないことと伸ばせる(プラス)の部分を明確に形として表示することが必要
202	38	男性	良好な人間関係の構築、積極的なコミュニケーション行動、意思の目標の共有、ストレス発散の方法を身に付けて焦らずマイペースを保つことが必要だ
203	19	女性	一般の仕事場でも障がい者を雇って欲しい
204	46	女性	体調管理に気をつけてなるべく休まないように、コンスタントに働くことです。それから、挨拶をなるべく自分の方から勇気を持って言うことです
205	46	男性	通勤するための公共交通を便利にして欲しい
206	47	男性	寮を出てグループホームに行きたいです。ヘルパーも使いたいです
207	49	女性	もっと障がい者雇用をお願いします
208	33	男性	ハラスメントをする上司や先輩の下では働きたくありません。自分自身もハラスメントをしない人間でありたいです
209	43	男性	障がい者が働けるように一般就労の窓口を拡げてほしい
210	30	男性	相談にのってくれる人がいること

211	48	男性	続けて働きたい
212	18	女性	障がい者を雇用していますと宣伝してくれる会社が多いと、障がい者は一般企業に入りやすいと思う。また、そのような企業についての情報を得たい
213	33	女性	障がい者に対して社会はまだ偏見が強いと思います。私は精神障がいですが、社会に出ることが怖いです。働きたい気持ちはあっても、受け入れ先があるのか、又、仕事についても長く働けるのかなど不安が多いです。心の健康を取り戻して一刻も早く社会復帰したいです
214	50	女性	会社の係長代理クラスしか障がいはわかっていないので、何となくやりにくい気がします。実際に班長他皆知らないと思います。同業の他の会社で働いていた私にとっては、仕事の仕方が会社によって違うので大変です。長年勤めておられる方が自分に厳しくいじめられているように私に辛くあたってきます。私の同僚は気にしないようにねとしてくれます。ああいう人だからと言われます。だから気にしないように持ち上げるようにした方がいいと思うよと言われました。そんな風になるには少し時間がかかるかもしれないと思います
215	35	男性	なかなか一般就労になるのは難しいです。いつか自分に合った仕事ができると思います。皆で楽しく元気に仕事をして、また交流会で会いましょう
216	25	男性	私は就労移行支援を経て今の仕事に就くことができました。その間、社会でのルール、身だしなみを始め、色々な作業をすることで、沢山の経験を積むことができました。それによって自分のできる事が増えて自信ができました。その事業所の方々の努力で今の仕事を見つけていただき、現在頑張っています。私は言葉をしゃべることが苦手で、面接を何回も受けましたが、ことごとく落ちました。今の仕事は現場実習、体験を数ヶ月して就職にこぎつけました。面接のみで自信を失っていた私に、とても良い機会とチャンスを与えて頂きました。その人にできる能力を、普通の試験、面接のみで判断せず、実際に体験させてみて、多くの能力を社会に少しでも役立たせていただくとうれしいです。仕事では課題や問題点があれば、その度に就業サポートの方に間に入って頂き、職場の方と良い方向へいくようにしていただいています。自分もできるだけ上手くなり、職場の皆さんの役立てるよう頑張りたいと思います
217	17	女性	障がい者も関係なく、みんなとの関係を大事にして楽しく働けたらいいなと思っています。職場の人が手話を覚えてくださったら、コミュニケーションもできるし、どんな内容の仕事なのか、分かるので助かると思います。筆談でも助かります

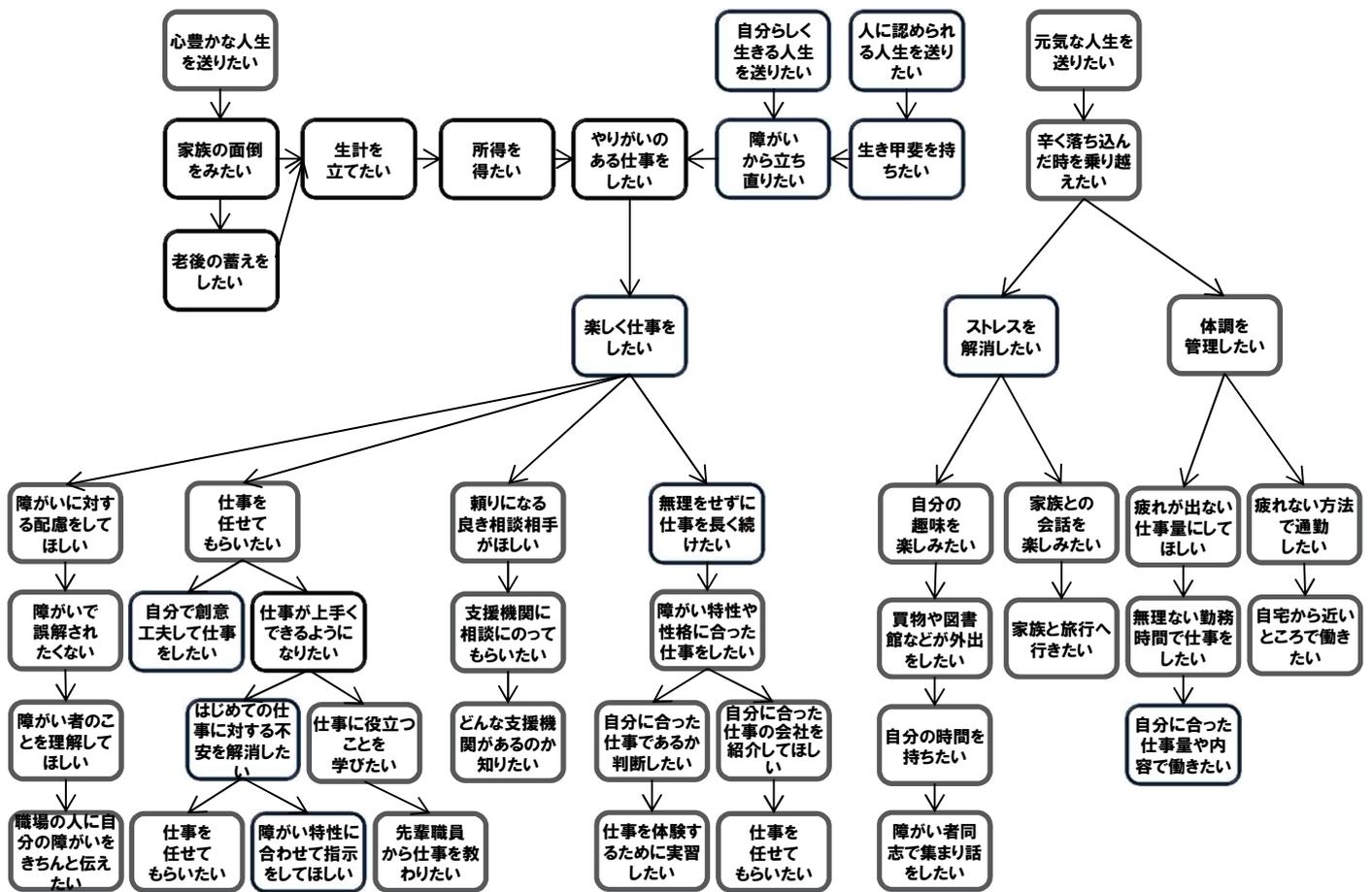
**6. デブスインタビューで得られた仮説ニーズ
(ニーズ構造図)**

障がい者の就労に関するニーズの構造図
(視覚障がい)



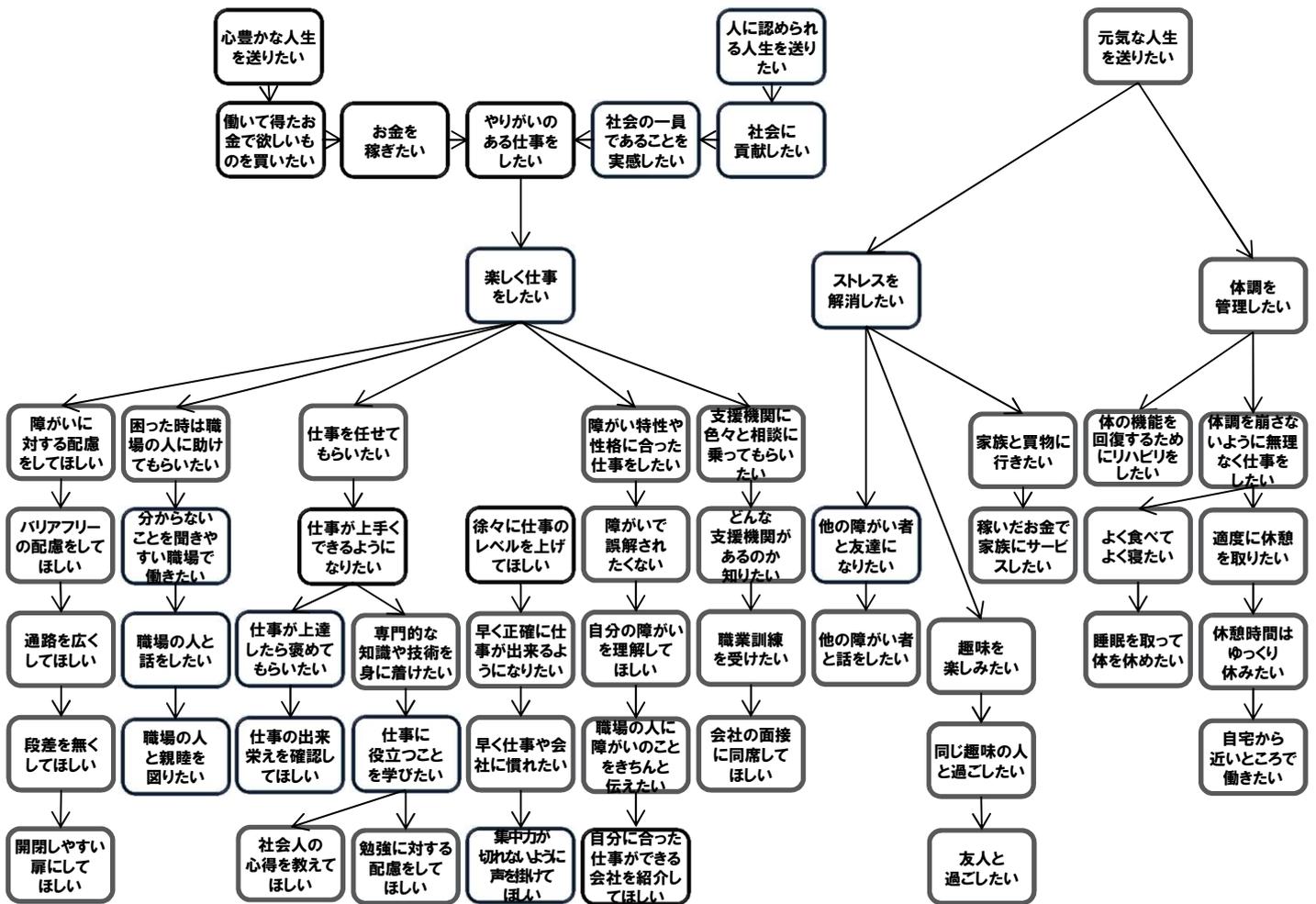
データ:インタビューの発言から読み取ったニーズを体系的に整理した。

障がい者の就労に関するニーズの構造図
(聴覚障がい)



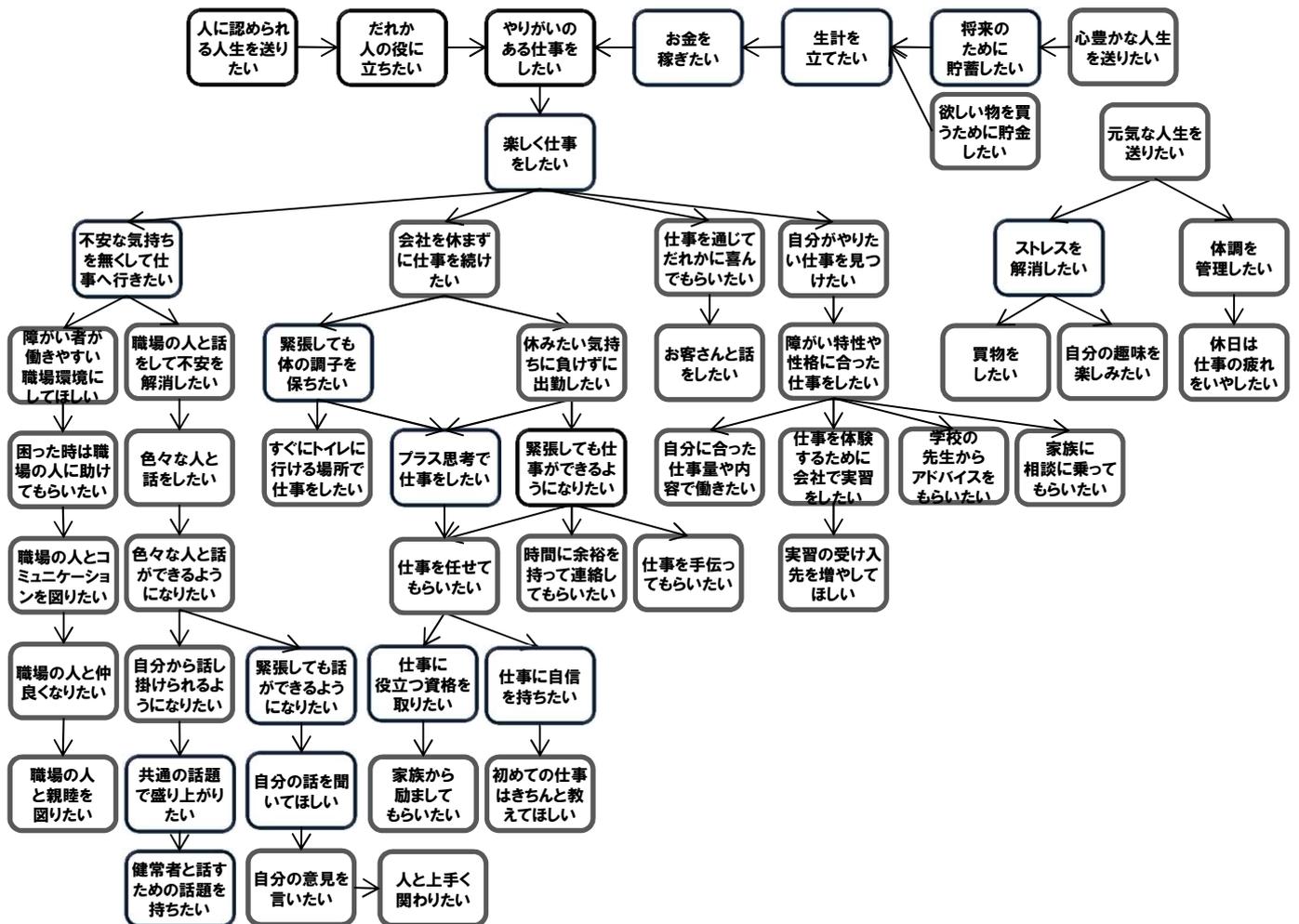
データ:インタビューの発言から読み取ったニーズを体系的に整理した。

障がい者の就労に関するニーズの構造図
(肢体不自由)



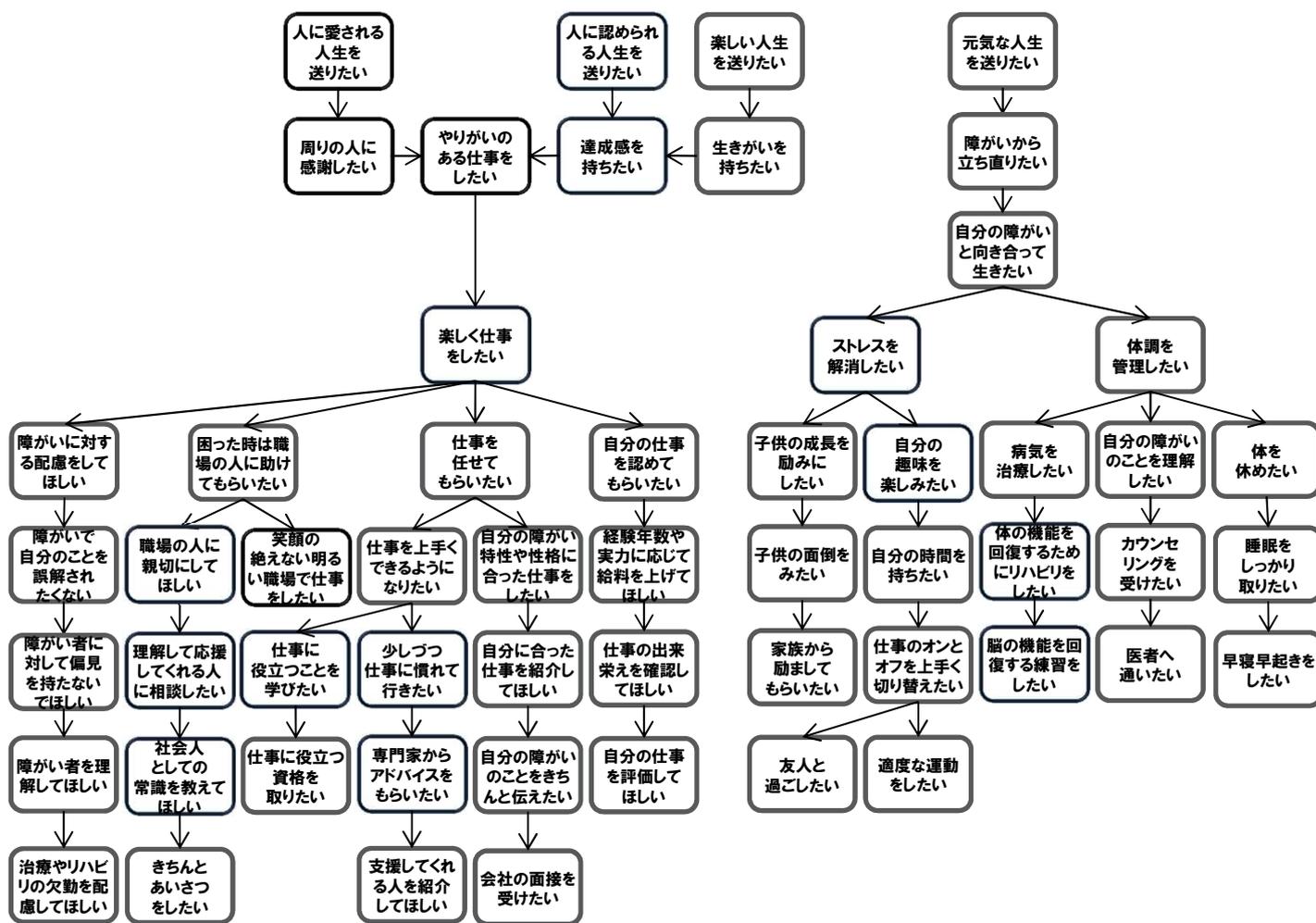
データ:インタビューの発言から読み取った
ニーズを体系的に整理した。

障がい者の就労に関するニーズの構造図
(精神障がい)



データ: インタビューの発言から読み取ったニーズを体系的に整理した。

障がい者の就労に関するニーズの構造図
(高次脳機能障がい)



データ:インタビューの発言から読み取った
ニーズを体系的に整理した。

**7. 仕事に関するアンケート調査
調査票**